

佐倉市男女平等参画基本計画
【第4期】〔改訂版〕
進行管理調査結果一覧
〔令和6年度分〕

重点事業一覧

事業No.	基本事業名	所管課
Ⅰ. 人権の尊重		
1	人権尊重についての広報・啓発	自治人権推進課
15 ¹²	セクハラ、DVに関する情報提供	自治人権推進課、こども家庭課
18 ¹⁵	DV被害者に接する関係職員への研修機会の提供	こども家庭課
22 ¹⁹	市の相談機能及び関係機関との連携の強化	高齢者福祉課、こども家庭課
23 ²⁰	緊急保護等を求める配偶者等暴力被害者の支援	高齢者福祉課、障害福祉課、こども家庭課
29 ²⁶	被害者の早期発見に向けた機関の連携	高齢者福祉課、障害福祉課、母子保健課
33 ³⁰	男性の育児や介護に関する情報と学習機会の提供	高齢者福祉課、こども保育課、母子保健課
34 ³¹	固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進	自治人権推進課、公民館
46 ⁴³	学校教育における男女平等教育の推進	指導課
49 ⁴⁶	学校と家庭、地域との連携	指導課
Ⅱ. あらゆる場への男女平等参画の推進		
55 ⁵²	各種審議会・委員会等の女性委員比率の向上	行政管理課、自治人権推進課
59 ⁵⁶	事業所や各種団体等への男女平等意識の醸成	自治人権推進課
64 ⁶¹	市管理職への女性登用推進	人事課
67 ⁶⁴	多様な働き方ができる環境の整備	商工振興課
69 ⁶⁶	事業所等へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発	商工振興課
71 ⁶⁸	女性の職業能力開発の支援	商工振興課
72 ⁶⁹	就業相談事業の支援	商工振興課
77 ⁷⁴	農業従事者を対象に、男女平等参画を実現するための研修会等の開催	農政課
85 ⁸²	家庭における男女平等参画意識の浸透を図るための学習機会や情報の提供	自治人権推進課
87 ⁸⁴	保育サービス等の充実	こども保育課
91 ⁸⁸	保育施設等の整備、拡充	こども政策課
92 ⁸⁹	学童保育事業の充実	こども保育課
96 ⁹⁴	地域活動における女性リーダーの育成	自治人権推進課
103 ¹⁰¹	市民参加による男女平等参画事業の充実	自治人権推進課
Ⅲ. 安心して暮らせるまちづくり		
120 ¹¹⁹	高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援	高齢者福祉課、公民館
Ⅳ. 推進体制の整備・充実		
130 ¹²⁹	市職員への意識啓発	自治人権推進課

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	① 人権侵害を許さない社会環境づくり

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 人権尊重についての広報・啓発
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	講演会の開催や広報番組の放送を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆市民向け啓発事業として、昨年度に引き続き、市広報番組で人権特集を放送しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・番組名 佐倉市広報番組「Weekly さくら」 ・放送日 令和6年12月16日（月）～12月22日（日） ・タイトル 特集【子育てしやすい佐倉】育児休業から考える男女平等参画 ・講師 遠藤 恵子（城西国際大学教授） ・チャンネル ケーブルネット 296 <p>※放送期間終了後、YouTube 市公式チャンネルでも配信（無期限）。市 HP にも掲載。</p> <p>◆人権擁護委員による人権教室を開催し、啓発用品を配布しました。（志津地区7学童保育所、印南小学校）</p> <p>◆人権出前授業を8回開催しました（印南小学校、臼井小学校、山王小学校、間野台小学校、染井野小学校、寺崎小学校、青菅小学校、臼井西中学校）。</p> <p>◆小学5・6年生を対象に人権標語コンテストを実施しました（市内21校1,960編の応募あり）。コンテストの入賞作品集を作成し、出先機関に配布しました。</p> <p>◆こうほう佐倉に、人権に関する啓発記事を掲載しました。</p> <p>5月15日号→人権擁護委員の日（6月1日）周知、市内人権擁護委員の紹介</p> <p>12月1日号→人権週間（12月4日～10日）周知、標語コンテスト入賞作品掲載</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆人権特集について、市の管理職（特別職含む）で構成される「佐倉市人権・男女平等参画施策推進会議及び調整会議」で実施したアンケートにおいて、「当事業は、市民の人権への理解や関心を深めるために、効果があると思いますか。」という質問に対し、「とても効果がある」（25.6%）及び「効果がある」（66.7%）という回答を合わせ、“効果がある”との回答が約92.3%と高い数字となっており、事業の効果は高いと考えます。また、YouTube 佐倉市公式チャンネルでも無期限で配信することで、対象を限定せず、広く市民に啓発することができています。</p> <p>◆学校主催の人権集会などに講師を派遣する人権出前授業について、実施した学校からのアンケートにおいて、「児童・生徒の人権問題への理解や関心は深まったと思います</p>

	か？」という質問に対し、全ての学校で「とても深まった」「おおむね深まった」という回答になっており、事業の効果は高いと考えます。人権教室、人権標語コンテストも含めて、子どもたちが人権について考える機会となりますので、今後も継続して実施していきたいと考えます。
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>人権特集は、放送形態上、番組の視聴率の集計は出来ませんが、YouTube の市公式チャンネルのコンテンツをみると、当番組が他コンテンツと比べて視聴回数が少ないことが見て取れます。番組の周知方法やより興味を持ってもらえるテーマを検討していく必要があります。</p> <p>また、人権教室、人権出前授業は、昨年度よりも応募が増加しています。今後も、より多くの学校で実施できるよう、学校への周知方法について、指導課や人権擁護委員とさらに連携していく必要があると考えています。</p>
指標	(目標) 講演等の実施 年 1 回以上 (実績) 年 1 回 (人権啓発番組を放送)

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和 6 年度分 総合評価	コメント
<p>4.9_{/5}</p> <p>(評価 A)</p>	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2 人権侵害に対する相談等の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	人権相談の充実、法務局との連携等を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆「法律・人権・行政相談」を月3回実施しました。（会場：ミレニアムセンター佐倉 等）</p> <p>◆男女平等参画推進センターミウズ（以下、ミウズ）において、「女性のための相談」を毎週金曜日に実施しました。</p> <p>◆人権週間（12月4日～10日）に合わせて実施される、法務局主催の「人権相談所」の案内を、こうほう佐倉12月1日号に掲載しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「法律・人権・行政相談」人権相談件数（R6年度）：46件 ・「女性のための相談」相談件数（R6年度）：195名（電話相談含む） ・「女性のための法律相談」相談件数（R6年度）：26名（面談） <p>事業の成果・効果</p> <p>◆法律・人権・行政相談は、予約枠がすべて埋まる相談日もあり、ミウズの女性相談についても、定期的な利用がある状況です。これらのことから、市主催の各相談事業は、市民の需要が高く、今後も継続して実施していくべきと考えます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>法律・人権・行政相談では対応できる案件に限りがあるため、他の相談機関との連携をさらに強化する必要があります。ミウズの女性相談は、相談件数が年々伸びており、市民の認知度が高まっていると感じております。引き続き、周知に努めてまいります。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 メディア・リテラシーに関する意識啓発
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	様々なメディアから発信される情報を、主体的に収集・判断できる能力の向上を図り、理解を深めるための学習機会や情報を提供します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズで、メディア・リテラシーに関する図書4冊を配架、貸出しをしています。（『マスコミは何を伝えないか』『メディア・リテラシー入門』『メディア・リテラシーとジェンダー』『ジェンダー目線の広告観察』） ※平成28年度には、ミウズでメディア・リテラシーに関する講座を実施しました。 ◆男女平等参画に関する新聞の切り抜き等をミウズ入口に掲示し、都度更新しています。
	事業の成果・効果 ◆情報化社会における昨今、様々な意見・考え・内容が氾濫する中で、正しい情報をピックアップできる手段を身に着けることができます。
	今後の課題・改善点 その時々々の社会状況も考慮しつつ、図書の更新や講座の開催を考えていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 人権尊重の視点に立った広報活動
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等をはじめとした人権に配慮した表現を用いて、各種広報媒体で発信します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆広報紙、広報番組共に目標値を上回り、目標を達成することができた。
	事業の成果・効果 ◆広報紙に関連記事を年 11 回掲載、人権尊重の視点に立った題材の広報番組を年 17 回放送しました。
	今後の課題・改善点 男女平等や性の多様性など、人権に配慮した表現について、引き続き慎重に取り扱っていきます。
指標	（目標）男女平等をはじめとした人権に配慮した表現の使用 随時 （実績）男女平等をはじめとした人権に配慮した表現の使用 随時 （目標）各種広報媒体に関連記事を掲載 年 6 回以上 （実績）各種広報媒体に関連記事を掲載 年 11 回 （目標）人権尊重の視点に立った広報番組の放送 年 4 回以上 （実績）人権尊重の視点に立った広報番組の放送 年 17 回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	② 市役所におけるあらゆるハラスメント行為の防止

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 ハラスメント行為等に関する調査・研究の実施
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	市職員を対象にした自己点検を活用し、人権を尊重する視点での項目を設定し、実態の把握に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆令和6年12月から令和7年1月に実施した「職員自己点検表」にハラスメントに関する点検項目を設定し、全職員に調査・チェックを実施しました。 ◆例年4月に実施する新規採用研修にて、ハラスメントについての時間を設けるとともに、6級昇格者に対しては、令和4年度から新たにハラスメントに特化した研修を実施しております。
	事業の成果・効果 ◆職員自己点検表では、自身の言動の確認を求め、ほとんどの職員がハラスメントに該当する行為は行っていないことが確認できました。 ◆研修では、ハラスメントの性質の違いについて見識を深めることができた等の意見が多く、効果が高い研修実施であったことを確認しています。（受講者10名）
	今後の課題・改善点 近年、関心が高まっている「カスタマーハラスメント」について、職員の対応等について周知について、令和7年度以降推進します。
指標	（目標）自己点検を活用したセクハラに関する実態調査及び意識啓発 全職員に年1回 （実績）全職員に年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6 ハラスメント行為等の相談窓口の充実
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	利用しやすい相談体制の構築を目指し、相談窓口の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆人事課へ女性保健師を配置し、相談対応を実施しています。 ◆庁内メール、職場に関する申告書を活用し、プライバシーに配慮した相談体制を図りました。
	事業の成果・効果 ◆職員から、直接人事課相談窓口へ相談できる旨を周知すると共に、本人のプライバシーは配慮し、事実関係を迅速かつ正確に把握し、対処にあたりました。
	今後の課題・改善点 人事課相談窓口の利用方法について、庁内掲示板等にて周知します。また、機を捉えてさらに、職員意識の向上に取り組みます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7 市職員の行動規範の徹底と研修の実施
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	「職場におけるセクシュアル・ハラスメントの防止に関する要綱」についての研修会等を実施し、周知を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆「職員自己点検表」にハラスメントに関する項目を設定し、全職員に調査・チェックを実施しました。</p> <p>◆新規採用職員研修及び6級昇格者研修の中で、ハラスメント行為の防止に関する周知を図りました。</p> <p>◆庁内掲示板により「過去に報道された公務員不祥事に関する事例」を全職員へ周知し、職場におけるセクシュアル・ハラスメント行為防止の啓発に努めました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆研修では、ハラスメントの性質の違いについて見識を深めることができた等の意見が多く、効果が高い研修実施であったことを確認しています。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>管理的立場に求められる意識啓発はもとより、任意職員についても参加できるようなプログラムを検討して参ります。</p>
指標	<p>（目標）新規採用職員等、未受講者に対する研修の実施 年1回</p> <p>（実績）職員自己点検表による調査・チェック1回、新規採用研修1回、6級昇格者研修1回</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	③ 国際理解・文化交流の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8 国際的な男女平等に関する情報及び在住外国人との交流機会の提供
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	佐倉国際交流基金や佐倉日蘭協会等と連携し、文化や風習、男女平等意識など外国での価値観や国際情勢等について、相互理解を深めるための情報提供を行うとともに、多様な文化に対して開かれた都市となるよう、市民レベルでの国際交流の推進や交流機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆佐倉国際交流基金との共催で、国際理解講演会を実施しました。 6月：「岐路に立つ中国の行方 日本はどのように中国と付き合うべきか」参加者 293 名 9月：「拡大する政府債務 経済破綻を回避するには」(参加者 188 名) 10月：日本のイノベーション力の再構築」(参加者 166 名)</p> <p>◆佐倉国際交流基金との共催で、佐倉国際スピーチコンテストを開催しました。 (参加者：幼児～小学生の部 24 名、中学生～シニアの部 23 名)</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆約 650 名の方が講演会に参加しており、国際情勢等についての理解を深める機会になりました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>今後も、国際的な相互理解や国際交流の推進につながる事業を実施していきます。</p>
指標	(目標) 講演会等の開催 年 2 回 (実績) 3 回実施 (目標) 交流機会の提供 年 1 回 (実績) 1 回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8 国際的な男女平等に関する情報及び在住外国人との交流機会の提供
所管課	文化課
区分	継続（第2期）
事業概要	佐倉国際交流基金や佐倉日蘭協会等と連携し、文化や風習、男女平等意識など外国での価値観や国際情勢等について、相互理解を深めるための情報提供を行うとともに、多様な文化に対して開かれた都市となるよう、市民レベルでの国際交流の推進や交流機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 【佐倉オランダ児童交流事業】 ◆昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や、国際情勢の不安定化などにより児童の健康と安全に配慮し、事業を中止しました。
	事業の成果・効果 ◆佐倉オランダ児童交流事業を中止としています。
	今後の課題・改善点 今後、「佐倉オランダ児童交流事業」の継続が難しくなっており、市民（主に児童）がオランダの生活を経験して、海外におけるワーク・ライフ・バランスのあり方などを実際に感じる機会を提供することが不透明となっています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	文化課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 外国人への情報提供及び相談機能の充実
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	多言語による情報提供を進めるとともに、佐倉国際交流基金等と連携し、相談機能の充実や日本語学習の支援を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆多言語による情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語版広報紙（英語、スペイン語、中国語）を毎月1回発行しました。 ・また、外国人来庁者に対して、国際交流推進員による英語・スペイン語・中国語での窓口対応を行いました。 <p>◆相談機能の充実</p> <p>佐倉国際交流基金に外国人生活相談事業を業務委託し、英語、スペイン語、中国語による電話及び面接による相談を実施するとともに、学校や病院での通訳、あるいは子育て支援などの文書の翻訳などの外国人支援活動を実施しました。</p> <p>◆日本語学習の支援</p> <p>佐倉国際交流基金に外国人のための日本語講座事業を委託し、原則、週1回、日本語学習の支援を行いました。また新規事業として、文化や慣習、宗教上の理由によって、男性と同じ教室等で学習できない外国人女性のための日本語講座事業を立ち上げ、日本語学習の機会を提供しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆上記の事業を着実に実施しました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>今後も多言語による情報提供や、生活相談・日本語学習支援の事業を継続していきます。</p>
指標	（目標）多言語による情報提供 月1回以上 （実績）毎月1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No. ・ 事業名	10 国際交流を担うボランティアの充実
所管課	広報課
区分	継続（第４期）
事業概要	外国人が抱える言語やコミュニケーションに伴う問題を解決するために、千葉県や佐倉国際交流基金と連携し、外国人を支援するボランティアの養成を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆外国人講師と英語でコミュニケーションを体験する「イングリッシュサロン」の広報を行いました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆市民の英語でのコミュニケーション力向上や、国際交流意識の醸成に努めました。
	<u>今後の課題・改善点</u> ボランティア養成のために有効な方法を検討し、実施します。
指標	（目標）講座等の開催 年１回 （実績）なし

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	11 学校における国際理解教育の推進
所管課	指導課
区分	継続（第3期改定）
事業概要	市立小中学校に英語指導員（ALT）を派遣し、様々な国の文化にふれる機会を促進します。また、ALT の雇用にあたっては、性別や出身国等、さまざまな属性の人を雇用するように考慮します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）	
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男性 11 名、女性 8 名の ALT を雇用しました。また、カナダ、フィリピン、イギリス、アメリカ合衆国、マレーシア、スリランカ出身の ALT を雇用し、1 年毎に配置替えを行い、児童生徒が様々な国の文化にふれる機会を促進しています。	
	事業の成果・効果 ◆授業における様々な場面において、各 ALT に出身国の文化や習慣などを紹介する機会を設定することで、児童生徒が異国の文化にふれることができました。	
	今後の課題・改善点 授業の中で子どもたちが ALT とコミュニケーションをとる機会を増やしていくことで、異国文化や外国人に対する理解を深めていきます。	
指標	（目標）ALT による英語・外国語活動授業の実施	全小中学校での実施
	（実績）ALT による英語・外国語活動授業の実施	全小中学校での実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	④ 性の多様性に関する理解の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	12 性の多様性に関する情報提供や講座等の実施
所管課	自治人権推進課
区分	新規
事業概要	性の多様性について理解を深めるため、市民等に対して情報提供や講座等の啓発を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆人権尊重のまちづくりデリバリー事業の中で、LGBTQ フレンズによる「多様性に関する講演会」を実施しました。 対象：間野台小学校児童生徒 456 名、教員 27 名
	事業の成果・効果 ◆「多様性について、わかりやすい説明のもと、子どもたちにお話ししてくださり、理解が深まったと実感しております。中には悩んでいたという子も数名おり、そういう子にとってもよい機会だったと思います。来年度もぜひよろしくお願いいたします」という感想をいただきました。
	今後の課題・改善点 より多くの市民が性の多様性について認識・理解できるよう、継続的な情報提供などを行っていく必要があります。
指標	（目標）情報提供や講座等の実施 年 1 回以上 （実績）年 1 回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	13 市職員への性の多様性に関する研修等の実施
所管課	自治人権推進課
区分	新規
事業概要	市職員が性の多様性について正しく理解し、当事者に寄り添った適切な対応・配慮が身に付くように研修等を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆新規採用職員研修（令和6年10月「男女平等参画講座」）を、性の多様性に関する話も含めて実施しました。</p> <p>◆2月に実施した「人権・男女平等参画に関する自己点検」を全職員対象に行った際に、「性のあり方について、多様であることを意識していますか」という設問を設けました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆職員自己点検依頼数 1,016 人、うち回答数 888 人（回答率 87.4%）のうち、該当する設問への回答率</p> <p>「常に意識している」69.8%、「意識するように心がけている」24.8%、 「時々意識するように心がけている」4.2%、「無回答」1.2%</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>さまざまな形で、性の多様性について職員が理解する機会を設けるよう検討していく必要があります。</p>
指標	（目標）研修等の実施 年1回以上 （実績）年2回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	14 性の多様性に配慮した行政サービス・手続
所管課	自治人権推進課
区分	新規
事業概要	行政サービスや手続における性別情報の取得は、法的に義務付けられたものや事務の性質上必要であるもの、男女平等参画推進のため必要なものなどを除き行わないものとします。性別情報の取得が必要と判断した場合でも、性別欄の記載方法等を性の多様性に配慮したものとします。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の実施に向けて、関係課との調整、要綱の制定、職員への周知等を行いました。また、市内医療機関宛にスタッフへの情報共有や医療における配慮など、制度に関する理解・協力を依頼しました。
	事業の成果・効果 ◆パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度に関することを、佐倉市職員用掲示板を通じて事前周知を行いました。
	今後の課題・改善点 市民への周知は令和 7 年度以降になりますが、継続的な広報を続けていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	① DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1512 セクハラ、DV に関する情報提供
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	個人の権利を尊重するという視点から、セクハラ、DV など性差に由来する人権侵害や暴力の根絶に向けた情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ミウズにおいて、あらゆる暴力を根絶する運動「パープルリボン・プロジェクト」を実施しました（こうほう佐倉 11/15 号に掲載）。また、市内施設（17 か所）の協力のもと、施設の窓口に「DV 防止」アピール立体リースを設置しました。</p> <p>◆ミウズのテーマ展示（11 月）で女性に対する暴力をなくす運動について掲示しました。</p> <p>◆ミウズで DV に関する図書 6 冊（内容：精神的 DV、夫からのモラルハラスメント、モラハラの環境を生きた人たち、DV シェルターの女たち、恋する前に—DV しない・されない 10 代のためのガイドブック、愛を言い訳にする人たち—DV 加害男性 700 人—の告白—）の貸出をしています。</p> <p>◆ミウズ講座「DV（ドメスティック・バイオレンス）からの回復～自分らしく輝くためには～」</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆ミウズの「パープルリボン・プロジェクト」で設置する「DV 防止」アピール立体リースをきっかけに、「パープルリボン・プロジェクト」について知っていただく機会に繋がったと考えています。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>市内施設を訪れる機会の少ない世代にも、パープルリボン（プロジェクト）の存在や、人権侵害や暴力を受けた際の対策を知ってもらうため、引き続き情報提供の方法を考えていく必要があります。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.5 _{/5} （評価 A）	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1512 セクハラ、DVに関する情報提供
所管課	こども家庭課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	個人の人権を尊重するという視点から、セクハラ、DV など性差に由来する人権侵害や暴力の根絶に向けた情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）						
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆女性に対する暴力運動に合わせ、県の作成した回覧用リーフレットを11月に自治会回覧用に配布しました。配布数：4,530枚</p> <p>◆県の配布するDV相談に関するカード及びステッカーを市庁舎、保健センター、コミュニティセンター、公民館、図書館に配布しました。 配布数：カード600枚、ステッカー240枚</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆これまでのDV相談対応のべ件数</p> <table border="1"> <tr> <td>令和4年度</td> <td>429件（電話308 面接121）</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>470件（電話216 面接254）</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>417件（電話211 面接206）</td> </tr> </table> <p>上記の経過から、DV相談支援機関として定着していると考えております。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>様々な状況にある個別の状況や希望を踏まえ、関係機関と連携した相談対応を継続していきます。</p>	令和4年度	429件（電話308 面接121）	令和5年度	470件（電話216 面接254）	令和6年度	417件（電話211 面接206）
令和4年度	429件（電話308 面接121）						
令和5年度	470件（電話216 面接254）						
令和6年度	417件（電話211 面接206）						
指標	<p>（目標）啓発リーフレットの配布・住民回覧 年1回以上</p> <p>（実績）上記のとおり</p>						

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.7 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1613 デート DV 防止に関する啓発の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第3期改定）
事業概要	若年層向けに、デート DV に関する正しい理解を促進するための啓発活動を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ミウズ講座「DV（ドメスティック・バイオレンス）からの回復～自分らしく輝くためには～」</p> <p>日時：令和6年9月1日（日）9時00分～30日（月）20:00</p> <p>場所：オンライン講座（You Tube 限定配信）</p> <p>講師：西山 さつき（NPO 法人レジリエンス代表理事）</p> <p>視聴数：139 回</p> <p>◆ミウズで、デート DV に関する図書（『恋する前に一DV しない・させない 10 代のためのガイドブック』『ストップ！デートDV』）の貸出しをしています。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆ミウズ講座では、You Tube にて一定期間の配信を行うという形態にしたことで、より多くの人に受講してもらう機会が見込めました。</p> <p>◆被害にあった場合の対策法を知っていることで、事が大きくなる前に対処することができます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>デート DV に対する正しい理解と対策を若年層に周知していくとともに、知識を伝えることができるよう、幅広い世代に対しても啓発していく必要があります。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1613 デート DV 防止に関する啓発の実施
所管課	こども家庭課
区分	継続（第3期改定）
事業概要	若年層向けに、デート DV に関する正しい理解を促進するための啓発活動を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆若い世代がDV被害者及び加害者になることへの防止に向けて、デートDV防止啓発についてわかりやすく見直したリーフレットを印刷作成（1,450部）し、成人式において、資料と併せて配布しました。
	事業の成果・効果 ◆若年層の目に触れることで、将来にわたって両性（その他の性も含む）が互いに尊重しあう意識の醸成が期待されます。
	今後の課題・改善点 引き続き事業を実施してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1714 DV についての学習機会の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	性差に由来する暴力の根絶に向けて、講座・講演会等の学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆「DV（ドメスティック・バイオレンス）からの回復～自分らしく輝くためには～」 日時：9月1日（日）9:00～30日（月）20:00 場所：オンライン講座（You Tube 限定配信） 講師：西山 さつき（NPO 法人レジリエンス代表理事） 視聴数：139 回</p> <p>◆「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11/12～11/25）にあわせ、こうほう佐倉 11/15 号に DV 防止と相談窓口の記事を掲載しました。また、同期間にミウズにおいて、あらゆる暴力を根絶する運動「パープルリボン・プロジェクト」を実施し、市内施設（18 か所）の協力のもと、施設の窓口に「DV 防止」アピール立体リースを設置し、暴力撲滅に向けた運動について啓発しました。</p> <p>◆ミウズのテーマ展示（11 月）で女性に対する暴力をなくす運動について掲示しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆ミウズ講座では、You Tube にて一定期間の配信という形態にしたことで、より多くの人に受講してもらう機会を増やすことができました。</p> <p>◆広報誌や市の施設で啓発を行うことで、多くの人に情報提供が行えます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>DV 防止に関する講座については、定期的開催していく必要があります。また、状況に応じた情報提供を行っていく必要があります。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1815 DV 被害者に接する関係職員への研修機会の提供
所管課	こども家庭課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	DV 被害者に接する関係職員に対して、被害者の人権等に十分な配慮がなされるよう、研修機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆DV 被害者支援に関する研修に参加し、関係職員で内容を共有しました。 ※令和6年度 研修参加人数 延べ24人 ◆市職員を対象に、来庁者にDV被害が疑われる場合に適切に対応できるよう、こども家庭課、高齢者福祉課、障害福祉課の三課合同で家族間等暴力被害者窓口対応マニュアル研修を実施しました。 ※令和6年度 参加者数27名
	事業の成果・効果 ◆市職員を対象とした研修は、人事課との協議により、令和4年度から新規採用職員研修の一部に導入しました。これにより、関係部署に配属されている職員に限らず、広く市職員に理解を深めることが期待できます。 ◆上記研修の実施と併せ、イントラネットで対応マニュアルを案内することで、研修に参加しない職員も適切な対応方法を確認できるよう配慮しました。
	今後の課題・改善点 外部研修や関係機関との会議へ参加し、関係職員のDV被害者への対応力の向上を図ります。 市職員への研修については、内容を工夫しながら、関係各課と連携し、引き続き実施してまいります。
	指標 （目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.8 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1916 性の商品化、性被害及び望まない妊娠の防止に関する情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	性を人権尊重の視点からとらえることができるよう、関連情報の収集・提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ミウズで、3月にテーマ展示「こどもの性被害のサインを見逃さないで」を行いました</p> <p>◆ミウズで、実父から受けた性虐待について書かれた図書や、AV出演を強要された女性たちについて書かれた図書を貸出しています。</p> <p>◆内閣府のAV出演強要及び「JKビジネス」等被害防止啓発サイトに、女性問題に関する相談窓口として、ミウズについて掲載されています。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆図書の貸出だけでなく、テーマ展示を行うことで、多くの人に情報提供が行えます。</p> <p>◆ミウズという相談窓口の存在は、被害にあった方の救済場所として機能することができます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>状況にあわせた情報提供を行っていく必要があります。</p> <p>図書や展示の閲覧は、既に興味を持っている方が対象となることが多いため、そうでない方にも興味を持ち学習していただく手法を検討する必要があります。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1916 性の商品化、性被害及び望まない妊娠の防止に関する情報の提供
所管課	母子保健課
区分	継続（第2期）
事業概要	性を人権尊重の視点からとらえることができるよう、関連情報の収集・提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆令和6年度から、児童福祉と一体化した「こども家庭センター」を設置しました。予期していない妊娠に戸惑う人には、「にんしん SOS ちば」等の相談機関の紹介や、児童福祉と連携した対応を行っています。</p> <p>◆パパママクラスにおいて、「お産後のママの健康と生活」に関する助産師の講義を行い、望まれた妊娠へとつながるように家族計画に関する指導を行っています。</p> <p>開催回数：11回 参加人数：257人（妊婦130人、夫・パートナー等127人）</p> <p>◆予定外の妊娠や多産の家庭には、新生児訪問等の機会を利用して、保健師・助産師による養育環境の確認や家族計画指導等を行っています。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆こども家庭センターの児童福祉機能と必要に応じて一体的な支援を行うことができます。家庭内の性被害や望まない妊娠の防止のための相談、多産家庭への家族計画指導に取り組むことができます。</p> <p>◆パパママクラスでは、「生命を預かる、育てるという責任感が増した」、「今以上に2人で何でも話し合っていこうと思いました」などという感想がありました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>望まない妊娠に関する相談先のひとつとして、こども家庭センターの周知に努めます。パパママクラスや新生児訪問等の機会を通じて、家族計画指導を行っていきます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2017 性に関する正しい知識の習得
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	性を人権尊重の視点からとらえることができるよう、学校教育における指導・啓発を進めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆各小・中学校では、学校教育活動全体を通して、児童生徒の発達段階を踏まえ、性に関する知識を習得できるよう指導しています。具体的には、心身の機能の発達に関する理解や性感染症等の予防などの科学的知識については保健で扱い、性に関する倫理的な面や人間関係の重要性、自分や他者の価値を尊重し相手を思いやる心を醸成することなどについては、特別活動や道徳などで指導しました。また、教諭が養護教諭と連携して授業を行うなど、各校でより効果的な学びとなるよう工夫されています。 ◆児童生徒の発達段階を踏まえ、集団指導の内容と個別指導の内容を区別して適切な指導となるよう配慮しています。
	事業の成果・効果 ◆保健の授業をとおして、男女の心身の発達の違いを理解することで、お互いの良さを認め合う気持ちを育てることができました。 ◆道徳の授業や特別活動の授業を通して、親切心や思いやり、相互理解、寛容など、人とかかわりの中で重要な心情を養うことができました。
	今後の課題・改善点 児童・生徒に意識を定着させるために、保健や道徳の授業の中で定期的に扱うとともに、教育活動全体を通じて、教職員が性について人権尊重の視点をもって声掛け・指導・啓発を進めます。
指標	（目標）小中学校での性教育の実施 全小中学校での実施 （実績）全小中学校での実施済

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	② DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2118 女性のための相談窓口に関する広報の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	女性のための相談窓口について、広報紙、ホームページ等を活用し、広報活動の充実と情報の周知を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆毎週金曜日にミウズで実施している「女性のための相談」について、こうほう佐倉毎月1日号や情報誌「ミウズ」に、相談案内を掲載しました。 ◆名刺サイズの相談案内カードを、ミウズがあるレイクピアウスイのエレベーター内や、ミウズ入り口付近の配架コーナー、カウンターなどで配布しています。 ◆イオンタウンユウカリが丘に「女性のための法律相談」のポスターを掲示しました。 ◆「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11/12～11/25）にあわせ、こうほう佐倉 11/15号に相談窓口の記事を掲載しました。
	事業の成果・効果 ◆ミウズの存在を知ってもらうことで、男女平等に対する意識の啓発や相談窓口の周知につながるとともに、何かあった時の相談先として機能していくことで、救える人が増えます。
	今後の課題・改善点 若年層にもミウズや相談窓口の存在について知ってもらい、利用していただくため、さらなる案内手段を検討していく必要があります。
指標	（目標）広報誌での案内 年 12 回 （実績）年 12 回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2118 女性のための相談窓口に関する広報の充実
所管課	こども家庭課
区分	継続（第2期）
事業概要	女性のための相談窓口について、広報紙、ホームページ等を活用し、広報活動の充実と情報の周知を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性のための相談窓口を「こうほう佐倉」に毎月掲載（1日号）しました。市WEBサイトには通年で掲載しました。 ◆千葉県女性サポートセンター及び内閣府「DV相談ナビ」のリーフレット及び名刺サイズの案内を市内公共施設へ配布、カウンター等に配架し、相談窓口の周知に努めました。なお、配布にあたっては、自治人権推進課と連携して行いました。 ◆相談対応において、専門職によるDV相談窓口等も積極的に案内し、個々の状況や希望に応じた相談ができるような支援を行いました。
	事業の成果・効果 ◆継続した周知活動により、市民及び関係機関において、相談窓口への理解が定着してきていると考えます。
	今後の課題・改善点 ◆引き続き、実施してまいります。
指標	（目標）広報・ホームページへの掲載 毎月 （実績）通年実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	22[19] 市の相談機能及び関係機関との連携の強化
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	法人委託する地域包括支援センター、民生委員・児童委員、主任児童委員等関係機関と連携し、各世代及びニーズに応じた相談を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆高齢者（65歳以上）の虐待（DVを含む）等に関する相談は、市内5ヶ所の地域包括支援センターと高齢者福祉課において受理しました。対象者の希望や心身状態等に応じて、介護保険サービスや権利擁護に係るサービス等を活用し、生命の安全を最優先する方法を提案・支援するとともに、その後においても、地域包括センター等と連携して訪問や見守りを行いました。
	事業の成果・効果 ◆【令和6年度 高齢者虐待通報のうちDVに関する通報件数】 35件 ※上記通報の被害者性別（疑い含む） 男性 11件、女性 24件
	今後の課題・改善点 家庭内における虐待・暴力について、相談、通報、関連情報が入りやすい体制整備に努めます。また、日頃の相談対応、訪問活動、関係者会議において、高齢者から直接の訴えがない場合でも、担当者がそのリスクを発見し、早期対応できるよう努めます。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.7 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2219 市の相談機能及び関係機関との連携の強化
所管課	こども家庭課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	法人委託する地域包括支援センター、民生委員・児童委員、主任児童委員等関係機関と連携し、各世代及びニーズに応じた相談を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆児童、高齢者、障害者それぞれの虐待防止ネットワークを包括し、かつDV被害者支援も併せて行うための「佐倉市家庭等における虐待・暴力対策ネットワーク」を構成し、分野を超えた関係機関の連携を図りました。</p> <p>◆民生委員・児童委員、主任児童委員の各地区定例会において、虐待及びDV対応について周知をしました。また、見守りが必要な世帯について、ネットワーク関係機関と情報交換を行いました。</p> <p>→地区定例会 14 回（7 地区×2 回）、個別情報交換 32 回（8 機関×4 回）</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆性を問わず、関係機関と連携し各種の相談に対応しました。また、DV相談については、本人の意思を確認し、千葉県女性サポートセンター及び警察と連携し、保護機関へ移送しました。</p> <p>◆相談支援にあたっては、DV相談窓口の庁内案内はあえて設置せず、相談が加害者等に目撃されることの無いよう、相談場所や移動経路等、相談支援体制に配慮しました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>関係機関と情報共有等の連携を図りながら、相談者の希望や状況に応じた対応を継続します。</p>
指標	<p>（目標）来所・電話・訪問相談 随時</p> <p>（実績）市内全体 478 件（うち、こども家庭課対応 417 件）</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.8 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2320 緊急保護等を求める家庭内等暴力被害者の支援
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	関係機関と連携し、被害者及びその家族に適切な支援を行うとともに、状況に応じて緊急避難支援を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆警察・保健所・地域包括支援センター等の関係機関や親族等と連携を図り、被害高齢者等に対し、訪問・助言・支援を状況に応じて行いました。対象者の心身状態により介護保険サービス等の利用に繋ぐとともに、その利用が困難な者には措置入所を実施しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆【令和6年度高齢者虐待通報のうちDVに関する警察等関係機関からの通報】20件 （高齢者虐待通報のうちDVに関する通報件数 35件）</p> <p>◆【令和6年度 高齢者虐待通報のうちDVに関する通報で分離支援した件数】 2件</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>引き続き、関係機関との連携を図りながら、相談・通報のあった対象者の状況を見極め、必要に応じて助言や緊急避難支援を実施します。また、精神疾患等の疾病に起因して家庭内で暴力が発生している場合には、障害福祉課や専門相談機関、医療機関等と連携して対応してまいります。</p>
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.8 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2320 緊急保護等を求める家庭内等暴力被害者の支援
所管課	障害福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	関係機関と連携し、被害者及びその家族に適切な支援を行うとともに、状況に応じて緊急避難支援を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市家庭等における虐待・暴力対策ネットワークによって、DV・児童虐待（こども家庭課）、高齢者虐待（高齢者福祉課）、障害者虐待（障害福祉課）の各ネットワーク間で緊密な連携が可能なシステムが構築・運用されています。 ・令和6年度障害者虐待通報件数：31件 うちDV案件で障害福祉課が窓口となり対応した件数：12件
	事業の成果・効果 ◆虐待通報を受けた際、各ネットワークおよび関係機関と情報共有し、必要な支援につなげることができました。
	今後の課題・改善点 緊急時における一時保護先について、確実な居室確保と支援体制の整備が課題となっています。 現状では、虐待の事実があり、緊急性かつ重要度が高い案件については、その都度短期入所先に連絡するなど、苦慮しながら一時保護先を探していますが、居住系事業所と要諦を締結し、常に一時保護可能な居室を確保している自治体もあることから、今後本市も検討の必要があると考えます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.8 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2320 緊急保護等を求める家庭内等暴力被害者の支援
所管課	こども家庭課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	関係機関と連携し、被害者及びその家族に適切な支援を行うとともに、状況に応じて緊急避難支援を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆性を問わず、相談支援を行い、本人の希望及び必要に応じて、千葉県女性サポートセンター、印旛健康福祉センター（配偶者暴力相談支援センター）及び警察と連携し、保護機関への移送等も含めて対応しました。</p> <p>◆相談支援にあたっては、DV 相談窓口としての庁内案内等はあえて設置せず、相談者が加害者や知人等に目撃されることが無いよう、相談場所等の支援体制に配慮しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆関係機関と連携して各種の相談に対応しました。また、DV 相談においては、本人の意思や緊急性を確認し、対応方法を検討しました。</p> <p>◆女性について、千葉県女性サポートセンター及び警察と連携し、必要に応じて、保護機関へ移送しました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>引き続き、実施してまいります。</p>
指標	（目標）シェルター入所随伴及び緊急避難支援 随時 （実績）必要時実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.8 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2421 配偶者暴力相談支援センターに関する研究
所管課	こども家庭課
区分	継続（第3期）
事業概要	DV 相談への対応の向上を図るため、配偶者暴力相談支援センターの設置について研究します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆配偶者暴力相談支援センターについては、県の配偶者暴力相談センターである印旛健康福祉センターが近距離にあることから、状況に応じて連絡を取り合っています。 連携した対応をとれることから、市としては、当面設置しない方針です。
	事業の成果・効果 ◆配偶者暴力相談支援センターが発行する DV 相談証明以外の相談支援に係る業務は既に実施しており、各機関の役割分担の中で相談支援体制は確保できていると考えます。 ◆年金、公営住宅及び各種給付金に関する手続き、被扶養者から外れるための手続き等について、必要に応じて証明等の書面を交付し、円滑な手続きに向けての支援を行いました。
	今後の課題・改善点 引き続き、国や県、近隣自治体の動向に注意しながら検討してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2522 配偶者等暴力被害者の自立支援の充実
所管課	こども家庭課
区分	継続（第3期）
事業概要	DV 被害者の自立に向け、個々のニーズに応じ、行政機関の各種手続きに関する情報の提供や同行などの援助を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆個別の相談を受ける中でニーズを把握し、必要な支援を検討するとともに、関係機関及び庁内各課と連携しながら情報提供や状況に応じた同行支援等を行いました。
	事業の成果・効果 ◆被害者等からの相談について、個別の希望や状況等に応じた対応を行っています。
	今後の課題・改善点 引き続き、必要な支援を実施してまいります。
指標	（目標）情報提供・同行援助 随時 （実績）必要に応じて随時実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）	○	

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2623 実情に合わせた相談・支援施策の研究
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	男性相談窓口やDV加害者対策などの施策について、調査、研究を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男性から相談等があった場合には、必要に応じて千葉県男女共同参画センターの「男性のための総合相談」を案内しています。また、市役所内の市民利用頻度が高い男性用トイレに「男性相談周知カード」を設置しました。
	事業の成果・効果 ◆男性の相談先がある実態を把握してもらうことができます。
	今後の課題・改善点 男性も相談しやすい環境を整え、相談できる設備があることを周知させていく必要性があります。 男性も被害者になりうる、という現状を知っていただく機会が必要です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2623 実情に合わせた相談・支援施策の研究
所管課	こども家庭課
区分	継続（第3期）
事業概要	男性相談窓口やDV加害者対策などの施策について、調査、研究を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆男性からのDV被害相談等があった場合も、女性の相談者と同様に対応しています。 必要に応じ、千葉県男女共同参画センターの実施する「男性のこころと身体の健康相談」を紹介しています。</p> <p>◆千葉県より配布された男性用DV相談カード、DV相談ステッカーを市内健康管理センター、コミュニティセンター、図書館等に配布しました。</p> <p>◆DV加害者対策については、国や都道府県でも困難な課題であり、具体的な取り組みに至っていないのが実情です。今後も、国や県の動向を注視し研究してまいります。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆被害者等からの相談について、個別の状況等に応じた対応を行っています。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>引き続き、実施してまいります。</p>
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2724 DV、ストーカー行為や虐待等の被害者保護のための住民基本台帳の閲覧等の制限
所管課	市民課
区分	継続（第3期改定）
事業概要	被害者と被害者の同一世帯員を加害者の暴力から保護するため、被害者等からの申し出により、住民基本台帳の閲覧等の制限をします。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆被害者からの支援申出により「住民票の写し」、「住民票記載事項証明書」、「戸籍の附票の写し」の交付制限及び住民基本台帳の閲覧制限を行いました。また、なりすましによる不正な請求を防止する観点から、厳格な本人確認を行いました。</p> <p>◆他部署においても対象者の情報の閲覧制限を行う必要があるため、連携しながら支援・援助を行いました。</p> <p>◆支援措置申出者には、所轄警察署等の相談窓口に申出をしていただくよう案内しました。</p> <p>◆マイナンバー制度における情報連携については、マイナポータル上該当者の情報提供の請求があってもいったんは「不開示」とする設定を行い、請求元へ確認をした上で情報提供を行っています。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆令和6年度末時点での申出者は325人です。同一世帯員のうち併せて支援を行う必要のある332人を加えると、支援措置の対象合計人員は657人です。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>被害者等からの申し出があった場合は、「住民票の写し」、「住民票記載事項証明書」、「戸籍の附票の写し」の交付制限及び住民基本台帳の閲覧制限を行い、被害者と被害者の同一世帯員を加害者の暴力から保護できるよう引き続き努めてまいります。</p>
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	市民課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	③ 関係機関との連携強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2825 DV関係機関との情報共有及び連携の強化
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	家庭内等における暴力対策庁内連絡会議及び家庭等における虐待・暴力対策ネットワーク会議の機能を充実し、関係機関との連携強化を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズで実施している「女性のための相談」および「女性のための法律相談」では、相談内容に応じて、関係機関を紹介しています。
	事業の成果・効果 ◆相談内容に応じた機関案内をすることにより、問題解決に繋がっています。 ◆「女性のための法律相談」は、実施場所を2か所から3か所へ増やし、また新たに土曜日に相談を実施するなど、利便性の向上を図りました。
	今後の課題・改善点 適切な関係機関への紹介を継続できるよう、ミウズとの連携を強化していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2825 DV 関係機関との情報共有及び連携の強化
所管課	こども家庭課
区分	継続（第 2 期）
事業概要	家庭内等における暴力対策庁内連絡会議及び家庭等における虐待・暴力対策ネットワーク会議の機能を充実し、関係機関との連携強化を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆児童、高齢者、障害者それぞれの虐待防止ネットワークを包括し、かつ DV 被害者支援も併せて行うための「佐倉市家庭等における虐待・暴力対策ネットワーク」を構成、代表者会議を開催し、分野を超えた情報交換と関係機関の連携を図りました。 →「佐倉市家庭等における虐待・暴力対策ネットワーク」代表者会議の開催：年 1 回（令和 6 年度は、令和 6 年 10 月 4 日開催）
	事業の成果・効果 ◆年毎にテーマを設け、分野を超えた虐待対応に関する理解を深める機会としています。 ◆令和 6 年度は、代表者会議内で「外国人への支援を考える～支援の視点と配慮」をテーマに研修を行い、関係機関全体での理解を深めました。
	今後の課題・改善点 テーマや開催方法等を工夫しながら、実施を継続します。
指標	（目標）暴力対策ネットワーク会議代表者会議及び庁内会議の開催 年 1 回以上 （実績）1 回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2926 被害者の早期発見に向けた機関の連携
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	母子保健をはじめとする各種保健事業、要介護認定及び障害支援区分認定調査において、家庭内等暴力被害者を早期に発見し、相談機関につなげていきます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」により、高齢者の福祉に職務上関係のある者は、高齢者虐待の早期発見に努めなければならないとされています。高齢者福祉課・介護保険課の業務（相談業務、要介護認定、介護保険料相談、介護給付、介護予防事業等）において、虐待が疑われる場合には速やかに報告を行っています。また、「家族間等暴力被害者窓口対応マニュアル」を整備し、市役所全ての窓口対応で、暴力被害者の疑いがある高齢者を発見したときは、高齢者福祉課へ連絡することについて周知をしております。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆【令和6年度 市役所職員からの通報件数】 2件</p> <p>◆【令和6年度 家族間等暴力被害者窓口対応マニュアル研修】実施回数 1回 （新規採用職員対象：参加人数 27名）</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>引き続き、被害者の早期発見のための対応窓口と方法の周知、関係各課・機関との連携に努めます。また、高齢者虐待ではないと判断したケースについても、警察等関係機関と連携し、助言や見守りの支援に努めます。</p>
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.8 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2926 被害者の早期発見に向けた機関の連携
所管課	障害福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	母子保健をはじめとする各種保健事業、要介護認定及び障害支援区分認定調査において、家庭内等暴力被害者を早期に発見し、相談機関につなげていきます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市障害者総合支援協議会において、障害者虐待の発生状況等を報告するとともに、関係機関への周知や予防に受けた協力依頼を行いました。 ・第1回佐倉市障害者総合支援協議会：令和6年9月12日 ・第2回佐倉市障害者総合支援協議会：令和7年3月13日
	事業の成果・効果 ◆相談支援事業所からの擁護者虐待通報が2件、障害者通所事業所からの擁護者虐待通報が1件ありました。
	今後の課題・改善点 障害者虐待の早期発見に向けて、障害支援区分認定調査を委託している相談支援事業所に加え、障害関係事業所等に対し、相談窓口や相談方法のさらなる周知を図ってまいります。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.8 _{/5} (評価A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2926 被害者の早期発見に向けた機関の連携
所管課	母子保健課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	母子保健をはじめとする各種保健事業、要介護認定及び障害支援区分認定調査において、家庭内等暴力被害者を早期に発見し、相談機関につなげていきます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <p>◆母子健康手帳交付時の妊婦との面談、乳児家庭全戸訪問事業、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査等で、妊婦や子育て家庭への問診や予防接種履歴の確認等を行い、家族との関係性や健康状態等の把握により、早期発見に努めています。</p> <p>妊婦面談数：708人</p> <p>乳児家庭全戸訪問事業：678件（訪問実施率98.3%）</p> <p>1歳6か月児健康診査30回実施、797人（受診率98.2%）</p> <p>3歳児健康診査30回実施、892人（受診率96.6%）</p> <p>◆健診の面談時に、こども家庭庁作成の「子どもを健やかに育むために～愛の鞭ゼロ作戦～」のリーフレットを全家庭にお渡しし、体罰や暴言によらない子育てをすることの啓発をしています。</p>
	事業の成果・効果 <p>◆訪問や健診等から、こども家庭センターの児童福祉機能と連携した人数 110人</p> <p>◆虐待の疑いや不適切な養育環境等を把握、発見した際には、こども家庭センターの統括支援員に連絡する体制が整い、支援方針の決定や早期介入ができています。</p>
	今後の課題・改善点 <p>こども家庭センターとして、早期発見・早期介入を行います。</p> <p>長期里帰り等で保健事業の対象となる時期に面談できない場合には、対象期間が過ぎても、養育状況の把握を継続的にを行い、訪問や面談により把握する必要があります。</p>
指標	<p>（目標）各種保健事業未受診者への受診推奨の強化による受診率の向上</p> <p>全戸訪問事業：95%（生後4か月まで） 1歳6か月児健診：95%</p> <p>3歳児健診：95%</p> <p>（実績）全戸訪問事業98.3% 1歳6か月児健康診査98.2%</p> <p>3歳児健康診査96.6%</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）	○	

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.8 _{/5} (評価 A)	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	④ 女性の視点を盛り込んだ防犯対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3027 暴力の発生を防ぐ環境づくりの推進
所管課	危機管理課
区分	継続（第2期）
事業概要	関係団体と連携した犯罪防止のための地域防犯パトロール等を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆防犯団体及び警察との地域防犯パトロール（合同パトロール）を、5回実施しました。 子どもや女性への声掛け事案などが発生した場合は、その都度青色防犯パトロールなどを実施しました。
	事業の成果・効果 ◆平成14年以降、犯罪の発生件数が減少傾向にあります。 平成14年：3,687件⇒令和6年：636件
	今後の課題・改善点 犯罪発生件数の減少傾向を維持するため、引き続き、警察、市民及び市が一丸となって犯罪発生を抑止に取り組む必要があります。
指標	（目標）防犯カメラの設置箇所数 33箇所 （実績） 33箇所 （目標）青色回転灯を装備した自動車による市内巡回 年36回 （実績）年48回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	危機管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3027 暴力の発生を防ぐ環境づくりの推進
所管課	学務課
区分	継続（第2期）
事業概要	関係団体と連携した犯罪防止のための地域防犯パトロール等を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆学校内外における安全確保に関する活動を、「eye」と「愛」で子供を見守るという「アイアイプロジェクト」とし、学校・家庭・地域が連携・協力し、見守り活動に取り組みました。</p> <p>◆学校や防犯ボランティアへ防犯資材や情報を提供するほか、警察などの機関や学校、地域との連携を図りました。</p> <p>◆業者委託による登下校時の巡回パトロールと、教育委員会事務局職員による青色回転灯装備車での下校時の巡回パトロールを実施しました。</p> <p>◆登下校の安全を守るため、佐倉市内の小学校、地域、保護者で意見交換をする「スクールガードフォーラム」を実施しました。</p> <p>日時・会場 令和6年7月26日・中央公民館 参加人数 100名</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆学校において、PTAの会議や学校だより等で活動報告やボランティアへの参加を呼びかけたことで、保護者の関心が高まっている。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>意見交換や情報交換のための会議は、参加人数が以前よりも少ない傾向であった。スクールガードフォーラムも例年の参加者が180名程度のところ、昨年度と今年度は100名の参加者で開催した。参加人数の減少傾向と、より有意義な意見交換の充実化を図ることが今後の課題である。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	学務課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3128 暴力を誘因する住環境の改善・整備
所管課	道路維持課
区分	継続（第3期）
事業概要	道路照明灯や街灯の設置を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆令和6年度の1年間において、市道へ道路照明灯1基を設置しました。 ◆佐倉市街灯補助金交付申請：上期・下期として2回に分け補助金を交付しました。
	事業の成果・効果 ◆地域からの道路照明灯要望（修繕及び新設）に対して事業を行っており、地域の安全性が向上しました。
	今後の課題・改善点 昨年度は道路照明灯の修繕要望が多く、新設要望への対応数が少なくなってしまったことから、新設要望にも対応できるよう、継続的な予算の確保を行います。
指標	（目標）設置予定灯数に対する設置済灯数の割合 99%以上 （実績）令和6年度設置要望に対し、7.7%実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	道路維持課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3229 女性に対する暴力を誘因する環境の改善
所管課	都市計画課
区分	継続（第2期）
事業概要	女性への暴力を誘因する違反広告物の指導を通じて、地域の環境、防犯面での向上を図ります

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆違反広告物除却作業実施回数 11回
	事業の成果・効果 ◆違反広告物の除却を通じ、地域の環境面、防犯面での向上、景観の維持が図られました。
	今後の課題・改善点 近年、広告媒体の変化によって、女性への暴力を誘引する違反広告物はあまり見られないため、指標の見直しの時期にあると考えます。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	都市計画課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	① 固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3330 男性の育児や介護に関する情報と学習機会の提供
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女が共に育児や介護に関わることの重要性について理解を深め、男性の積極的な参加をうながすための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆認知症の正しい理解と関わり方について学ぶ「認知症サポーター養成講座」を、市主催及び地域団体や学校、企業等での出前講座として開催しました。 ◆高齢者の相談窓口として設置している地域包括支援センター業務において、介護者教室を開催しました。
	事業の成果・効果 ◆認知症サポーター養成講座 実施回数：30回 受講者数：1,454人（男性687人、女性767人） ◆介護者教室 実施回数：20回 延参加人数：408人（男性100人、女性308人） 内容：成年後見制度について、施設の選び方、介護の技術や福祉用具選びのコツ等
	今後の課題・改善点 認知症サポーター養成講座も、介護者教室も男性の参加が少ない傾向があります。実際に介護を担う状況は性別を問わず発生するため、参加希望者が認知症や介護全般に関する情報を得ることができるよう、誰もが参加しやすい学習機会の提供を行っていきます。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.7 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3330 男性の育児や介護に関する情報と学習機会の提供
所管課	こども保育課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女が共に育児や介護に関わることの重要性について理解を深め、男性の積極的な参加をうながすための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆土日祝に子育て講座やイベントを実施し、男女双方が参加しやすいようにしました。 また、家族で参加しやすい内容となるよう計画しました。</p> <p>◆子育て講座、イベント実施回数・参加人数 ◎佐倉市子育て交流センター（夢咲くら館内） 【年間 24 回実施（うち土日の実施回数 12 回） / 参加総数 628 人】 【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子あそび（2 回 9 人）・粘土アート（4 回 60 人）・おひるねアート（2 回 49 人） ・ベビーマッサージ（2 回 19 人）・制作あそび（3 回 60 人） ・おもちゃの選び方（1 回 9 人）・木のワークショップ（2 回 33 人） ・図書館探検（1 回 13 人）・入園のはなし（1 回 25 人） ・こどもの救命講習（1 回 7 人）・親業講座（1 回 4 人）食育講座（1 回 16 人） ・心理士講座（1 回 4 人）・足育講座（1 回 8 人）・えんにちごっこ（1 回 118 人） ・ハロウィンイベント（1 回 57 人）・クリスマス会（1 回 137 人） <p>◎佐倉市子育て支援センター（レイクピアウスイ内） 【年間 14 回実施 / 参加総数 116 人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科セミナー（2 回 16 人）・えいごであそぼう（4 回 27 人）・離乳食講座（1 回 2 人） ・入園のはなし（1 回 15 人）・食育講座（2 回 22 人）・ベビーマッサージ（1 回 5 人） ・出前健康講座（1 回 14 人）・ミウズ共催パパとあそぼうの会（1 回 12 人） ・おとなワークショップ（1 回 3 人） <p>事業の成果・効果</p> <p>◆実施アンケート結果</p> <p>パパとあそぼうの会：「パパだけの集まりは貴重なので、今後も開催して欲しい。」「託児があり、ゆっくり大人だけで話す時間が持て、夫婦で一緒に参加できてよかった。」「パパ講座を今後も継続して欲しい。」などの声がありました。講座の参加者の中には、育児休暇取得中や過去に育児休暇を取得していた方も多く、「育児の中での迷い等誰かと話したい」「他の家庭の様子を聞いたり、子育て情報の共有したり出来たらと思う」など、育児中の悩みについて、情報交換をしたり、共感しあったりする姿がありました。</p>

	<p>◆土日祝日の講座やイベントには、父、母、子と家族で参加し楽しむ様子が見られました。また、父と子という参加もあり、男女共に参加しやすい日程や内容で実施することができました。</p>
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>育児休暇を取得される父親も増えており、こどもと過ごす時間、育児に向き合う時間の中で、悩みや葛藤などもある背景を理解し、市民のニーズに寄り添った講座やイベントを企画検討してまいります。</p> <p>土日祝日に講座やイベントを開催することで、男女共に家族で参加することにつながっています。引き続き、より多くの方に参加していただけるように、講座やイベントの日程や内容を工夫し、関心の高いものになるようにしていきたいと思っております。</p>
指標	<p>(目標) イベント・子育て講座の実施 年2回</p> <p>(実績) 子育て交流センター24回、子育て支援センター14回</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
<p>4.6_{/5}</p> <p>(評価 A)</p>	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3330 男性の育児や介護に関する情報と学習機会の提供
所管課	母子保健課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女が共に育児や介護に関わることの重要性について理解を深め、男性の積極的な参加をうながすための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆妊娠届出・母子健康手帳交付時の面接で働く女性には、「母性健康管理指導事項連絡カード」、これから父になる男性には、厚生労働省作成の育児休業法の周知用リーフレット、日本産婦人科医会等の動画配信を案内しています。パパママクラス参加時に内閣府作成のリーフレット「^{まるまる}〇〇家大作戦」を配付し、男女が育児に関わることへの理解を促す情報提供を行っています。</p> <p>◆勤労状況を踏まえ、パパママクラスを平日や土日に設定し開催しています。講座では、「お産後のママの健康と生活」において、女性ホルモンが与える育児や生活への影響とその対応方法について男女ともに理解する機会を提供しています。また、男性に妊婦ジャケットを用いた妊婦体験を行っています。</p> <p>妊娠届出・母子健康手帳交付時の育児休業制度周知件数：772 件（転入者含む） パパママクラス開催回数：11 回、^{まるまる}〇〇家大作戦配付数：257 枚（受講者全員に配付）</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆パパママクラスのアンケート結果では、「妊婦疑似体験をしてみて、妻の大変さが少し分かった気がする。もっとサポートして少しでも力になりたい」、「これから親になるというのを実感した。パパとしての役割、赤ちゃんとの生活についてしっかり準備していこうと思う」などの感想がありました。</p> <p>◆各種健診時点で「お子さんのお父さんは、育児をしていますか」でよくやっていると回答した割合は、4 か月児 77.4%（令和 5 年度 73.1%）、1 歳 6 か月児 72.8%（令和 5 年度 69.8%）3 歳児 67.5%（令和 5 年度 63.9%）で昨年度よりも増加しました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>働く女性・男性のための出産・育児支援制度について周知していきます。</p> <p>夫婦で話し合う機会や体験実習などにより、男女が共に育児に関わる重要性の理解を推進します。</p>
指標	<p>（目標）積極的に育児をしている父親の割合 75%（令和 17 年度） （実績）72.6%</p> <p>※健康さくら 21（第 3 次）の指標。4 か月児、1 歳 6 か月児、3 歳児の 3 つの時点のよくやっていると回答した割合の平均値。3 つの時点÷3 で算出。</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.8 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3431 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆＜ミウズ男女平等参画講演会＞ 「女らしさ、男らしさをこえて～そもそも、ジェンダーってなに～」 日時：令和6年6月29日（土）13時30分～15時30分 場所：ミレニアムセンター佐倉 ホール 講師：清田 隆之（文筆家） 参加者：83名 内容：なぜ今ジェンダーなのか、日常的な話を紹介しながら、いろいろなことがジェンダーとつながっていることを話されました</p> <p>◆＜ミウズ男女平等参画セミナー＞ 「働く女性のパソコンスキルアップ講座」 「パパとあそぼう～パパも楽しむふれあいひろば～」</p> <p>◆国際女性デー☆フェスタ／ミウズ上映会 『メイド・イン・バングラデシュ』 日時：令和7年3月8日（土）13時00分～15時30分（12時30分～開場） 場所：志津コミュニティセンター 視聴覚室 コメンテーター：伊東 芳幸（日本アカデミー賞協会会員） 参加者：26名（女性19名・男性7名） 内容：世界の繊維産業を支えるバングラデシュで、10代半ばから労働闘争に関わり、組合結成に奮闘してきた女性 ダリヤ・アクター・ドリの実話に基づくドラマ</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆さまざまな世代が参加できる講演会や、ターゲットを絞ったセミナーなど、幅広い事業を展開することができたと思います。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>学習会は、市民が参加したいと思えるテーマを見つけ、開催していく必要があります。また、テーマによっては、オンライン講座も活用し、幅広い世代への学習機会の提供を続けていきます。</p>
指標	（目標）学習会の開催 年2回 （実績）年4回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.2 _{/5} (評価B)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3431 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	中央公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆成人教育事業「佐倉市民カレッジ」1年生のカリキュラムの中で、当該事業のテーマに該当するものとして主に下記の学習活動を実施しました。 ・令和6年11月13日（水）第1学年/学習テーマ：人権/学習内容：男女平等参画について/講師：城西国際大学国際人文学部国際文化学科 准教授 遠藤恵子/参加者：市民カレッジ1年生51名
	事業の成果・効果 ◆佐倉市や世界・日本における男女平等参画への取り組みや、就業における女性割合の推移、DV への対応、家庭における性差の役割からの解放、進路選択における隠れた男女不平等、LGBT などについて学びました。参加者の年齢層は比較的高く、男女の役割からの解放や男女平等の意義、ジェンダー平等について意識が高まり、参加者間で意見の交換などが見られました。
	今後の課題・改善点 市民カレッジ生を対象に学習機会を提供しましたが、家庭教育事業、青少年教育事業では令和元年度まで実施していた家庭教育共通講座「親子で食育講座」を新型コロナウイルス感染で中止にして以来、実施していません。 家庭教育、青少年教育の対象世代にも男女平等参画社会への意識を高めるために、情報、学習機会の提供を行う必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.1 /5 (評価 B)	家庭教育共通講座「親子で食育講座」を再開することを検討していただきたい。

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3431 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	和田公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆「楽しく家庭教育講座」においては、地区内の保護者・小学生を対象に、知識・教養の向上のため親子でピザ作り、巻きバラの壁飾りを親子で作ろうを実施しました。</p> <p>◆例年実施している「佐倉っ子塾料理教室」は、地域の小学生が地域の食材を活かした料理を学ぶため、男女協力して料理を行うとともに、子どもの自立を目指す事業として実施しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆「楽しく家庭教育講座」は、2事業を実施し8組の参加、「佐倉っ子塾料理教室」は3事業を実施し、23名（うち男子2名）が参加、同一小学校であり和気あいあいとした雰囲気の中で実施できました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>今後も参加者の知識・教養向上、参加者増となるよう工夫し継続して事業を実施します。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.5 _{/5} (評価A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3431 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	弥富公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆青少年教育事業「なんでも体験弥富塾」にて、小学生の男女が協力して行う以下の事業を実施しました。</p> <p>○夏のやとみ料理教室 令和6年8月22日（木） 参加：8名（うち女子児童4名・男子児童4名）</p> <p>○おもちゃで成木をつくろう 令和7年1月11日（土） 参加：3名（うち女子児童2名・男子児童1名）</p> <p>○夏のやとみ料理教室 令和7年1月19日（日） 参加：8名（うち女子児童4名・男子児童4名）</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆調理等を通じ、和気あいあいとしながら、小学生男女が共に協力し合うことを学びました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>市民が男女関係なく協力して社会づくりをするため、誰もが興味を持てる、かつ生活に役立つイベントにするよう努めます。</p>
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.8 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3431 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	根郷公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆みんなと遊ぼう ぽっぽちゃんくらぶ 5月～2月 15回 延べ158人参加 今年度は、年間を通して父親の参加があった。
	事業の成果・効果 ◆アンケート ・子育てについて役に立つことを多く学べた ・色々な体験ができた 今年度は、年間を通して父親の参加がありました。
	今後の課題・改善点 さらに父親が参加してもらえよう促していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.3 _{/5} (評価B)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3431 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	志津公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆令和6年度においても、昨年度同様、しづ市民大学において、「しづ学入門」、「健康と暮らし」、「みんなの家政学」の各コース12回の授業を実施しました。</p> <p>◆しづ市民大学「しづ学入門」実施回数12回 卒業生29人</p> <p>◆しづ市民大学「健康と暮らし」実施回数12回 卒業生29人</p> <p>◆しづ市民大学「みんなの家政学」実施回数12回 卒業生28人</p> <p>◆しづ市民大学運営委員が事業に関わりました。男性4人、女性2人。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆心豊かで充実感ある人生を送るために自分らしく学べる場の提供を図りました。アンケートからは回数を増やしてほしいとの要望がありましたので6年度から12回に増やしました。特に「みんなの家政学」コースでは調理実習や洗濯など、家庭生活に結び付く講座を実施しました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>しづ市民大学開設の趣旨は、講座を聞くだけの座学ではなく多彩な学習を学習者自らが創造し、企画並びに運営活動に参画することとなっていますが、社会情勢・価値観の変化に伴い、今後どのように展開していくか検討が必要となります。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.6 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3431 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	白井公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男女平等参画推進に関する事業を計画することが出来ませんでした。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 男女共同参画推進に向けた意識啓発が図られる講座内容の検討及び、講師の選定が必要となります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
コミュニティカレッジではなくて、1つの別事業として組み込むことも含め、検討してもらいたい。	新たな事業とし実施を検討してまいります。

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
2.0 _{/5} (評価D)	他の公民館での実績も参考に、実施できる事業を検討していただきたい。

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	② 男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3532 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ミウズ男女平等参画講演会 「女らしさ、男らしさをこえて～そもそも、ジェンダーってなに～」</p> <p>◆ミウズ男女平等参画セミナー 「生き残るための防災対策」「DVからの回復」「働く女性のパソコンスキルアップ講座」 「パパとあそぼう～パパも楽しむふれあいひろば～」</p> <p>◆「国際女性デー☆フェスタ／ミウズ上映会」</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆世代を問わない講演会と、子育て中の男性を対象にしたセミナーと、それぞれターゲットを別にした事業を展開できたと思います。今後も、さまざまな視点から男女平等参画を学習できる機会を提供できるよう、ミウズと連携をしていきたいと思っています。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>定員人数に多少があるので、定員の少ない講座も、多くの方に受講いただけるような工夫を検討する必要があります。</p>
指標	（目標）講演会等の開催 年2回 （実績）年6回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3532 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	社会教育課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>思春期子育て講座の一環として、臼井中学校、臼井南中学校で新入生徒保護者を対象にネットトラブルをテーマにした講座を実施し、子どもたちの人権について考える機会を提供しました。</p> <p>◆臼井中学校 講師：佐倉警察署生活安全課 日時：令和7年1月23日 14:00～14:30 参加人数：99人</p> <p>◆臼井南中学校 講師：千葉県警察北総地区少年センター 日時：令和7年1月24日（金）13:30～14:15 参加人数：104名</p> <p>事業の成果・効果 （アンケートより）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットの危険性について、あらためて勉強になりました。色々な事例が載ったチラシをいただいたので、子供と共有し、話し合いたいです。 ・被害の実例を知ること、子どもを守るのは親の責任であることを自覚することができました。 ・講演会で聞いたことを、子供に伝えて、危機感を持たせたいと思いました。 <p>今後の課題・改善点</p> <p>今後も継続して事業を実施してまいります。</p>
指標	（目標）講座・講演会の開催 年1回以上 （実績）2回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会教育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3532 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	中央公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆成人教育事業「佐倉市民カレッジ」のカリキュラムの中で、当該事業のテーマに該当するものとして主に下記の学習活動を実施しました。 ・令和6年11月13日（水）第1学年/学習テーマ：人権/学習内容：男女平等参画について/講師：城西国際大学国際人文学部国際文化学科 准教授 遠藤恵子/参加者：市民カレッジ1年51名 ・令和6年11月29日（金）第3学年あったか福祉コース/学習テーマ：生活と健康/学習内容：高齢期の栄養と食生活のあり方/講師：栄養士 六崎美千代/参加者：市民カレッジ3年福祉コース10名
	事業の成果・効果 ◆「男女平等参画について」の授業では、佐倉市や世界・日本における男女平等参画への取り組みや、就業における女性割合の推移、DV への対応、家庭における性差の役割からの解放、進路選択における隠れた男女不平等、LGBT などについて学びました。参加者の年齢層は比較的高く、これまでの男女の役割からの解放や男女平等の意義、ジェンダー平等について意識が高まり、参加者間で意見の交換などが見られました。 ◆調理実習では、男女が協力して料理を行うことで、男女平等の意識を作り、男女自立の意識を高めることができました。
	今後の課題・改善点 今後も佐倉市民カレッジ事業などの成人教育事業の中で男女の平等や自立の意識を高めることを目的とした講座、講演会を実施していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3532 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	和田公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 【佐倉学講座 地域学】 ◆地区の歴史・自然・農業・地域を学び、郷土に対する関心を高める講座として5講座を実施しました。男性16人、女性39人の参加でした。
	事業の成果・効果 ◆5種類の講義を実施し、それぞれの講義について関心と理解を深めることができたというアンケート評価をいただきました。
	今後の課題・改善点 今後も地域について関心・興味をもっていただけるような事業を実施していきたいです。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3532 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	弥富公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆青少年教育事業「なんでも体験弥富塾」にて、小学生の男女が協力して行う以下の事業を実施しました。</p> <p>○夏のやとみ料理教室 令和6年8月22日（木） 参加：8名（うち女子児童4名・男子児童4名）</p> <p>○おもちゃで成木をつくろう 令和7年1月11日（土） 参加：3名（うち女子児童2名・男子児童1名）</p> <p>○夏のやとみ料理教室 令和7年1月19日（日） 参加：8名（うち女子児童4名・男子児童4名）</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆調理等を通じ、小学生男女が自立の意識を高めました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>市民の男女平等の意識を醸成するため、誰もが興味を持てる、かつ生活に役立つイベントにするよう努めます。</p>
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3532 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	根郷公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆みんなと遊ぼう ぽっぽちゃんくらぶ家族参観日 11/2 21人参加 「父親も子育てについて考える時間を」と、毎年休日に家族参観日を設けています。
	事業の成果・効果 ◆家族参観日のアンケートは、無いが「色々な体験ができた」と、おおむね好評でした。
	今後の課題・改善点 さらに父親が参加してもらえよう促していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3532 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	志津公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆親が子どもとの関わり方やコミュニケーションを工夫して伝える力の重要性や、子どもに伝える力を身につけさせるためのコツを学びました。 参加者：男性1名、女性9名
	事業の成果・効果 ◆肯定的に伝えることで人に伝わりやすくなり会話も増え、理解度が増すことにより、安心な人間関係が生まれことを学びました。
	今後の課題・改善点 家庭の教育として必要な事業として捉えているものの、例年参加者が少ないことが例年の課題となっています。しかし LINE で募集記事が目にとまる機会を増やしたことや、しづ市民大学受講生に話を持ち掛けたこともあり、今回の事業は40歳代から80歳代と幅広い層の参加があったことは改善点です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3532 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	白井公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆男女平等参画推進に関する事業を計画することが出来ませんでした。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 男女共同参画推進に向けた意識啓発が図られる講座内容の検討及び、講師の選定が必要となります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3633 男女平等参画社会づくり推進期間に合わせた啓発事業の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、国が定める男女共同参画週間（6月23日から29日まで）に合わせ、講演会等の事業を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆<ミウズ男女平等参画講演会></p> <p>「女らしさ、男らしさをこえて～そもそも、ジェンダーってなに～」</p> <p>日時：令和6年6月29日（土）13:30~15:30</p> <p>場所：ミレニアムセンター佐倉 ホール</p> <p>講師：清田 隆之（文筆家）</p> <p>参加者：83名</p> <p>内容：なぜ今ジェンダーなのか、感情の言語化など、日常的な話を紹介しながら、いろいろなことがジェンダーとつながっていることを話されました</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆文筆家の清田隆之氏を講師に迎えたことで、ジェンダーについて話していただいたことで、氏の執筆した著書に興味を持ち、関連書籍を購入もしくは図書館で借用することも見込まれるため、聴講者のより深い理解につなげることが期待できます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>より多くの方に男女共同参画週間を周知していくために、さまざまな形態の方法を検討する必要があります。</p>
指標	（目標）講演会等の開催 年1回 （実績）年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3734 男女平等参画に関する情報誌等の発行
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画を推進するための情報誌や啓発リーフレットを発行し、継続的、効果的に啓発します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆情報誌「ミウズ」【2024 春号】・【2024 秋号】（各 6000 部）を発行し、市役所をはじめ関係機関や市内出先機関に配置、ミウズ学習会でも配布しました。</p> <p>〔春号掲載内容〕ミウズ男女平等参画講演会案内、各種講座報告、ミウズ上映会報告、登録団体紹介、ワンポイント講座「育児休業制度を知る!」、おすすめ図書、女性のための相談のご案内</p> <p>〔秋号掲載内容〕男女平等参画講演会報告、各種講座報告、パネル展示報告、登録団体紹介、ワンポイント講座「仕事と健康の両立～全ての人が希望に応じて活躍できる社会の実現に向けて～」、おすすめ図書、女性のための相談のご案内</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆内容・対象ともに幅広く、男女平等参画の啓発を行うことができます。</p> <p>◆情報誌を自治会回覧に入れることで、各種イベントを周知させることができました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>社会の状況に合わせた内容を意識し、より多くの方に興味をもっていただけるような情報誌やリーフレットの発行を目指し、ミウズと連携していきます。</p>
指標	<p>（目標）情報誌の発行 年2回 （実績）年2回</p> <p>（目標）リーフレット等の発行 2年に1回</p> <p>（実績）令和5年度に市HPへ啓発記事を掲載</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3835 若い世代に向けた講座等の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	若い世代に向けた学習機会を提供し、男女平等参画に対する関心を深めるように努めます。 ・ジェンダーに関する講座の開催 ・成人式等、若い世代が集まる機会や青少年施設を活用した男女平等参画に関する資料等の配布

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆情報誌「ミウズ」や学習会のチラシを若い世代も利用するヤングプラザや図書館等に配架しました。</p> <p>◆＜ミウズ男女平等参画講演会＞ 「女らしさ、男らしさをこえて～そもそも、ジェンダーってなに～」 日時：令和6年6月29日（土）13時30分～15時30分 場所：ミレニアムセンター佐倉 ホール 講師：清田 隆之（文筆家） 参加者：83名 内容：なぜ今ジェンダーなのか、感情の言語化など、日常的な話を紹介しながら、いろいろなことがジェンダーとつながっていることを話されました</p> <p>◆人権尊重のまちづくりデリバリー事業の中で、LGBTQ フレンズによる「多様性に関する講演会」を実施しました（対象：間野台小学校児童生徒 456 名、教員 27 名）</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆若年層にとっても、男女平等に対する意識づけは大切なものであり、チラシ配架や講師派遣を活用することで広く啓発することができます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>若年層から男女平等参画を意識し、考える機会を増やしていく啓発活動や、読みやすく、興味を持ってもらえるようなチラシの発行等を検討します。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3835 若い世代に向けた講座等の実施
所管課	こども政策課
区分	継続（第2期）
事業概要	若い世代に向けた学習機会を提供し、男女平等参画に対する関心を深めるように努めます。 ・ジェンダーに関する講座の開催 ・成人式等、若い世代が集まる機会や青少年施設を活用した男女平等参画に関する資料等の配布

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆若い世代がDV被害者及び加害者になることへの防止に向けて、成人式で啓発資料としてデートDV防止啓発リーフレットを配布しました（参加者1,226人）。 ◆こども政策課が所管するヤングプラザに、ミウズのチラシや情報誌を配架しました。
	事業の成果・効果 ◆若年層の目に触れることで、将来にわたり両性（その他の性も含む）が互いを尊重することが期待されます。
	今後の課題・改善点 引き続き、実施してまいります。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども政策課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3936 民生・児童委員に対する男女平等参画意識の醸成
所管課	社会福祉課
区分	継続（第3期）
事業概要	地域で活動する民生・児童委員に対する研修の実施や情報提供によって、男女平等意識の浸透を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆各地区定例協議会について、地域社会づくり等に関する意見交換や自主研修等を実施することを通じて、男女平等意識の啓発に努めました。</p> <p>※各地区定例協議会の開催 84 回／年実施</p> <p>【内訳】</p> <p>・開催目標 84 回／年（佐倉地区、臼井地区、志津北部地区、志津南部地区、根郷地区、和田地区、弥富地区、千代田地区の計 8 地区。ただし、和田・弥富地区は合同開催のため 7 つの地区定例会×12 か月）</p> <p>◆佐倉市男女平等参画審議会に民生委員が委員として委嘱されており、審議会に参画しました。</p> <p>◆民生委員・児童委員が市民の相談支援にあたる中で、市民の情報に対する判断の向上に資するために、基礎知識に関する資料などの情報提供を行いました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆各地区定例会において議題によっては委員相互での意見交換を行い、男女平等意識の醸成を踏まえたうえで市民の生活相談の問題を考えることができました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>男女平等の意識情勢に関して、推薦していく委員の選出率などを検討していく必要があります。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③ 男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4037 ケーブルテレビを利用した情報の提供
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	ケーブルテレビによる市の広報番組において関係番組を放送し、情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆障害のあるかたに関する題材や子育て支援となるような内容を放送し、男女平等や人権について、様々な視点で、それぞれの生活の場において、意識の向上を図れるよう努めました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆それぞれ、市内約 19,230 世帯のかたに PR できた。 約 42,000 世帯（ケーブルテレビ加入世帯）×45.8%（番組を見ている割合）＝19,236 世帯</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>多様性が進み、男女平等の在り方も少しずつ変化していると感じます。男女平等だけでなく人権に関する問題として広くとらえることで、より課題にアプローチできる場合もあると考えております。今後も時代の変化を捉えた放送を心がけます。</p>
指標	<p>（目標）男女平等参画に関する広報番組の放送 年 4 回以上</p> <p>（実績）男女平等参画に関する広報番組の放送 年 10 回（人権尊重 17 回のうち） 4/22 みんなで子育て支援、7/15 津田梅子～女子教育のパイオニア、7/15 ミウズ男女平等参画講演会、9/30 ママ＆パパ準備応援（再）、12/16 育児休業を考える 等</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	男女平等や性の多様性については、表現上、特に慎重に取り扱っています。
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4138 広報紙に掲載する男女平等参画に関する記事の充実
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会づくりに向け、各種広報媒体に様々な関連情報を掲載し、記事の充実に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆広報紙は目標値を上回り、目標を達成することができた
	事業の成果・効果 ◆わかりやすい表現やデザインに考慮し掲載することで、イベントに参加する方が増え、男女平等に配慮した行動をとれる市民を増やします。
	今後の課題・改善点 広報紙に特集記事を掲載し、啓発を図ります。
指標	（目標）男女平等参画社会づくりに関する情報の掲載 年6回以上 （実績）男女平等参画社会づくりに関する情報の掲載 年8回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4138 広報紙に掲載する男女平等参画に関する記事の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会づくりに向け、各種広報媒体に様々な関連情報を掲載し、記事の充実に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆こうほう佐倉に、男女共同参画週間をはじめ、関連記事を掲載し、提供情報の充実に努めました。</p> <p>5月：ミウズ男女平等参画セミナー「生き残るための防災対策」の案内、6月23日～29日は男女共同参画週間です（講演会、市民共同イベント案内含む）／9月：ミウズ男女平等参画セミナー「DV（ドメスティック・バイオレンス）からの回復」の案内、ミウズ「働く女性のパソコンスキルアップ講座～ワード中級編～」の案内／11月：ミウズ「ティータイム in ミウズ～女性の気軽な憩いの場～」の案内、「女性に対する暴力をなくす運動」期間／2月：国際女性デー☆ミウズ上映会の案内</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆佐倉市民に対し、男女平等参画社会に向けての啓発を行うことができます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>社会状況に合わせた内容や講座の案内、自治人権推進課の取り組みなどを掲載し、男女平等参画社会への意識啓発を推進していきます。</p> <p>より多くのかたに興味を持っていただけるような広報内容を検討していきます。</p>
指標	（目標）広報紙への関連情報の掲載 年10回以上 （実績）年7回掲載

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4239 男女平等参画に関する図書及び資料の収集と提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	法律や制度をはじめ、国、県、地方公共団体等による男女平等参画への取組等について、広く情報を収集整理し、情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ミウズの図書コーナーに、男女平等参画に関する図書や他市情報誌等を配架・貸出ししています。</p> <p>◆ミウズ掲示板を使って、テーマ展示やニュースクリップを実施しました。</p> <p>4月：4月は若年層の性暴力被害予防月間／5月：女性の視点も踏まえた社会保障制度について／6月：男女共同参画週間、都道府県版ジェンダーギャップ指数／7月：ジェンダーギャップ指数2024／8月：痴漢撲滅に向けて／9月：男女の人権を尊重した在宅避難／10月：女性活躍とフェムテック／11月：女性に対する暴力をなくす運動について／12月：男性にとっての男女共同参画～はじめの一步は男性の家事・育児から！～／1月：女子生徒の理工系進路選択を阻むアンコンシャス・バイアス／2月：こどもの性被害のサインを見逃さないで／3月：3月8日は国際女性デー</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆様々な視点・観点から男女平等参画を考える機会の提供ができます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>テーマ展示は、毎月内容を変え、見に来た方が飽きのこないよう継続していきます。また、より多くの方に目をとめていただけるような興味をそそる工夫をミウズと連携し施していきます。</p>
指標	（目標）男女平等参画推進センター内掲示の更新 年4回以上（実績）年13回更新

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4340 市内図書館等との連携
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	市内図書館や公民館及び男女平等参画推進センター（ミウズ）等が図書館システムで連携し、情報活用の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆図書館ネットワークシステムを活用し、ミウズ所蔵資料の情報提供を実施しました。 また、市内図書館及び公民館と連携し、相互に資料の貸出・返却業務を行いました。
	事業の成果・効果 ◆図書館ネットワークシステムを活用することで、市内図書館所蔵の関連書籍を取り寄せることができるため、興味をもっていただいた多くの方に希望に即した資料の提供ができます。
	今後の課題・改善点 今後も図書館及び公民館と連携し、多くの人が男女平等参画の資料等を借りることができるようにしていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4340 市内図書館等との連携
所管課	佐倉図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	市内図書館や公民館及び男女平等参画推進センター（ミウズ）等が図書館システムで連携し、情報活用の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆図書館ネットワークシステムを活用し、市内図書館並びに公民館・男女平等参画推進センター（ミウズ）とオンラインで連携し情報を共有しました。
	事業の成果・効果 ◆市内図書館で予約した本の受取場所をミウズに指定する人も多く、ミウズへの来館者増加及び認知度向上の一助となっているものと考えます。 ◆令和6年度のミウズ図書コーナー利用状況 貸出冊数 5,691 冊 利用者数 2,875 人
	今後の課題・改善点 ミウズ図書コーナーの貸出冊数、利用者数共に増加がみられたので、引き続き利用者ニーズの把握とコンテンツの充実を図っていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	佐倉図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4340 市内図書館等との連携
所管課	志津図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	市内図書館や公民館及び男女平等参画推進センター（ミウズ）等が図書館システムで連携し、情報活用の充実に図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆図書館ネットワークシステムを活用し、市内の図書館、公民館図書室及び男女平等参画推進センター（ミウズ）とオンラインで連携しデータを共有することで、市民の利便性の向上を図りました。
	事業の成果・効果 ◆図書館ネットワークシステムを、男女平等参画推進センター（ミウズ）に導入したことでミウズの周知と来所者増加への一助を担っていると考えます。
	今後の課題・改善点 今後は、図書館資料の貸出・返却のみならず、図書館内での「テーマ展示」や「絵本の読み聞かせ」、等について、『男女平等参画』に関連する題材を取り上げ、主管課と連携しながら啓発活動をしていきたいと考えています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4340 市内図書館等との連携
所管課	佐倉南図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	市内図書館や公民館及び男女平等参画推進センター（ミウズ）等が図書館システムで連携し、情報活用の充実に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆図書館ネットワークのシステムを更改し、市内図書館、公民館図書室及び男女平等参画推進センター（ミウズ）とオンラインによるデータ連携を図り、市民の利便性向上に努めました。
	事業の成果・効果 ◆オンライン図書館ネットワークの活用により、男女平等参画推進センター（ミウズ）での資料の受取、返却が可能となっていますので、利用者の利便性向上に寄与することができました。
	今後の課題・改善点 図書館システムの活用により、利用の拡大や課題の啓発等に一定の効果があるものと思われていますが、今後も継続して、多様性を含めた様々な観点に配慮した利用の推進について検討していきたいと思えます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	佐倉南図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4441 インターネット等を活用した情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	インターネットをはじめ、様々なメディアを活用し、男女平等参画に関する情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズのホームページを、セミナー等イベントの開催情報や男女平等参画のテーマに沿った情報に随時更新しました。 ◆市ホームページやミウズ SNS に、イベントの開催情報や啓発記事を掲載しました。
	事業の成果・効果 ◆講演会やイベント開催を周知することで、市民が参加する機会を多くの方に提供できます。 ◆継続的に様々なコンテンツから情報を発信していくことで、興味のあるセミナー等に積極的に参加できる環境を整えられます。
	今後の課題・改善点 市の情報に限らず、国や千葉県の情報等を含め、市民が必要とする男女平等に関する情報提供をしていきます。
指標	（目標）ホームページの更新 年5回以上 （実績）31回更新

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	① 男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4542 就学前における男女平等の推進
所管課	こども保育課
区分	継続（第2期）
事業概要	保育園、幼稚園等における男女平等の視点に配慮した保育や教育を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <p>◆日々の保育の中で、性別に囚われない「ジェンダーフリー」の考え方から、「多様性」を尊重する気持ちが育つように取り組みました。（性別などによる固定的な意識を植え付けることのない声掛け、着替え時のパーテーションの使用等）</p> <p>◆保育の中で実践していることをわかりやすく保護者へ周知し、園と家庭で協力しながらこどもの育ちに結びました。（園だよりやドキュメンテーションを利用した発信）</p> <p>◆人権擁護という観点からも、「人権擁護のセルフチェックリスト」等を用い、性別による差別が日々の中で行われていないかを振り返る機会を設けました。</p>
	事業の成果・効果 <p>◆パーテーションの利用、プライベートゾーンの話を保育の中で意識的に取り組むことが増え、こどもたちの中で少しずつ「男女平等」への気持ちは育ってきていますが、取り組みや意識の持ち方については、各施設または保育者一人ひとりに差があるという現状もあります。</p>
	今後の課題・改善点 <p>祖父母世代を含む保護者の中には、性別に関する固定概念に囚われている傾向があります。こどもへの教育と併せて、保護者へは園での活動を伝えながら情報提供を行っていく必要があります。</p> <p>保育者については、こどもの「人権擁護」について常に意識を高く持ち、園内研修を実施したり、関連する書物を読んだりすることで、保育者としての資質向上へと繋げていきます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4542 就学前における男女平等の推進
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	保育園・幼稚園等における男女平等の視点に配慮した保育や教育を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆こどもと職員、こども同士の人間関係を構築する中で、男女が互いに仲良く関わる力の育成を図りました。</p> <p>◆固定観念による差別とならないよう、指導の中で配慮しました。具体的には、以下のよう内容です。</p> <p>＊男子は「青」、女子は「赤」など色で男女の区別をしないように配慮しています。色を選ぶときは、こどもの意志によって選ばせるようにしています。</p> <p>＊劇遊び、ごっこ遊びなどの中で、性別や性格で役割を決めることがないように配慮しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆遊びを通して、互いのよさを知ったり、男女平等の気持ちを育てたりすることができました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>多様な価値観の中で、家庭の人的・物的環境の影響を受けているこどももいるのが現状です。男女平等の気持ちをさらに育てていくためには、家庭との連携が不可欠です。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4643 学校教育における男女平等教育の推進
所管課	指導課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女平等参画意識の形成やジェンダーにとらわれない自立した男女を育成するため、広く男女平等の視点に立った教育を進めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆各校が人権教育に係る年間計画をもとに、一人一人の人権意識や感覚を養えるよう、教育活動全体を通じて工夫した教育を展開しました。具体的には、人権集会や学級活動、生徒会活動の中で互いの良さを認め合うことや、個性を尊重しあうことなど、ともに協力し合おうとする態度を育成しました。
	事業の成果・効果 ◆こどもたちは、性によらず個を尊重しあう態度が身についています。 ◆性の多様性についても徐々に認識と理解が深まっています。
	今後の課題・改善点 性のとらえ方そのものが多様化している現代において、偏見なく互いに認め合いながら共生していく態度を醸成していくことが重要です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.8 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4744 男女混合名簿の導入促進
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	学校における男女混合名簿の導入促進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆小学校では全校で男女混合名簿を作成・活用しています。
	事業の成果・効果 ◆小学校での男女混合名簿の導入により、こどもたちの中に男子が先であるという固定観念がなくなってきました。
	今後の課題・改善点 ◆中学校では、保健体育の授業や健康診断等が男女別であり、男女混合名簿では対応が難しいケースはありますが、男女平等や性的マイノリティの観点からも男女混合名簿を利用する効果について各校に周知し、男女混合名簿活用を推進していきます。一方、中学校でも人を呼ぶときに男女関わらず「さん」で呼ぶなど、男女の固定観念をなくすための取り組みは小学校同様進めています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	48/45 個性を生かす進路指導等の推進
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	性別にこだわらず、自分の未来（進路や職業選択等）を考える力となる進路指導を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆キャリア教育を教育課程に位置づけ、発達段階に応じた教育活動を進めました。
	事業の成果・効果 ◆職業選択において男女平等を意識するとともに、自らの興味や能力に応じて、自分の将来や進路を思い描くことができるようになりました。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染拡大以来、職場体験学習や職場訪問等、学外での学習の機会が少なくなっています。一方で職業人を学校に招いた、講話や体験活動については小中学校ともに進められています。また、キャリア教育に関する情報等については、必要に応じて各学校に積極的に周知し、こどもたちが将来を考える機会を提供します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	49/46 学校と家庭、地域との連携
所管課	指導課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	PTA 活動等を活用し、家庭や地域と連携して、男女平等参画の醸成を図ります。 ・学校における男女平等教育についての広報の推進 ・学校と家庭、地域が連携した男女平等参画の推進

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆自治人権推進課主催の人権標語コンテストを市内全小学校に周知し、人権をテーマとした標語を募集しました。各校では優秀作品を学校だよりなどで保護者に周知しています。
	事業の成果・効果 ◆人権教育に係る取り組みを学校だよりや PTA 役員会、学校評議員会議等で保護者や地域に発信することにより、家庭や地域でも人権について話題とするきっかけとなり、人権意識醸成の一助となりました。
	今後の課題・改善点 PTA や地域との協働による人権教育の推進についてはたいへん重要であり、効果も高いと考えます。家庭や地域とさらなる連携を図り、授業や集会等に参画していただく機会を増やしていくなど、持続可能でより効果的な取り組みを検討していく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.3 _{/5} (評価 B)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5047 生涯学習活動の推進
所管課	社会教育課
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆家庭教育学級事業の一環として、寺崎小学校で性教育に関する講演会を実施しました。 テーマ：おうちで性教育 講師：助産師 佐々木 明代 氏 日時：令和6年9月28日 参加人数：18人</p> <p>◆学童期子育て学習講演会として、就学時健康診断の機会を利用して、家庭教育に関する学習機会を提供することにより、各家庭の教育力向上を図りました。 テーマ：こんな時どうしてる？言葉かけで変わる子育てのコツ 等 講師：スクールソーシャルワーカー、カウンセラー、心の教育相談員等、学校教育に関わる職員 実施数：18校にて790人</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆性教育について家庭での対応に悩んでいる親世代に寄り添った講演内容であり、また、参加者同士で意見交換できる機会を提供することができました。</p> <p>◆自己肯定感の低下が課題と言われている中、夫婦でこどもに対して、効果的な関わり方がどのようなものか、実践を交えながら理解できる機会を提供することができました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>今後も学びの機会を提供してまいります。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会教育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5047 生涯学習活動の推進
所管課	中央公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆青少年教育事業や成人教育事業等にて学ぶ機会を提供しました。</p> <p>家庭教育講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間がつける動物の命の値段 7月27日 25組39人 ・「窓ガラスお絵かきワークショップ」 7月24日 18組32人 ・「野草料理ワークショップ～春の野草を美味しく食べる～」 3月23日 6組13人 <p>青少年教育事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地震・津波を知ろう～地震・津波災害から身を守るために～」 7月30日 18人 ・四季の草木染めワークショップ「藍染ストール染め・エコバッグ染め講座」 8月3日 12人 ・新しいお札のひみつ 8月21日 17人 ・お絵かきネイルアート講座 8月25日 10人 ・「小学生夏休みなんでもチャレンジ」 ファミリーコンサート 7月14日 250人 いけばな教室 7月24日 13人/7月25日 9人 詩吟にチャレンジ 7月24日 3人 スクエアダンスに挑戦 8月2日 1人 ・佐倉東高校連携事業「みんなでワクワク書道パフォーマンス！」 12月26日 7組13人 <p>成人教育事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生活を楽しむ はじめての写経」 5月18日 20人 <p>事業の成果・効果</p> <p>◆新型コロナウイルスの5類移行に伴い、基本的な感染対策を行いながらも参加者数は特に絞る必要がなくなり、昨年度より多くの人に生涯学習の機会を提供できました。</p> <p>◆様々な分野における成人教育事業、青少年教育事業、家庭教育事業を実施し、老若男女を問わず幅広い世代の方を対象にご自分の能力、希望に沿った学習の事業を展開できました。</p>

	<p>今後の課題・改善点</p> <p>今後も男女問わず、幅広い世代の方に青少年教育事業、家庭教育事業等で、生涯に渡る学習の機会を提供していきます。</p> <p>また事業によりますが、小さな子どもがいることで参加したいと思ってもできない方のために託児用の部屋を設置するなどの工夫をする必要も考えられます。</p>
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5047 生涯学習活動の推進
所管課	和田公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆【佐倉学講座 地域学】（年5講座実施 55名が参加。会場：和田公民館 他） 和田地区の産業、自然、歴史、文化等を学ぶ場として、市内一般成人対象として男女平等の視点も踏まえて実践しました。
	事業の成果・効果 ◆それぞれの講義について関心と理解を深めることができたというアンケート評価をいただきました。 男性16人、女性39人の参加でした。
	今後の課題・改善点 地域学について、安全性を保ちながら開催内容を検討して、より良い交流の機会としていきたいです。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5047 生涯学習活動の推進
所管課	弥富公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆家庭教育事業・青少年教育事業・成人教育事業等の実施により、生涯にわたり学ぶことのできる機会を提供しました。（家庭教育1事業・青少年教育3事業・成人教育7事業）
	事業の成果・効果 ◆成人教育事業「弥富地区の歴史 鎌倉時代～江戸時代編」より参加者感想 「地元の歴史に触れる事ができた。」「弥富と周辺地域の歴史についての理解が一層深まった。」
	今後の課題・改善点 性別や年代に関わらず、より興味を持っていただけるようなテーマを探求し、講座に取り入れていきます。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5047 生涯学習活動の推進
所管課	根郷公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆シニア向け健康づくり講座 10/2 12人 10/9 12人 10/16 10人 10/23 11人 参加
	事業の成果・効果 ◆アンケート ・家でも継続していきたい ・初めて知ることが多かった
	今後の課題・改善点 運動をはじめるきっかけづくりとなるようなプログラムを設定する必要があります。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5047 生涯学習活動の推進
所管課	志津公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆家庭生活に関する内容、男性も参加できる内容等、様々な角度からの生涯学習講座を企画しました。 ◆しづ市民大学「健康とくらし」実施回数 12 回 卒業生 29 人 ◆しづ市民大学「みんなの家政学」実施回数 12 回 卒業生 28 人
	事業の成果・効果 ◆地域の一人ひとりが自らの生活を見直し、心身ともに豊で充実した人生を送るため、様々な情報を学び地域に還元することを目指します。
	今後の課題・改善点 しづ市民大学開設の趣旨は、講座を聞くだけの座学ではなく多彩な学習を学習者自らが創造し、企画並びに運営活動に参画することとなっていますが、社会情勢・価値観の変化に伴い、今後どのように展開していくか検討が必要となります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5047 生涯学習活動の推進
所管課	白井公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆公民館事業として、家庭教育事業、青少年教育事業、成人教育事業の実施により、生涯にわたり学ぶことのできる機会を提供しました。 （家庭教育事業2事業、青少年教育事業3事業、成人教育事業6事業）
	事業の成果・効果 ◆性別にかかわらず、生涯にわたり学び続けることのできる機会の提供をしました。
	今後の課題・改善点 市民のニーズに即した公民館事業を検討いたします。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5148 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	社会教育課
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆各公民館において、学習グループやサークル活動の場として施設や学習機材を提供し、利用団体の運営や活動についての相談を受けることで活動の支援をしています。 ◆また、夢咲くら館では、高等学校等との様々な連携事業を実施しています。
	事業の成果・効果 ◆夢咲くら館を始めとする市内各施設については、サークル活動や地域の高校生によるイベント、地域のお祭りの拠点として利用いただきました。
	今後の課題・改善点 引き続き、市民の活動支援に努めて参ります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会教育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5148 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	中央公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆学習グループやサークルの活動の場として施設や学習機材を提供しています。 新型コロナウイルス感染症が終息したこともあり、学習グループやサークルで活動する人数が昨年より増加しました。また利用団体の運営や活動についての相談を受けることで、活動の支援をしています。 （令和6年度中央公民館利用回数：4,265回 利用人数：64,703人）
	事業の成果・効果 ◆昨年よりも利用人数が増加し、利用団体の方は館内で熱心に活動をされていました。また利用団体による団体の運営や活動の相談についても積極的に受けることで活動の支援を行いました。
	今後の課題・改善点 今後も利用者が安全・安心に施設を利用できるように、利用団体の運営や活動についての相談に積極的に対応するなど、活動の支援を行っていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5148 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	和田公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆和田文化工芸展（11～12月/会場：和田ふるさと館歴史民俗資料室）を開催しました。
	事業の成果・効果 ◆期間中の来場者は市内外から 520 人。グループ作品を評価して頂き、良好な感想を得ました。
	今後の課題・改善点 イベント等を通して、グループの継続的発展につなげていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5148 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	弥富公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆公民館利用団体に対する学習活動の機会と場を提供しました。 （令和6年度 43団体 7,177人）
	事業の成果・効果 ◆感染症による行動制限が撤廃されて2年目であり、サークル等の活動がさらに活発化しています。
	今後の課題・改善点 利用者が安全で快適に活動できるよう、適宜修繕等、適切な学習環境の維持に努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No. ・ 事業名	5148 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	根郷公民館
区分	継続（第 3 期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><u>実施内容や改善した点</u></p> <p>◆公民館 1 階ロビーにおいて、サークル会員募集などの情報発信を行いました。</p> <p>◆公民館 1 階風除室を利用サークルの「成果の発表の場」として提供しました。 （3 ヶ月ごと 4 団体の展示）</p> <p>◆サークル活動の内容などを記載した「サークル一覧」を作成し、希望者へ配布しました。</p> <p>◆公民館主催事業から立ち上がったサークルが円滑に活動できるよう支援しました。</p>
	<p><u>事業の成果・効果</u></p> <p>◆風除室の展示は、各サークルが自ら展示を行いました。公民館利用者はもちろん、会員の知人が公民館を訪れ見学したりと皆を楽しませていただきました。</p>
	<p><u>今後の課題・改善点</u></p> <p>今後も継続していきます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5148 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	志津公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆団体育成として、地域で活動している社会教育関係団体やサークルの支援を実施しています。（志津地区青少年育成住民会議、志津地区社会福祉協議会、佐倉道を歩く会）
	事業の成果・効果 ◆自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。
	今後の課題・改善点 自主的な地域団体・生涯学習サークルの活動が活発になるよう、団体等の自主性を基本として、引き続き支援していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5148 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	白井公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆学習グループやサークル活動の場として施設や学習機材の提供をしました。 ◆サークル活動の発表の場（作品展等）として、展示室の貸し出しを行いました。 ◆サークル活動などを記載した「サークル一覧」を作成し希望者へ配布しました。
	事業の成果・効果 ◆学習活動に必要となる、プロジェクターやスクリーン等学習機材の提供を行いました。 ◆サークル活動の成果発表の場として、22 団体が展示会を開催しました。
	今後の課題・改善点 利用団体へ貸し出す学習機材等が老朽化しています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	② 教職員への男女平等意識の醸成

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5249 教職員等への男女平等に関する研修機会の充実
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	こどもたちの意識形成や行動に大きな影響を与える教職員に対し、男女平等教育や性の多様性（LGBTなどの性的少数者）についての理解を深めるための研修機会の充実を図ります。 ・男女平等教育に関する教職員校内研修の推進

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆各校で実施される研修会は、教員が児童生徒の発達段階に応じた男女平等や個性の尊重、相互の理解・協力などの重要性を学ぶ機会となっています。</p> <p>◆市主催の人権教育研修会において、様々な人権課題について触れ、性的少数者の実態や学校での対応等について理解を深めました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆研修会において性の多様性や LGBTQ 等について理解を深めたことで、学校における配慮や支援について、様々な角度から考えることができました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>性の多様性については今後も、児童生徒の実態と発達段階に応じた対応や支援ができるよう、計画的に研修を行っていく必要があります。</p>
指標	（目標）人権教育に関する研修会の実施 年1回 （実績）年1回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5350 校務分掌等における男女平等意識の推進
所管課	学務課
区分	継続（第2期）
事業概要	性別にこだわらない、適材適所の職務分担を行い、校務分掌における固定的な性別役割分担意識の解消に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆円滑な学校運営を行うためには、校務分掌が機能しなければならないとの認識から、常に性別にこだわらない適材適所の職員配置と人材育成の視点を意識して職務の分担を実施しています。
	事業の成果・効果 ◆固定的な性別の役割分担にとらわれることなく、男女平等の校務分掌がなされています。
	今後の課題・改善点 取り組みを継続していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	学務課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5451 学童保育等の指導員への男女平等参画意識の推進
所管課	こども保育課
区分	継続（第3期）
事業概要	学童保育所における指導員への男女平等参画に関する意識啓発を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆学童保育所運営事業者に男女平等参画に関する資料の提供を行いました。（年1回）
	事業の成果・効果 ◆学童保育所職員の男女平等参画に関する知識が深められました。
	今後の課題・改善点
指標	（目標）男女平等参画に関する資料提供の実施 年1回以上（実績）年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	① 政策・方針決定への女性の参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5552 各種審議会・委員会等の女性委員比率の向上
所管課	行政管理課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	女性委員の登用率の向上に向け、関係部署へ働きかけ、関係機関の理解を求めるほか、市民に向けた委員公募の積極的な情報提供を行い、目標比率（35%）の達成を目指します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆審議会等の委員の選任に当たっては、女性委員の登用及び幅広い年齢層の中からの多様な人材の確保に配慮するよう、全庁宛に通知しました。</p> <p>◆市民公募においては、公募を行っても女性の応募がない又は少ないという現状があるため、一定の要件に基づいて無作為抽出を行った市民の中から委員の公募を行う「抽出公募」の方法を整備し、全庁宛に周知しました。</p> <p>◆あわせて、臨時託児室の設置や、多様な年齢層が参加しやすいような開催時間の配慮、オンラインでの会議参加、市民公募の応募時における電子申請の導入といった環境の整備についても、全庁宛に周知しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆委員総数が 660 人のうち、女性委員数は 182 人に留まりました。このため、委員総数に対する女性委員比率は 27.6%となり、昨年度より 0.6%の増加となっています。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>平成 23 年度から調査を始めた各審議会の女性委員の登用率は、令和元年の 28.2%をピークに、ここ数年は 27～28%の間で推移しています。</p> <p>引き続き、目標値を達成していない審議会の女性委員比率の向上を目指し、委員の選任方法について研究を続けて参ります。</p>
指標	（目標）各種審議会、委員会等の女性委員比率 35% （実績）各種審議会、委員会等の女性委員比率 27.6%

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	行政管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
3.7 /5 (評価 B)	内閣府の「市区町村女性参画状況見える化マップ」では、県内でも都心寄りの市町村は30%超であり、佐倉市を境に30%を切っている。この壁を打破できるよう、市民公募の周知など工夫していただきたい。

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5552 各種審議会・委員会等の女性委員比率の向上
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	女性委員の登用率の向上に向け、関係部署へ働きかけ、関係機関の理解を求めるほか、市民に向けた委員公募の積極的な情報提供を行い、目標比率（35％）の達成を目指します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆女性委員のいない審議会等の解消を進めるため、県から依頼される「審議会等の女性登用状況調査」を行う際、「佐倉市男女平等参画推進条例」及び「佐倉市男女平等参画基本計画」に触れ、各所属に審議会委員等における女性委員の登用への配慮を促しました。また、女性委員比率が25%以下の審議会等については、考えられる理由を記入してもらい、各所属への意識づけを図りました。（公募枠に応募する女性が少ない、専門性の観点から女性が少ない、団体推薦の結果男性が多い、団体の代表者枠で男性が多い等）</p> <p>◆職員アンケートに、審議会等の女性登用率向上について意識しているかの項目を設け、職員一人ひとりに意識づけるようにしています。</p> <p>※令和6年度アンケート結果（29年度から、選択肢「該当業務なし」を追加） （該当事業がある回答者が37.5%、うち「常に意識している」60.67%、「意識するように心がけている」35.7%）</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆女性登用率が向上し、女性の参画が進むことで、新しい意見等が市政に反映されるようになると考えています。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>庁内会議の人権施策・男女平等参画施策推進会議で、女性委員登用への配慮を喚起する等、目標比率（35%）の達成に向け、啓発を続けていきます。</p> <p>また、各課にて、「公募枠に応募する女性が少ない、専門性の観点から女性が少ない、団体推薦の結果男性が多い、団体の代表者枠で男性が多い等」といった理由が挙げられており、すぐに数値を上げるのは困難ではありますが、社会全体で男女平等参画が進むよう、市民向けの啓発についても、男女平等参画推進センターミウズと協力し、より効果的な方法を検討していきます。</p>
指標	（目標）各種審議会、委員会等の女性委員比率 35%以上 （実績）各種審議会、委員会等の女性委員比率 27.6% [令和5年度：27.0%、令和4年度：27.8%、令和3年度：28.0%]

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
3.7 /5 (評価 B)	内閣府の「市区町村女性参画状況見える化マップ」では、県内でも都心寄りの市町村は30%超であり、佐倉市を境に30%を切っている。この壁を打破できるよう、市民公募の周知など工夫していただきたい。

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5653 審議会・委員会等開催時の託児サービスの充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	政策・方針決定過程の場への女性の参画を拡大していくために、審議会・委員会等開催時の託児サービス実施を関係部署に呼びかけ、育児中の女性の参画を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆年度当初に、庁内イントラネット（職員が閲覧できる掲示板）で託児サービスに関する啓発を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆育児中の女性の方が安心して審議会や講演会等に参加できるようになることで、女性委員の比率向上及び男女平等参画社会への推進につながります。
	今後の課題・改善点 関係部署が積極的に託児サービスを利用できるよう、庁内の周知を図ります。
指標	（目標）庁内への託児サービスに関する啓発 年1回以上 （実績）年3回実施（運用変更及び来年度仕様予定の通知含む）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5754 男女平等を基本とした学校運営の推進
所管課	学務課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等を基本とした学校運営を推進するとともに、指導的立場への女性教職員の登用など、学校運営の意思決定の場への女性の参画を進めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆管理職や各主任層などの責任のある立場の役割にも積極的に女性職員の登用を推進しています。
	事業の成果・効果 ◆管理職等、女性活躍推進の視点への意識が向上しました。
	今後の課題・改善点 継続して、管理職に対する啓発、女性職員の管理職や各主任層などの積極的な登用について推進し、主任層における女性割合の拡大に努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	学務課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5855 職員の研修機会の充実
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	政策立案能力養成等を目的とした研修への女性の参画を積極的に推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性の参画や、活躍推進に関する外部機関研修に、女性職員を計画的に派遣することを目的として、積極的な受講を促しました。令和6年度は、千葉県自治研修センター主催の『女性職員キャリアデザイン研修』を女性職員1名が受講しました。
	事業の成果・効果 ◆研修受講者の所感から、女性職員のキャリアデザインを考えるにあたり、自己分析の大切さが学べた、ワークライフバランスを整え、効率よく仕事ができるように心がけたい。自分らしいスタイルを大切にしながら、自分らしいリーダーシップをとれる存在を目指したい。との意見があり、効果的な研修内容であったと判断しています。
	今後の課題・改善点 外部機関研修の実施状況を注視しながら、引き続き研修機会の確保について努めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	② 事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5956 事業所や各種団体等への男女平等意識の醸成
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会に関する情報を提供し、男女平等意識の醸成を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆<ミウズ男女平等参画講演会>「女らしさ、男らしさをこえて～そもそも、ジェンダーってなに～」</p> <p>日時：令和6年6月29日（土）13時30分～15時30分</p> <p>場所：ミレニアムセンター佐倉 ホール</p> <p>講師：清田 隆之（文筆家） 参加者：83名</p> <p>◆人権尊重のまちづくりデリバリー事業の中で、LGBTQフレンズによる「多様性に関する講演会」を実施しました（対象：間野台小学校児童生徒456名、教員27名）</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆幅広い層に向けた講演会や小学校への講師派遣により、若い世代にも対象を広げた講座を実施することができました。</p> <p>◆この先の社会を担う若い世代にも知ってもらうことで、男女平等参画社会が進んでいきます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>より多くの方に興味を持ってもらえ、受講や視聴が増えるような働きかけが必要です。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.5 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6057 女性のエンパワーメントを支援する講座等の開催
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	地域活動団体等における各種役員等への女性の参画を促進するために、女性のエンパワーメントを支援する講座等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆働く女性のパソコンスキルアップ講座 ワード中級編 日時：令和6年10月12日（土）9時30分～16時30分 場所：中央公民館 学習室3 講師：渡辺 千春（パソコン講師）、佐々木 順子（講師補助） 参加者：7名 内容：ページレイアウトの活用方法、図形・表・写真などさまざまな効果をつけて見栄えのする文書の作成方法、差し込み印刷の方法など ◆国際女性デー☆フェスタ／ミウズ上映会 『メイド・イン・バングラデシュ』 日時：令和7年3月8日（土）13時00分～15時30分（12時30分～開場） 場所：志津コミュニティセンター 視聴覚室 コメンテーター：伊東 芳幸（日本アカデミー賞協会会員） 参加者：26名（女性19名・男性7名） 内容：世界の繊維産業を支えるバングラデシュで、10代半ばから労働闘争に関わり、組合結成に奮闘してきた女性 ダリヤ・アクター・ドリの実話に基づくドラマ
	事業の成果・効果 ◆講座に関しては 、「丁寧な資料を用紙して、一つ一つゆっくりと教えていただき、大変ありがたかった」「忘れないように年に数回講座があると嬉しい」といった感想がありました。 ◆「女性の地位向上のために動き出すことの勇氣、実行力のすごさに感銘を受けた」と いった感想がありました。
	今後の課題・改善点 パソコン講座はとても人気の講座のため、少しずつ受講可能人数を増やしていけるよう検討してまいります。 一方、上映会に関しては、参加者数を増やしていくことが課題と考えます。幅広い層に上映会の存在を知って持ってもらえるような方法を検討してまいります。
指標	（目標）講座等の開催 年1回 （実績）年2回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6158 農業委員等への男女平等参画の推進
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	固定的な性別役割分担意識に基づく慣行や習慣を見直すとともに、農業委員等への男女平等参画を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆農業委員会総会等において農地法及び基盤強化法の許認可における意思決定過程に参画しました。
	事業の成果・効果 ◆農業委員会総会（12回）参加
	今後の課題・改善点 引き続き、農業委員等の男女平等参画を推進します。 女性農業委員のうち1名が任期満了に伴い、退任しております。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6158 農業委員等への男女平等参画の推進
所管課	農業委員会
区分	継続（第2期）
事業概要	固定的な性別役割分担意識に基づく慣行や習慣を見直すとともに、農業委員等への男女平等参画を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆農業委員 女性 1 名が活動中、毎月行われる農業委員会総会において意思決定に携わっています。
	事業の成果・効果 ◆農業委員会総会において女性委員が出席し、新規就農者等へ適切なアドバイスをしています。 ◆印旛管内の女性委員の研修に積極的に参加し、その内容を他の委員に情報周知しています。
	今後の課題・改善点 慣行や習慣にとらわれず、女性の意見等を積極的に取り入れ、引き続き意思決定等に反映されるように努めます。 女性農業委員が1名であるので、総会等で発言しやすい環境を作るため女性委員複数名確保するための対策を実施してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農業委員会	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6259 農業における女性経営者の育成
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画社会の実現を推進するための、女性経営者の育成に向けた研修事業を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆各種研修等を主催しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆令和7年1月に、研修を実施しました。
	<u>今後の課題・改善点</u>
指標	（目標）女性認定農業者数 30人以上 （実績）33人

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6259 農業における女性経営者の育成
所管課	農業委員会
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画社会の実現を推進するための、女性経営者の育成に向けた研修事業を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆千葉県女性委員の会ブロック別会議・研修会に女性委員1名が出席（1回） ◆令和6年度千葉県女性委員の会全体会議に女性委員1名が出席（1回）
	事業の成果・効果 ◆地域農業等について女性農業者の意見交換と情報共有等
	今後の課題・改善点 引き続き会議、研修等に積極的に参加するように努めます。 女性農業委員の登用増加するように努めます。
指標	（目標）研修会等への参加 年1回 （実績）千葉県女性農業委員の会の研修等に女性委員1名が出席（2回）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農業委員会	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	③ 市役所における管理職などへの女性の積極的登用

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6360 職員の適材適所の配置と職務の男女平等の徹底
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	事務事業の見直しを行う中で、適正な職務分担ができるよう図ります。 ・管理職に対する男女平等参画に関する意識向上のための研修の強化

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆6級昇格者研修の中で、ハラスメント行為の防止に関する周知を図りました。
	事業の成果・効果 ◆研修では、ハラスメントの性質の違いについて見識を深めることができた等の意見が多く、効果が高い研修実施であったことを確認しています。
	今後の課題・改善点 今後も性差による固定的な役割分担意識の解消に向けて、啓発を図っていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6461 市管理職への女性登用推進
所管課	人事課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	性別にかかわらず、適切な人事管理を行う中で、女性の管理職への登用を促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性管理職の積極的登用に努めました。また、男女の性別に関わらず、能力に応じて職員の配置を行いました。
	事業の成果・効果 ◆管理的地位にある女性職員の割合は 17.1%であり、女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画に掲げる目標（20.0%）を若干下回っています。 ◆管理職昇任試験の受験者数は、5名の女性受験者となり、女性の受験割合は 8.9%でした。
	今後の課題・改善点 今後も継続して、適切な人事管理を行う中で、女性の管理職への登用を促進する必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.2 _{/5} （評価 B）	働き方改革や勤務時間などの諸問題もあると思うが、工夫していただきたい。

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	① 雇用機会の均等及び職場環境の整備、改善

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6562 商工会議所との連携・協力
所管課	商工振興課
区分	継続（第3期）
事業概要	商工会議所を通じて、自営業者を含む市内企業等に男女平等参画社会づくりに対する理解と協力を求めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆子育て中のパパやママに市内商店を安心して使用してもらえるように、商工会議所商業部会等において、「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトの周知啓発を、令和6年度に引き続き行いました。
	事業の成果・効果 ◆「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトに賛同する商店が増加し、ポスターやステッカーの店頭掲載も併せて増加しました。
	今後の課題・改善点 「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトや「赤ちゃんの駅」登録については、今後も商工会議所の各部会や、他の会議を利用しつつ、周知啓発に努め、子育て環境の充実を図ることで職場環境への波及効果につなげます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6663 労働に関する関係法規等や相談窓口の情報提供
所管課	商工振興課
区分	継続（第2期）
事業概要	労働者の権利と責任に関する理解を深めるために、関係機関と連携して労働に関する法令等や労働に関する窓口等の情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆各種情報について窓口にて配架及びホームページでの周知活動、広報紙への掲載を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆ホームページや広報への掲載、案内のほか、電話や窓口での対応等においても、情報提供や相談窓口の紹介をすることができました。
	今後の課題・改善点 分かりやすく情報を発信するための手法等の検討を進めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6764 多様な働き方ができる環境の整備
所管課	商工振興課
区分	重点事業・継続（第4期）
事業概要	共有オフィスやコワーキングスペースなどを提供するスマートオフィスプレイスを通じて、市民生活における仕事と生活の調和や新たな雇用の創出等を図り、多様な働き方ができる環境の整備を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆テレワークで働きたい方などに、スマートオフィスプレイスのコワーキングスペースを提供しました。</p> <p>◆スマートオフィスプレイスの利用者同士の交流による新事業の創出を促進するため、各種イベントを実施しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆都内など、市街に通勤していた方へ、テレワークを行える場を提供したことで、利用者の職住近接を実現し、ワーク・ライフ・バランスの改善に寄与しました。</p> <p>◆利用者の交流イベントを実施し、新規に事業や雇用を生み出す機会を増やしました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>スマートオフィスプレイス利用者間のさらなる交流の促進、機会確保に向けて、運営主体の指定管理者と連携を図りながら、取り組む必要があると認識しています。</p> <p>施設の知名度アップ、指定管理者が運営する子育て支援施設による一時保育サービスなどの周知により、利用者の需要やニーズの把握をし、さまざまな方が働きやすい環境のさらなる整備に取り組む必要があります。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.5 _{/5} (評価 A)	ニーズなどの把握のため、次年度以降は、数値を入れた具体的な報告をお願いしたい。

1 事業の概要

事業 No. ・ 事業名	6865 ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業へのインセンティブの付与
所管課	契約検査課
区分	継続（第4期）
事業概要	市が発注する一定規模の建設工事を対象に実施する総合評価方式の入札において、「次世代育成支援対策推進法」及び「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に係る一般事業主行動計画に取り組む企業を評価の加点対象とします。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆令和6年度 総合評価方式の入札件数 11 件実施しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆11 件の入札へ参加した 49 者のうち、45 者を評価することができました。 （49 者、45 者ともに重複があります。）
	<u>今後の課題・改善点</u> 総合評価の項目について、事業者への周知を継続します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	契約検査課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	② ワーク・ライフ・バランス意識の浸透

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6966 事業所等へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発
所管課	商工振興課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	関係機関と連携し、事業所等の取組を促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆佐倉商工会議所において市内事業者向けに開催された日本経営士協会主催のSDGs 経営セミナーを後援することにより、社員が幸せを感じる働き方の一環として、経営者に対しワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発を図った。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆参加事業者に対して、社員が働きやすい環境を整えることが経営にプラスに働くことを理解してもらうことができ、ワーク・ライフ・バランスの普及につなげることができた。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>商工会議所と連携した様々な機会をとらえ、より多くの市内事業者へワーク・ライフ・バランスの重要性について普及・啓発を図りたい。</p>
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.2 _{/5} (評価 B)	ワーク・ライフ・バランスに直結する内容で、事業を検討していただきたい。

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7067 市職員へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発
所管課	人事課
区分	継続（第3期）
事業概要	市職員一人ひとりがワーク・ライフ・バランス意識を持って仕事に当たるとともに、実践していけるように積極的な働きかけや、情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆「労働時間の短縮に関する指針」、通知「時間外勤務の縮減に向けての取り組みについて」に基づき、部課長会議及び各部調整担当を通じてワーク・ライフ・バランスの周知を図り、週に1度のノー残業デー実施を呼びかけました。</p> <p>◆テレワーク勤務、時差出勤、週休日振替の促進の取組みを継続し、職員の通勤の負担を軽減するなどにより、ワーク・ライフ・バランスの意識啓発を図りました。</p> <p>◆年末年始の休暇に合わせた年次有給休暇の取得促進を通知しました。</p> <p>◆年1回実施している職員自己点検において、育児介護が女性の仕事であると考えていないかの啓発を実施しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆市職員へワーク・ライフ・バランスの意識を普及・啓発することで、「業務の効率化」や「職場環境を男性・女性の区別なく働きやすくする効果」が期待できます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>今後も継続して、市職員へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発を図っていく必要があります。</p>
指標	<p>（目標）市職員に対するワーク・ライフ・バランスに関する啓発 年1回以上 （実績）年1回</p> <p>（目標）男性職員に対して、育児・介護休業制度取得に関する啓発 年1回以上 （実績）年1回</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7067 市職員へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	市職員一人ひとりがワーク・ライフ・バランス意識を持って仕事に当たるとともに、実践していけるように積極的な働きかけや、情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆新規採用職員を対象とした、ワーク・ライフ・バランスを含む男女平等参画についての研修を実施しました。</p> <p>◆【子育てしやすい佐倉】育児休業から考える男女平等参画 日時：令和6年12月16日（月）～12月22日（日） 場所：weekly さくら 放送終了後、佐倉市 Youtube でも視聴可 講師：城西国際大学 教授 遠藤恵子氏（株式会社ジィ・シィ企画） 内容：大学教授に育児休業の今、これからの話を伺いました。また、育児取得率100%の市内企業にインタビューし、子育てしながら働きやすい風土の秘訣を伺いました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆新規採用職員に人権施策と男女平等参画施策について学んでもらう事で、今後の業務に関して、状況に応じた適切な対応・配慮を身に付けることができます。</p> <p>◆weekly さくらは、放送日前後に職員用掲示板で放送のお知らせが掲示され、全職員が放送内容を視聴視聴できる環境となっており、『【子育てしやすい佐倉】育児休業から考える男女平等参画』も、ワーク・ライフ・バランスについて考える機会の提供手段としては有効であったと期待できます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>受講生にとって、男女平等参画に対する意識が醸成され興味を持ってもらえるような研修の内容を検討していく必要があります。</p>
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	③ 女性の再チャレンジをはじめとした就労支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7168 女性の職業能力開発の支援
所管課	商工振興課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	就労を希望する女性の職業能力を高めるための支援に関する情報提供を行います。 ・関係機関で行われている職業意識、職業能力増進のための講座、訓練機会の情報提供

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆千葉県ジョブサポートセンター、成田市、香取市、八街市、富里市、酒々井町、栄町との共催で、女性向け再就職支援セミナーを開催しました。セミナーの対象者に配慮し、託児室を用意しました。
	事業の成果・効果 ◆セミナーの内容について、参加者 30 名中、12 名が参考になった、17 名が大変参考になったと回答し、高い満足度が得られました。
	今後の課題・改善点 十分な参加者数、満足度が得られている事業であり、引き続き、広報・周知に努めます。
指標	（目標）女性を対象とした就労支援セミナーの開催 年 1 回以上 （実績）1 回開催 （令和 6 年 9 月 18 日（水））

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	—	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	—	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.6 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7269 就業相談事業の支援
所管課	商工振興課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	広報紙等を利用し、定期的に就業相談窓口情報を提供するとともに、関係機関との連携を図りながら、女性の就職・再就職等のための相談事業の支援を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆広報紙の1日号に地域職業相談室の利用案内を掲載しました。 ◆県の就職支援センター等が行っている支援について、チラシの配架により周知を行いました。
	事業の成果・効果 ◆地域職業相談室の活用案内のほか、就労支援のための情報を提供することができました。
	今後の課題・改善点 佐倉市公式ウェブサイトの掲載内容を工夫するなどして、より一層の周知を図り、女性の就職・再就職等のための相談事業の支援を行ってまいります。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.0 _{/5} （評価B）	インターネットなどを用いて各自で職を探すことが基本になってきているが、リテラシー支援の必要性についても検討していただきたい。

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7370 関係機関と連携した再就職支援
所管課	商工振興課
区分	継続（第2期）
事業概要	関係機関と連携し、再就職を支援する情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆千葉県ジョブサポートセンターが実施する女性向け再就職支援セミナーに共催として携わり、公式ウェブサイト、広報紙への掲載、市内各施設へのチラシの配架により、セミナーの開催をPRしました。
	事業の成果・効果 ◆市内からもセミナーへの参加があったほか、再就職関連の情報を提供することができました。
	今後の課題・改善点 セミナーを主催する千葉県ジョブサポートセンターについても、利用を促すための情報提供を行います。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	—	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	—	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7471 地域職業相談室の利用促進
所管課	商工振興課
区分	継続（第2期）
事業概要	公共職業安定所と連携するとともに、地域職業相談室設置について広報し、利用の促進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市公式ウェブサイトやチラシを通じ、地域職業相談室を紹介しています。
	事業の成果・効果 ◆市内在住者の相談件数あたりの就職件数は一定の割合を維持しています。
	今後の課題・改善点 就職活動がインターネットを利用した形態に移行しつつありますが、対面での相談や検索端末の利用案内ができるといった利点を市民に広めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7572 創業に対する支援
所管課	商工振興課
区分	継続（第2期）
事業概要	関係機関と連携を図り、創業に関する情報提供等を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><u>実施内容や改善した点</u></p> <p>◆起業の知識定着を目的とし、佐倉起業塾（入門編）を全2回開催しました。</p> <p>また、広く参加者を募るため、第1回及び第2回ともに、Youtube を用いたオンデマンドによる形式にしました。</p> <p>【起業セミナー第1回】</p> <p>講座名 ：佐倉起業塾（入門編）オンデマンド</p> <p>講師 ：千葉県よろず支援コーディネーター 星野 将一 氏</p> <p>概要等 ：起業の基礎知識・飲食店出店計画</p> <p>日時 ：令和6年6月10日（月）9時～令和6年7月19日（金）17時まで</p> <p>会場 ：オンデマンド開催のため無し</p> <p>参加人数：66名</p> <p>【起業セミナー第2回】</p> <p>講座名 ：佐倉起業塾（入門編）オンデマンド</p> <p>講師 ：千葉県よろず支援コーディネーター 尾久 陽子 氏</p> <p>概要等 ：プチ起業入門</p> <p>日時 ：令和7年2月13日（木）9時～令和7年3月13日（木）17時まで</p> <p>会場 ：オンデマンド開催のため無し</p> <p>参加人数：145名</p> <p><u>事業の成果・効果</u></p> <p>◆第1回及び第2回ともに、Youtube を用いたオンデマンド方式で開催しました。第2回開催で想定人数を上回る参加人数とすることができました。また、女性参加者数も半数程度を確保できました。</p> <p><u>今後の課題・改善点</u></p> <p>実際の起業者数を増加させるような働きかけをしていきます。</p>
指標	（目標）女性・若者創業者支援資金の利用促進 融資申込年1件以上（実績）0件

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④ 農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7673 自営業者への男女平等参画
所管課	商工振興課
区分	継続（第2期）
事業概要	商工会議所を通じて、自営業者を含む市内企業等に男女平等参画社会づくりへの理解と協力を求めます。【事業No.6562】の具体的な事業内容を再掲】

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆子育て中のパパやママに市内商店を安心して使用してもらえるように、商工会議所商業部会等において、「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトの周知啓発を、令和6年度に引き続き行いました。
	事業の成果・効果 ◆「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトに賛同する商店が増加し、ポスターやステッカーの店頭掲載も併せて増加しました。
	今後の課題・改善点 「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトや「赤ちゃんの駅」登録については、今後も商工会議所の各部会や、他の会議を利用しつつ、周知啓発に努め、子育て環境の充実に努めることで職場環境への波及効果につなげます。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7774 農業従事者を対象に、男女平等参画を実現するための研修会等の開催
所管課	農政課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	<p>農業における男女平等参画社会の実現を目指し、積極的な情報提供を進めながら研修会等を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業に従事する女性の能力開発研修会等の実施 ・女性の果たしている役割を適正に評価し、女性の社会的基盤を確立するために、訪問説明等を実施し、家族経営協定の普及を図る

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆該当する農業者に個別説明を実施いたしました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆家族経営協定の締結数は、54件です。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>引き続き、農家のニーズに合う形での説明や普及啓発を実施してまいります。</p>
指標	<p>（目標）研修会または訪問説明の実施 年1回以上 （実績）2回</p> <p>（目標）家族経営協定に関する訪問説明の実施 年2回以上 （実績）2回</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
<p>4.5_{/5}</p> <p>（評価 A）</p>	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7875 女性農業従事者のネットワークづくりの推進
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	地域の連帯感を高め、女性グループの交流を深めるために、ネットワークづくりを推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆姫農（めのう）は、研修会などを開催しています。 ◆県が主催する「地域農業・産地力アップ女性リーダー講座」に市内女性農業者2名が参加し、市内直売所の活性化について研修を受講しました。
	事業の成果・効果 ◆忙しい農業者が多い中で、無理のない活動を継続しております。 ◆上記講座の成果として、令和7年度に直売所イベントや直売所の活性化策を実施予定です。
	今後の課題・改善点 農業者の意向を尊重しながら活動を支援していきたいと考えています。
指標	（目標）女性グループの結成 1グループ以上 （実績）2グループ

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7976 農業労働力の補完システムの研究及び検討
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画を推進するため、県及び関係機関と連携を図り、農業労働力の補完システムの研究及び検討を進めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆印旛地域男女共同参画地区推進会議、地域セミナー及び若手女性農業者セミナーに職員を派遣しました。 ◆労働力確保に関する研修等に、職員を派遣しました。
	事業の成果・効果 ◆近隣市町村における女性農業者の現状や活躍事例について、理解を深めることができました。 ◆女性農業者を雇用することによる補助金について、農業経営者に説明できました。
	今後の課題・改善点 引き続き、研究してまいります。
指標	（目標）関係機関と連携した研究及び検討 年1回以上 （実績）6回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8077 家族経営協定の締結の支援
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	印旛農業改良普及センターとの連携を図りながら家族経営協定の締結を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆必要に応じて個別に説明を実施いたしました。
	事業の成果・効果 ◆家族経営協定の締結数は、55
	今後の課題・改善点 引き続き、農家のニーズに合う形での説明や普及啓発を実施してまいります。
指標	（目標）家族経営協定の締結 年4件以上 （実績）家族経営協定の締結数が55件

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8178 農業者年金の加入促進
所管課	農業委員会
区分	継続（第3期）
事業概要	家族経営協定の普及及び農業者年金の加入促進に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆農業委員、農地利用最適化推進委員の合計 30 名での業者年金加入促進のため農業者年金加入候補者等に対して、戸別訪問を行い加入促進活動を行いました。
	事業の成果・効果 ◆農業者年金の加入促進に努めました。
	今後の課題・改善点 千葉県農業会議による研修会を開催し、専門知識を習得したうえで丁寧な説明を行い農業者年金の加入促進に努めます。
指標	（目標）農業者年金加入 年 2 件 （実績）新規加入者 0 名

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農業委員会	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8279 起業活動の支援
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	新規就農者のための補助金等による支援制度等について、積極的に情報を提供します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆新規就農相談を積極的に実施するほか、他団体の集団説明会等に参加しました。
	事業の成果・効果 ◆地域資源推進事業の採択者のうち1事業が女性です。このほかにも、女性農業者を含め様々な相談を受けています。
	今後の課題・改善点 今後も随時、相談や支援を継続してまいります。
指標	（目標）支援制度等の情報提供 年1回以上 （実績）1事業での採択

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8380 農業経営者及び農業関係者に対する男女平等意識を形成する講座等の開催
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画社会の実現に向け、農業経営者や農業関係者を対象とした男女平等意識を形成する講座、研修会等を関係機関と連携を図りながら開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ふるさと納税研修を実施しました。また、ふるさと納税制度について、個別にご案内しております。 ◆市や他組織が実施する研修について、市 HP で告知するようにしております。
	事業の成果・効果 ◆市内女性農業者の、ふるさと納税への出品が実現しました。ほかにも、ふるさと納税への出品に向けて動いている農業者がいます。
	今後の課題・改善点 農家の負担にならない支援を検討してまいります。
指標	（目標）関係機関と連携した講座・研修会等の開催 年1回以上 （実績）1回 （目標）講演会等への参加 年1回 （実績）6回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8481 女性の経営能力と生産技術能力の向上のための講座等の開催
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画社会の実現を目指し、女性の経営能力と生産技術向上のための講座等を開催します。 ・食品衛生法等の学習講座 ・家族経営協定等に関する講座 ・インターネットなどを活用した農産物販売の研究講座

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ふるさと納税等の各種研修を主催しました。 ◆イオンユーカリでの4日間の販売会や産業大博覧会を開催しました。 ◆佐倉市オーガニックビレッジ検討部会として、女性農業者にご参加いただきました。
	事業の成果・効果 ◆各研修等において、女性農業者にご参加いただきました。 ◆販売会等では、女性農業者などにご参加いただき、盛況でした。 ◆女性農業者が、ふるさと納税返礼品に登録しました。
	今後の課題・改善点 農家の負担にならない形での支援を実施してまいります。
指標	（目標）関係機関と連携した講座・研修会等の開催 年1回以上 （実績）ふるさと納税研修1回 他

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	① 家庭における男女平等参画意識の浸透

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8582 家庭における男女平等参画意識の浸透を図るための学習機会や情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	<p>男女が共に助け合い、また、一人ひとりがワーク・ライフ・バランスのとれた社会づくりへの意識向上を図るための、学習機会や情報の提供を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの男女平等参画意識と自立性を育むため、成人を対象とした学習機会の提供 ・家事全般に関する実践的な学習機会の提供

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ミウズ男女平等参画セミナー「パパとあそぼう～パパも楽しむふれあいひろば～」 日時：令和6年11月16日（土）10時00分～11時30分 場所：佐倉市子育て支援センター及びミウズ 講師：佐倉市子育て支援アドバイザー（保育士）3名 遠藤むつみ（公認心理士・ファシリテーター） 参加者：0歳児と1歳児の親子5組 内容：・男性の育児参加を願い、パパとこどものふれあい講座を開催 ・音楽に合わせた運動遊び等での親子のふれあい ・ファシリテーターの進行のもと、パパ同士のおしゃべり交流会を行い、日ごろの子育てや家事分担、パパ友について話し合いました</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆セミナーでは、父親の育児参加を促し、子ども・家族と一緒に遊ぶ楽しさを体験し、男性の家事・育児参加の向上に繋げることが期待できます。この講座を継続してやってほしい、パパママ同時参加のイベントもあるとうれしいといった声がありました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>男性や子育て世代が興味をもち、積極的に受講できるような内容の、学習会の実施について、今後も検討して参ります。</p>
指標	（目標）学習会等の開催 年1回以上 （実績）年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.7 _{/5} （評価 A）	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8683 仕事と育児の両立を支援する情報及び研修機会の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女が共に助け合い、育児に関わることの重要性についての理解を深め、共に働き続けられるよう仕事と家庭の両立を支援する情報の提供や講座等を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆働く女性のパソコンスキルアップ講座 ワード中級編 日時：令和6年10月12日（土）9時30分～16時30分 場所：中央公民館 学習室3 講師：渡辺 千春（パソコン講師）、佐々木 順子（講師補助） 参加者：7名 内容：ページレイアウトの活用方法、図形・表・写真などさまざまな効果をつけて見栄えのする文書の作成方法、差し込み印刷の方法など</p> <p>◆ミウズ男女平等参画セミナー「パパとあそぼう～パパも楽しむふれあいひろば～」</p> <p>◆ミウズのテーマ展示で、12月に「男性にとっての男女共同参画～はじめの一歩は男性の家事・育児から！～」というタイトルで掲示をしました。</p> <p>◆ミウズで、ワーク・ライフ・バランスに関する図書を購入し、貸出をしています。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆講座では、就職に必要なスキルを身に付けることができました。</p> <p>◆講座開催の他に、テーマ展示を行うことで、より多くの人が仕事と育児の両立を支援する情報に触れる機会をつくれます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>タイムリーな情報を発信できるよう、情報収集や新たな講座の開催に力をいれていきます。仕事と家庭の両立を実現していくためにも、男女平等参画の啓発を行ったうえで、市全体で動いていく必要があります。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8683 仕事と育児の両立を支援する情報及び研修機会の提供
所管課	母子保健課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女が共に助け合い、育児に関わることの重要性についての理解を深め、共に働き続けられるよう仕事と家庭の両立を支援する情報の提供や講座等を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆妊娠届出・転入時別冊交換時に、イクメンプロジェクト（厚生労働省雇用環境・均等局作成）を全家庭に配付、仕事と育児の両立を支援するための冊子「働きながらお母さんになるあなたへ」（厚生労働省都道府県労働局作成）を勤労妊婦に配付し、男女問わず育児休業制度をとることができることの啓発を行っています。</p> <p>◆妊婦全員に「佐倉市で咲くまるこそだてガイド」を配付し、妊娠中～2歳頃までに家族で行うことのチェックリスト欄を設け、家族が共に助け合い、育児に関わることを伝えています。また、新生児訪問でもガイドを活用して、再周知しています。</p> <p>佐倉市で咲くまるこそだてガイド配付件数：772件（転入者含む）</p> <p>◆パパママクラスでは、ママ同士パパ同士が情報交換する時間を設けています。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆母子健康手帳交付時や新生児訪問時に保健師や助産師が面談しながら説明を行っているため、仕事と育児の両立について丁寧に説明することができています。</p> <p>◆パパママクラスでは、パパ同士が育休取得の時期や期間などについて情報交換できています。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>引き続き資料の配付や交流の機会を作り、情報提供に努めます。</p>
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	② 多様な子育て環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8784 保育サービス等の充実
所管課	こども保育課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	安心して子育てができるよう、多様な保育制度の充実を図ります。 ・時間延長保育事業 ・一時預かり事業 ・病児・病後児保育事業 ・障害児の受入 ・保育士の資質向上のための研修の実施

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆乳児保育事業及び障害児保育事業、延長保育事業 公立・私立共に全園で実施しました。（認定こども園・事業所内保育事業所を除く）</p> <p>◆一時預かり事業 最長1年間の予約が可能な、週3日以内で利用できる定期利用の他、理由を問わず月に15日間利用できる不定期利用があり、入園要件に満たない働き方を選択している家庭も、安心して働くことが出来ます。 公立、私立それぞれ1園ずつ増え、公立6園・私立9園で実施しました。</p> <p>◆子育て短期支援事業（ショートステイ） 市内在住の3歳未満の児童を対象に、1人につき年度内7日以内を上限として実施しました。</p> <p>◆ファミリー・サポート・センター事業 有償ボランティアの方が、産前産後支援や習い事や保育園等への送迎、預かりなどを実施し、地域の子育て支援の充実を図りました。</p> <p>◆病児・病後児保育事業 おこさまが病気の際に自宅での保育が困難な場合に、病児・病後児施設において一時的にお預かりすることで、安心して子育てができるように、市内3施設（病児保育施設1施設、病後児保育施設2施設）で実施しました。</p> <p>◆利用者支援事業 子育て家庭や妊産婦が地域の子育て支援サービス等から必要な支援を選択して利用できるように、市内3か所（こども保育課、子育て交流センター、さくらコンシェル）で子育てコンシェルジュが子育て情報（保育園・幼稚園や子育て支援サービス等）の提供や相談、利用支援の充実を図りました。</p> <p>◆障害児保育事業 臨床心理士等から保育士へ実地指導を行う巡回相談を実施し、障害児保育の充実を図</p>

	<p>りました。</p> <p>◆保育の質の向上のための研修</p> <p>こども保育課主催研修を執り行った他、派遣研修への参加により、保育の質の向上を図りました。</p> <p>◆巡回支援</p> <p>保育所等における虐待等の未然防止及びその他の様々な困り感軽減の為、市内保育園、認定こども園、小規模保育事業等全認可施設に対し実施しています。</p>
	<p>事業の成果・効果</p> <p>◆一時預かり事業</p> <p>利用人数： R4 年度 6,539 人、 R5 年度 7,965 人、 R6 年度 7,687 人 （令和 5 年度と令和 6 年度を比べると利用人数は減っていますが、お断り件数は横ばいです。）</p> <p>◆子育て短期支援事業（ショートステイ）</p> <p>利用人数： R6 年度 3 家庭計 12 日間</p> <p>◆病児・病後児保育事業</p> <p>利用人数： R4 年度 93 人、 R5 年度 205 人、 R6 年度 225 人</p> <p>◆障害児保育事業</p> <p>巡回相談実績： 139 名</p> <p>◆保育の質の向上のための研修</p> <p>【こども保育課主催研修実績】計 15 回 612 名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体研修 Zoom オンライン、YouTube 配信、集合研修にて開催 （新任研修、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿、小学生の育ちと姿、SDG s、要録作成、保護者支援、こどもかいぎ、人権、アレルギー、障害児） ・施設長合同会議研修 集合研修にて開催 （子育て支援サービス、自然認証制度、小学校への接続、不適切保育防止の取組み、主任保育士の役割、事故発生状況と予防と対処、誤嚥・窒息防止対策、人権に配慮した取組み紹介） <p>【外部研修（派遣研修）実績】計 9 回 17 名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立保育所・公立認定こども園等トップセミナー 1 名 ・福祉サービス苦情解決研修会（基礎編） 2 名 ・福祉サービス苦情解決研修会（応用編） 3 名 ・千葉県子育て支援事業担当者会議研修会 1 名 ・医ケア児等を支援する看護師等の実技研修会（初心者） 2 名 ・医ケア児のための保育所等の看護師および保育士研修会 3 名 ・医ケア実技研修（経験者） 3 名 ・（第 3 号）喀痰吸引等基本研修 1 名 ・幼児安全法支援員養成講習 1 名 <p>◆巡回支援</p> <p>対象施設に対し、年間各 2 回ずつ巡回しました。</p>

	今後の課題・改善点 ◆一時預かり事業 利用したい日時に予約ができる事業となるよう、更なる整備が必要です。 令和7年度より1時間単位での料金体系とし、より多様なニーズに応えられるようにする他、新設の民間1園で一時預かり事業実施予定です。 ◆子育て短期支援事業（ショートステイ） 年度内7日以内という日数上限を撤廃し、令和7年度より、その家庭に必要な日数利用できるように制度を改正いたしました。
指標	（目標）保育士等の資質向上のための研修の実施 年3回以上 （実績）年15回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
5.0 _{/5} （評価A）	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8885 市主催事業における託児サービスの充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	乳幼児を抱えた女性の社会参画を支援していくために、市主催事業における託児サービス実施を全庁に働きかけます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆年度当初に、庁内イントラネット（職員が閲覧できる掲示板）で託児サービスに関する啓発を実施。各所属による各種行事や会議等の開催の際、臨時託児室の設置を検討するよう呼びかけました。 ◆職員アンケートに、臨時託児室の設置について意識しているかの質問項目を設け、職員一人ひとりに意識づけるようにしました。
	事業の成果・効果 ◆育児中の女性も各種イベント参加や社会参画しやすい環境を整えます。
	今後の課題・改善点 関係部署が積極的に託児サービスを利用できるよう、適切な時期に庁内の周知を図れるようにして参ります。
指標	（目標）庁内への託児サービスに関する啓発【指標No.5653】を再掲 年1回以上 （実績）年3回実施（運用変更及び来年度仕様予定の通知含む）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8986 ファミリー・サポート・センターの利用促進
所管課	こども保育課
区分	継続（第2期）
事業概要	ファミリー・サポート・センターにおいて、子育てを支援する多様な保育サービスを提供するとともに、利用促進に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆提供会員数：180 人（前年比－1 人） 依頼会員数：1,007 人（前年比－53 人） 両方会員数：21 人（前年比＋1 人） 相互援助活動実績：1,293 組（前年比－202 組）、3,651 件（前年比－465 件） 産前産後支援：11 組（前年比－3 組）、19 件（前年比－14 件） 断り数：81 件（総依頼数のうち、断り数は 2.7%）</p> <p>◆WEB 入会：41 件（前年比＋9 件） WEB 問い合わせ件数：89 件（前年比＋28 件）</p> <p>◆WEB 研修：5 項目／11 項目中</p> <p>◆依頼会員に対し、提供会員の数が少ないことから、会員募集に力を入れて取り組みました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファミサポ通信：年 3 回発行。紙媒体だけでなく、市のホームページにも掲載し、より多くの方に情報を届けられるようにしました。 ・提供会員募集ポスター掲示、自治会へのちらし配布 ・ウィークリーさくら配信 ・地域交流会の開催、出張登録会の実施 <p>◆WEB 研修の項目を増やすことで、提供会員が研修を受けやすい環境を整えました。（2 項目追加）</p> <p>◆会員同士のマッチングにおいて、依頼内容や日程、会員の特性など、様々な要素を考慮し、より多くの方が満足できる形で利用できるよう努めました。</p> <p>◆利用者支援事業との連携体制を整えました。</p> <p>◆外国人市民の利用に向けて、多言語対応を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・翻訳機を使用した案内 ・入会に関する文書の一部について、英語表記の作成 <p>◆車を必要とするサポート内容の依頼が増えている中で、安心して利用ができるよう体制を見直しました。</p>

	事業の成果・効果 <p>◆WEB研修の見直しや、PR活動を積極的に行ったことで、安定した提供会員数を保つことができました。</p> <p>◆適切なマッチングを行うことで、依頼に対する断りを全体の約3%にとどめることができました。</p> <p>◆依頼内容の高度化・専門化が進む中で、利用者支援事業との連携体制を整え、本事業での受入れが難しい場合でも代替え措置等の提案ができるようにしました。</p> <p>◆地域交流会を開催し、会員以外の参加も募ることで、子育て世帯や高齢者等、地域住民とのつながりを深めるとともに、事業の周知を図ることができました。</p> <p>◆翻訳機や、英語表記の文書を用いて多言語対応を行うことで、外国人市民に対し円滑な対応を行うことができました。</p> <p>◆車の運転に関する研修の内容を見直し、提供会員の危機管理意識を高めることで、事業全体の安全性の向上を図ることができました。</p>
	今後の課題・改善点 <p>現状では、依頼会員と提供会員の調整を行い、相互援助活動につなぐことができておりますが、今後、依頼件数が増加する場合に備えて、新規提供会員及び両方会員の更なる確保が必要となっています。</p> <p>今後、外国人市民の利用が増加する場合に備え、多言語対応を更に進めることが必要となっています。</p>
指標	(目標) 相互援助活動件数 年間 4600 件以上 (実績) 3,651 件 (79%)

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9087 保育サービスに関する情報の提供
所管課	こども保育課
区分	継続（第2期）
事業概要	保育園を利用しやすくするために、保育園や子育て支援センターの保育時間や保育内容等に関する情報の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <p>◆毎年秋（10月）更新発行の「子育てガイドブック」を、市内の様々な施設で配架することにより、より多くの子育て家庭が手にすることができる他、電子書籍版があることで、広く活用できるよう工夫しています。</p> <p>◆地域子育て支援センター情報は、毎月ホームページで各施設のおたよりを掲載しています。全施設を閲覧できるため、利用者が選んで施設を利用する手段の一つとなっています。</p> <p>◆佐倉市の子育て支援サービスについて、よりわかりやすい情報提供が出来るよう、パンフレットの配架や適切な時期にホームページの更新を行いました。</p>
	事業の成果・効果 <p>◆最新情報を掲載し、わかりやすい情報提供の工夫に努めているホームページをはじめ、子育て支援サービスや保育サービスについて、パンフレット等を健診等でも配架しました。情報提供の場所にも工夫をしたことにより、低月齢のおこさまがいるご家庭をはじめ、より多くの子育て家庭に対し情報提供をすることができました。</p>
	今後の課題・改善点 <p>あそぶ・あずける・相談する・イベント情報等の周知については、より周知効果の高いツールでの情報提供を検討していきます。</p> <p>保育園の入所に関することについては、「基本」となる情報を簡潔にわかりやすい情報提供の必要性があると考えます。ホームページや保育施設利用のご案内の内容については、年度ごとに検討しておりますが、利用しやすい案内冊子となるよう取り組んでまいります。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9188 保育施設等の整備、拡充
所管課	こども政策課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	保育ニーズの増加に対応するため、保育施設等の整備や既存施設の活用を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆令和6年4月に保育所を1園開園しました。
	事業の成果・効果 ◆令和7年4月の待機児童は0人となり、男女共に働きやすい環境を整備することができました。
	今後の課題・改善点 就労により保育を希望する保護者は増加しているので、ニーズに見合った定員を確保する必要があります。特に要望の高い志津北部地域の施設整備を行うなど、引き続き、定員の拡大を図り、女性就業率の上昇に対応してまいります。
指標	（目標）待機児童の解消 待機児童0人 （実績）0人（令和7年4月）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども政策課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.8 _{/5} （評価 A）	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9289 学童保育事業の充実
所管課	こども保育課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	日中、保護者がいない児童に対し、適切な遊びや生活の場を与えられるよう、学童保育の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆小学校 23 区域について学童保育所を設置しており、全学年を対象に受入れを行っています。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆就労等により保護者が昼間家庭にいないお子さんに放課後の生活の場を提供し、児童の健全育成や保護者の子育て支援に寄与しています。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>市内の児童数は減少しているものの、利用希望者数や利用率は増加傾向にあるため、待機や過密状態解消のための施設整備は引き続き必要であると思われます。</p>
指標	<p>（目標）学童保育所の待機児童の解消 待機児童 0 人</p> <p>（実績）待機児童 58 人（R6. 4. 1 時点）→30 人（R7. 3. 31 時点）</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和 6 年度分 総合評価	コメント
4. 6 _{/5} （評価 A）	

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	③ 介護に関する環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9391 仕事と介護の両立を支援する情報及び研修機会の提供
所管課	介護保険課
区分	継続（第2期）
事業概要	働く男女が共に介護を担い、家庭責任を果たすことができるよう、仕事と介護の両立を支援する情報と研修機会の提供を促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆厚生労働省作成のリーフレット「マンガで学ぶ介護休業制度」を窓口に配架し、介護休業制度等の概要など情報の伝達に努めました。
	事業の成果・効果 ◆介護について相談に来庁した方に対し、一定の周知を図ることができたと考えております。
	今後の課題・改善点 令和6年度集団指導の中で、介護休業制度について説明しました。今後も研修などの機会に周知していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	介護保険課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9492 在宅介護教室の充実及び介護相談の実施
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	高齢者を介護している家族等に対して、介護方法、介護予防、介護者の健康づくり等、介護に必要とされる知識及び技術を習得させるための講義や実習を行うとともに介護相談を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆市内5ヶ所の地域包括支援センターにおいて、「介護者教室」を実施しました。</p> <p>◆市内5ヶ所の社会福祉法人において「介護者のつどい」を実施しました。</p> <p>◆認知症カフェにおいて、介護者からの気軽な相談に対応しています。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>【令和6年度実績】</p> <p>◆介護者教室開催 実施回数：20回、延参加人数：408人（男性100人、女性308人）</p> <p>◆介護者のつどい開催 40回実施／延べ参加人数 248人（男性42人、女性206人）</p> <p>◆認知症カフェ開催 開催箇所：6か所 実施回数：62回</p> <p>認知症当事者の延べ参加人数 男性169人、女性165人</p> <p>家族の延べ参加人数 285人</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>各種教室、集まりの実績から、男性に比べ女性の参加者が多くみられています。一方、認知症カフェでは、当事者の参加人数は男女比がほぼ同数でした。一般的に認知症は女性の方が多くと言われており、性差なく誰もが介護を行うこととなるため、身近な場所で介護に関する知識を得ることや、気軽に相談できるよう、広く周知、開催してまいります。</p>
指標	（目標）介護者教室の開催 年20回 （実績）20回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9593 介護保険サービス等に関する情報提供の促進
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	要介護高齢者を抱える家族を支援するために、介護保険制度やサービス提供事業者、福祉ボランティア等の介護に関する情報提供の促進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆こうほう佐倉の令和6年7月1日号及び11月15日号で、高齢者の生活支援サービスや、地域包括支援センターに関する記事を掲載しました。</p> <p>◆佐倉市の高齢者福祉サービスや介護保険・健康づくりに関する情報をまとめた「高齢者を支える地域資源ブック」、お住いの地域にある高齢者向けサービスや、交流の場・通いの場をまとめた「地域の支え合い助け合いリスト」を作成し、高齢者福祉課及び地域包括支援センター窓口等で配架しているとともに、佐倉市ホームページに掲載しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆「高齢者を支える地域資源ブック」「地域の支え合い助け合いリスト」は、各地域包括支援センターや各出張所でもひんぱんに配布され、高齢者の生活に役立てられています。</p> <p>◆高齢者に対する生活支援サービスの情報を周知・啓発することで、高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる社会づくりに寄与しました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>高齢者の主要な相談先である「地域包括支援センター」について市民の認知度がまだ低いことから、広報紙への掲載やパンフレットの配架等により、認知度の向上に努めます。</p> <p>引き続き、高齢者の生活支援に対する資源の発掘及び実施団体との連携を図りながら、情報を収集・発信してまいります。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	① 地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9694 地域活動における女性リーダーの育成
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	リーダー養成講座の開催など、地域活動における女性リーダーの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆公益活動実施団体を対象にリーダー養成講座「手軽にできるチラシ作り講座」を実施しました。</p> <p>◆地区代表者説明会を実施しました。各地区の代表者に対し、市から依頼する業務の説明と、自治会運営や地域内で起きた問題の解決に関する手引きの配布等を行いました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆リーダー養成講座及び地区代表者説明会には女性の参加があり、地域活動における女性リーダー育成に資する事業だと思われます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>今後も地域活動におけるリーダーの育成に努めます。</p>
指標	（目標）講座等の開催 年1回 （実績）2回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.4 _{/5} (評価 B)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9795 地域活動への男女の参加促進
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆転入者に対し自治会加入促進チラシを配布しました。 ◆市民活動デビュー講座「楽しくて、社会に役立つ ボランティア♡入門講座」を実施しました。 ◆中央公民館主催の市民カレッジにおいて、講義を行いました。 講座名：「自治会の役割と市民協働」 日時・会場：6月19日・中央公民館 内容：市民協働、自治会の定義、主な活動、佐倉市の自治会の状況、市の支援、地域まちづくり事業について
	事業の成果・効果 ◆男女ともに参加があり、地域活動に参加する契機となったと思われます。
	今後の課題・改善点 今後も地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供に努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9795 地域活動への男女の参加促進
所管課	中央公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆地域活動への参加を促すことを目的として、各種の講座・主催事業を実施し、学習機会を提供しました。特に佐倉市民カレッジでは、第2学年で「私たちのまちづくり」として、男女ともに地域活動への参加の契機となる学習を行っており、在学中から卒業後まで様々な場面で地域活動に参加しています。</p> <p>・佐倉市民カレッジ2年「私たちのまちづくり」授業 参加者：2年生 59名 実施日：令和6年5月14日、5月21日、6月11日、7月2日、9月10日、10月8日、10月22日、11月26日、12月24日、令和7年1月7日、1月14日</p> <p>・佐倉学講座 佐倉東高校連携事業「今年の漢字を色紙に書いてみよう」12月26日7組13人 「生活を楽しむ はじめての写経」5月18日 20人</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆佐倉市民カレッジ2年生の「私たちのまちづくり」では男女とも熱心に地域活動に関する学習に取り組み、2年の授業を終えても、継続的に活動を行っています。 佐倉学の講座でも男女問わず学習活動への参加がありました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>今後の地域活動への参加のきっかけとなる事業、講座を開催し、情報や学習機会の提供を図ります。また動画配信も積極的に活用し、参加者が地域へ目を向ける契機を提供していきます。</p>
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9795 地域活動への男女の参加促進
所管課	和田公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆和田地区防災講習会（1月） 地域団体と共催で毎年1月に実施しています。
	事業の成果・効果 ◆青少年育成住民会議、地区社会福祉協議会など地域団体と共催で毎年1月に実施、参加者数19名であり、佐倉市危機管理課職員の指導を仰ぎ、身近な災害対策に係る講習会を行いました。
	今後の課題・改善点 今後も引き続き、青少年育成住民会議、地区社会福祉協議会など地域団体と共催で事業を継続、参加者増となるよう工夫して実施して参ります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9795 地域活動への男女の参加促進
所管課	弥富公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆地域に根差した以下の事業を実施しました。</p> <p>○佐倉学入門講座 歴史講座 弥富地区の歴史 鎌倉時代～江戸時代編 令和7年3月9日（日） 参加:26名（うち女性11名・男性15名）</p> <p>○佐倉学入門講座 弥富自然散策観察会 令和6年10月10日（木） 参加:6名（うち女性4名、男性2名） 令和7年3月18日（火） 参加:11名（うち女性5名、男性6名）</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆成人教育事業「弥富地区の歴史 鎌倉時代～江戸時代編」より参加者感想 「地元の歴史に触れる事ができた。」 「弥富と周辺地域の歴史についての理解が一層深まった。」</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>性別や年代に関わらず、より地域へ興味を持っていただけるようなテーマを探求し、講座に取り入れていきます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9795 地域活動への男女の参加促進
所管課	根郷公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆園芸講座 5/8 19人 6/12 16人 9/4 18人 ◆佐倉学体験講座 根郷産こんにゃく芋を使ったこんにゃく作り講座 12/5 15人
	事業の成果・効果 ◆アンケート ・ローゼルについて大変楽しく学ばせていただきました ・ハーブについて知りたい ・初めてこんにゃくを作りました。同じ分量でもグループごとに色ややわらかさの違いが出ていておもしろかったです。こんにゃく芋もはじめて見ました!!作ったこんにゃくと写真を子どもに見せて教えてあげようと思います。とても貴重な体験となりました。
	今後の課題・改善点 受講者が少しでも地域に目を向けられるようなプログラムにしていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9795 地域活動への男女の参加促進
所管課	志津公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆地域の歴史をとりあげ、強度学習のほかに地域での仲間づくりを実施しました。 佐倉学入門講座「成田道を歩く」 令和6年10月24日（男性6人・女性3人）、10月31日（男性3人・女性3人） 11月7日（男性6人・女性4人）、11月14日（男性5人・女性4人）
	事業の成果・効果 ◆本講座は初回に「成田道についての総論」について講義を行い、2回目以降は座学で学んだ街道沿いの史跡散策を実施しました。受講生同士が意見交換を行いながら散策することができました。アンケートでは、歴史散策の楽しさを発見することができたとの感想をもらいました。
	今後の課題・改善点 引き続き学習機会の充実に努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9795 地域活動への男女の参加促進
所管課	臼井公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆講座名：地域学びあい講座（5 講座） 内 容：地域の歴史、文化、自然・環境を学び地域の豊かさや大切さを理解し、地域への愛着を涵養する学習をしました。 参加者：90 名
	事業の成果・効果 ◆地域の歴史や自然・環境に目を向け、興味・関心を持つ機会となる講座を開催しました。
	今後の課題・改善点 地域に目を向け、興味・関心を持ち、地域活動への参加のきっかけとなる学習機会の提供について検討してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	臼井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9896 地域で活動する各種団体に関する情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	ホームページや情報誌等を利用し、地域で活動する各種団体に関する情報を提供します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市市民公益活動情報サイト（ https://sakura.genki365.net/ ）により、各種団体の情報発信を行いました。 ◆公式 YouTube チャンネル「サポセンチャンネル」により、団体の活動紹介を行いました。 ◆「サポセンだより」を発行して、地域で活動する各種団体に関する情報提供を行いました。（各 5,500 部 2 回、各 600 部 2 回。） ◆市民協働情報誌「まちづくりしよ！」を各 5,000 部 2 回発行し、市内公共施設への配架と自治会回覧を行いました。
	事業の成果・効果 ◆情報誌を見た市民が掲載団体の活動に参加する等の反響がありました。
	今後の課題・改善点 YouTube や HP の情報のさらなる充実に努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	② 市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9997 市民の自主的学習活動の支援
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画に関する市民団体等に対し、情報収集と学習活動への支援を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ミウズ登録団体がミウズの学習室を利用する際、利用料金を減免することで、団体の活動を支援しています。</p> <p>◆男女共同参画週間に合わせて、ミウズ登録団体と協力し、ミウズ入口に登録団体のパネル展示を行いました。（6月16日～30日、14団体、来館者約100名）</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆市民団体の活動を支援することで、団体内や地域の中で、男女平等参画に関する理解が深まる一助になると考えます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>男女平等参画に関する活動をしてくれる団体を増やし、男女平等参画意識をさらに浸透させていく必要があります。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	10098 地域サークルの育成
所管課	中央公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆公民館において、地域サークルに活動の場を提供しています。 （令和6年度中央公民館利用回数：4,265回 利用人数：64,703人）
	事業の成果・効果 ◆佐倉市民カレッジ等をきっかけに、様々な地域サークルが生まれています。多くのサークルが男女を問わず地域活動に積極的に取り組んでいます。
	今後の課題・改善点 今後も公民館が地域サークル活動及び育成の場となるように環境を整えていきます。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	10098 地域サークルの育成
所管課	和田公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆地域づくり事業（通年） 和田ふるさと館歴史民俗資料室（和田公民館分館）の団体見学要望に応じる形で、和田小学校 PTA 関係団体やはたおり保存会と共に地域紹介を実施する事業です。
	事業の成果・効果 ◆5 団体 286 名に対応。 市内小学校の校外学習活動として活用頂きました。
	今後の課題・改善点 和田ふるさと館歴史民俗資料室（和田公民館分館）の団体見学要望に応じる形で、和田小学校 PTA 関係団体やはたおり保存会と共に地域紹介を実施し、校外学習活動として活用して頂けるよう努めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	10098 地域サークルの育成
所管課	弥富公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆地域で活動している団体やサークルの支援を行いました。 （地域まちづくり協議会・弥富地区社会福祉協議会・弥富地区青少年健全育成住民会議）
	事業の成果・効果 ◆地域住民が多数参加している地域団体に支援をすることにより、市民の地域参加を推進し、男女平等参画社会づくりを進めました。
	今後の課題・改善点 地域の特性を理解し、尊重しながら、支援を続けていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	10098 地域サークルの育成
所管課	根郷公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆地域の方々と構成する、公民館の環境美化ボランティア「花の応援団」。この活動が円滑に進むよう支援しました。 年10回実施 男2人 女8人（延べ47人）
	事業の成果・効果 ◆公民館の花壇やプランターがきれいに維持されています。
	今後の課題・改善点 参加者の減少のため、継続的に公民館だよりに掲載します。 花の栽培、庭の手入れなどに関する園芸講座を実施し、募集を行います。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	10098 地域サークルの育成
所管課	志津公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆団体育成として、地域で活躍している社会教育関係団体やサークルの支援を実施しています。（志津地区青少年育成住民会議、志津地区社会福祉協議会、佐倉道を歩く会）
	事業の成果・効果 ◆自主学习グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。
	今後の課題・改善点 引き続き支援してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	10098 地域サークルの育成
所管課	白井公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆学習グループやサークルの活動の場として施設や学習教材の提供をしました。 ◆各種イベント、サークル情報について、掲示板へ掲示するとともに、パンフレットスタンドに配架して、市民が自由に情報を入手できるようにしています。
	事業の成果・効果 ◆サークル情報等について、掲示等を行うとともに、サークル活動への参加を希望される市民へ、サークル情報の提供を行いました。
	今後の課題・改善点 安全に利用できる学習環境を提供できるように必要な措置を行います。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	10199 高齢者クラブ等の活動支援
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第3期）
事業概要	高齢者クラブ等に対する活動の支援をととして、男女平等参画の推進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆単位クラブにおいては、各地域において清掃奉仕活動や児童の登下校の見守り活動等、佐倉市高齢者クラブ連合会等においては、作品展、スポーツ大会、手芸教室等が実施されました。
	事業の成果・効果 ◆クラブ会員数 1,722 人（男性 855 人、女性 867 人）／単位クラブ数 41 団体 [令和7年4月1日]
	今後の課題・改善点 同クラブへのより多くの高齢者の参加に繋げていくためにも、佐倉市高齢者クラブ連合会と緊密な連携を図りながら、効果的な周知を行ってまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No. ・ 事業名	102100 市民公益活動団体への活動支援
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第 2 期）
事業概要	市民公益活動サポートセンター登録団体の情報発信や相互交流の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	□十分達成できた ■概ね達成できた □やや不十分だった □不十分だった □事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆市民活動発表会 2024 を実施しました。1 回 ◆登録団体のポスター展を実施しました。1 回(4 会場) ◆市民活動デビュー講座を実施しました。1 回 ◆リーダー養成講座を実施しました。1 回 ◆情報サイトの個別講習会を実施しました。4 団体 ◆「サポセンだより」を発行し、地域で活動する各種団体に関する情報提供を行いました。 各 5,500 部 2 回、各 600 部を 2 回発行。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆実施した事業は、概ね好評で、問い合わせも増えています。更なる充実を求められています。
	<u>今後の課題・改善点</u> 実用的な講座などの継続と情報発信の充実が課題です。
指標	（目標）広報紙の発行　年 2 回 （実績）4 回 （目標）登録団体の交流会実施　年 2 回 （実績）1 回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
提言なし

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	③ 市民協働による男女平等参画の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	103101 市民参加による男女平等参画事業の充実
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	市民や団体との協力、協働により実施することで、男女平等参画の推進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男女共同参画週間に合わせて、ミウズ登録団体と協力し、ミウズ入口に登録団体のパネル展示を行いました。（6月16日～30日）14団体、来館者約100名 ◆千葉県男女共同参画地域推進員活動に参加し、北総地域の推進員とともに男女平等参画に関する啓発を行っております。
	事業の成果・効果 ◆ミウズ登録団体の活動内容を多くの市民に知ってもらう機会と考えています。 ◆登録団体からは、パネル展示があることで、団体の紹介ができ、作品を作るうえでも励みになるとの声をいただいています。
	今後の課題・改善点 より多くの市民の方に、登録団体の活動を知っていただく方法を今後も検討して参ります。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.6 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	104102 男女平等参画に関する市民団体等と連携した男女平等参画の推進
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画推進センター登録団体と連携した男女平等参画社会づくりを推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男女共同参画週間に合わせて、ミウズ登録団体と協力し、ミウズ入口に登録団体のパネル展示を行いました。（6月16日～30日、14団体、来館者約100名）
	事業の成果・効果 ◆ミウズ登録団体の活動内容を多くの市民に知ってもらう機会と考えています。 ◆登録団体からは、パネル展示があることで、団体の紹介ができ、作品を作るうえでも励みになるとの声をいただいています。
	今後の課題・改善点 今後も多くの市民や団体とともに、男女平等参画を推進していけるよう、手段を検討していきます。
指標	（目標）登録団体との情報交換、協働事業の開催 年1回以上 （実績）年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	Ⅲ 安心して暮らせるまちづくり
個別課題	Ⅰ 生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	① 性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	105103 健康診査の充実
所管課	健康推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	健診（検診）に対する理解を深め、健康維持と予防のために分かりやすい情報提供と受けやすい健診（検診）体制の整備に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <p>◆こども連れの方が検診を受けやすいように、集団検診会場にて託児サービスを実施（2日間）、またはスタッフがこどもを預かることとし、受診しやすい環境を整備しました。</p> <p>◆集団検診において、乳がん・子宮頸がん検診を同日で受診できる日程を設定（計5日）し、一日で両健診を受けられることで受診者しやすい環境を整備しました。</p>
	事業の成果・効果 <p>◆託児サービスの利用者は、2日間で39人でした。保育以外の日で、スタッフがこどもを預かった組数は1日平均、1.6組でした。保育サービス実施の効果があると考えられ、またそれ以外の日も、スタッフが対応することで、こども連れでも健診を受けやすい環境にできました。</p> <p>◆子宮・乳がん検診の同日開催による参加者は単体実施のときより概して多くなりニーズに沿ったものと考えます。（例えば、30代の乳がん検診単体で実施した際の受診者が平均50名弱、同日開催のときが平均90名弱。）</p>
	今後の課題・改善点 <p>託児サービスについて、引き続き実施し、受診しやすい環境の整備に取り組みます。</p> <p>子宮・乳がん検診の同日開催についても引き続き進めてまいります。併せて、現状、検診方法の相違により受診者の年代別に実施している乳がん検診について、複数世代の同日開催日程を設けることで、世代の異なる人同士で連れだって受診いただける環境を整備し、さらなる受診しやすい環境の整備に取り組みます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	106104 性差医療に関する情報の収集と提供
所管課	健康推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	男女の性差に応じた的確な医療についての情報の収集と提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆随時電話相談を実施しておりますが、市民からの相談の内容により、印旛健康福祉センターで実施している専門相談や、悩みに応じた医療機関を案内しました。
	事業の成果・効果 ◆電話相談において、男性・女性特有の疾患に関する相談を受けることがありますが、その際は不安や困りごとを聴取し、悩みに応じた医療機関等を案内することができました。
	今後の課題・改善点 引き続き、市民からの電話相談を行うとともに、さらなる質の向上のため、性差医療に課関する情報収集等にも努めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	107106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズで、LGBTQ+に関する図書を購入し、貸出をしています。 ◆人権尊重のまちづくりデリバリー事業の中で、LGBTQ フレンズによる「多様性に関する講演会」を実施しました（対象：間野台小学校児童生徒 456 名、教員 27 名）
	事業の成果・効果 ◆未来を担う若い世代の男女平等や人権意識を育むことができます。
	今後の課題・改善点 より多くの方に理解してもらえよう、図書以外の啓発も検討していく必要があります。若い世代の人権意識を育むためには、講座も含めた人権教育が必要です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	107106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆関連図書については、時事性、話題性を考慮し選定に努めています。心と体のコーナーを設け、男女の違いや女性の歴史についてなどの本の配架を行い、情報発信に努めています。
	事業の成果・効果 ◆図書の配架は保健の授業での学習内容の定着や興味関心を高めることの一助となっています。
	今後の課題・改善点 関連図書の収集及び配架に努めていますが、利用者の目に触れるような展示等について学校の図書担当者及び、図書館司書等と連携しながら検討を進めていく必要があると考えます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	107106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	佐倉図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆夢咲くら館地階の図書館フロア内の展示コーナー等において、収集した関連図書等の配架を行いました。
	事業の成果・効果 ◆関連資料の提供により、男女平等参画推進についての理解や普及が進み、啓発に繋がっています。
	今後の課題・改善点 図書館フロア内の展示コーナーにおいて、『男女の心と体の違いを尊重することの大切さ』について、より来館者に注目される配架方法を模索します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	佐倉図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	107106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	志津図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆『男女の心と違いを尊重することの大切さ』に関する図書館書籍の選定にあたっては、常に関連資料の出版に留意し時事性や話題性を考慮することで、適切に選書し提供しました。館内のヤングアダルトコーナーにおいても、思春期からの心身の成長に伴う悩みや異性との関係等に関する本の配架を行ない情報発信に努めています。
	事業の成果・効果 ◆関連資料の提供により、男女平等参画推進についての理解や普及が進み、啓発に繋がるものと考えています。
	今後の課題・改善点 今後は、図書資料の貸出・返却のみならず。図書館内での「テーマ展示」や「絵本の読み聞かせ」等について、『男女の心と体の違いを尊重することの大切さ』に関連する題材を取り上げ、主管課と連携しながら啓発活動をしていきたいと考えています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	107106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	佐倉南図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆関連図書については、適切に選書を行うとともに時事性、話題性にも注視しながら、資料の収集に努めました。児童コーナーにおいても、心と体分類コーナーに男女の違いや女性の歴史についてなどの本の配架を行い、情報発信に努めています。
	事業の成果・効果 ◆LGBTQ に関連する本を収集しました。
	今後の課題・改善点 関連図書の収集及び配架にあたっては、利用者に興味を持ってもらえるような展示方法等について、担当課と連携しながら検討していく必要があると考えます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	佐倉南図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	Ⅲ 安心して暮らせるまちづくり
個別課題	Ⅰ 生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	② ライフステージに応じた健康づくりの促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	108107 ライフステージに応じた相談の充実
所管課	健康推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	ライフステージに応じた様々な不安やストレスの軽減を図るための相談を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆電話や対面による面接、訪問等にて、ライフステージに応じた支援等を随時実施しました。 ◆定例健康相談及び定例外健康相談を実施し、特定健診及び健康診査の結果を受け、生活習慣の見直しに関する相談に対し、助言・指導などを行いました。 ◆あらゆるライフステージの心身の健康づくりに関する相談に対応できるよう、対面及び電話による健康相談、家庭訪問、精神科医及びカウンセラーによるこころの健康相談、ママ・パパこころの相談室を実施し、ライフステージごとの不安や悩み、課題に応じた相談に対応しました。
	事業の成果・効果 ◆定例健康相談は 18 回 66 人に実施しました。定例外健康相談は 80 回 576 人に実施しました。 ◆また、市民の相談内容に応じて、佐倉市近隣の医療機関の案内や、各種相談先の紹介などを行いました。 ◆精神科医によるこころの健康相談は 4 回実施。相談件数は 11 件、来所人数は 15 人でした。カウンセラーによるこころの健康相談は 6 回実施。相談件数 19 件、来所人数は 23 人でした。ママ・パパこころの相談室は 24 回、実 25 人・延 53 人に実施しました。
	今後の課題・改善点 相談事業の周知について、市ホームページや市公式 LINE、リーフレット等により周知を行っておりますが、相談を希望する市民に情報が届けられるよう、周知先の追加や周知方法などの検討を続けてまいります。
指標	（目標）講座・教室等の開催 年 2 回以上 （実績）「若者の生きづらさ」をテーマに講演会を 1 回実施しました。

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	108107 ライフステージに応じた相談の充実
所管課	母子保健課
区分	継続（第2期）
事業概要	ライフステージに応じた様々な不安やストレスの軽減を図るための相談を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <p>◆「佐倉市で咲くまるこそだてガイド」を全ての妊婦に配布し、妊娠期から子育て期（主に0～2歳）の相談先や子育て支援サービスを紹介しています。</p> <p>◆妊娠、出産、子育て期における伴走型相談支援を実施しています。妊娠期には、母子健康手帳交付時と妊娠8か月頃（希望者）の面談、及び電話支援を行っています。</p> <p>◆出産後には、産後ケア事業（宿泊・日帰り・訪問）の提供や新生児訪問・乳児家庭全戸訪問を実施しています。</p> <p>◆就学前の乳幼児期には、電話や面談、幼児健診、訪問等により相談を実施しています。ことば・きこえ・発達等の面で心配のある未就学児には、必要に応じてサポートファイルを作成し、医療機関や幼稚園等と連携をとれるよう支援しています。また、就学後の集団生活に向けての指導を実施しています。</p>
	事業の成果・効果 <p>◆妊婦及び子育て家庭に対する相談支援や、ニーズに応じた相談先、交流できる場の紹介ができています。</p> <p>4か月児乳児相談 36回 612人、8か月児もぐもぐ教室 36回 423人 5歳児子育て相談 24回 44人、すくすく発達相談 12回 延25人 ことばと発達の相談室 522人 延1,978人 ママパパこころの相談 24回 25人 延53人</p>
	今後の課題・改善点 <p>女性や子育て家庭のライフステージに応じた保健事業を実施し、切れ目のない伴走型相談支援を引き続き行っていきます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	109108 生涯にわたる健康づくり支援
所管課	健康推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	ライフステージに応じた健康教育の充実や疾病予防などに関する正しい知識の普及啓発を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>【生活習慣病をはじめとする疾患の予防等に関すること】</p> <p>◆ライフステージに応じた健康課題に対応するため、出前健康講座を実施しました。</p> <p>◆こうほう佐倉や市ホームページ、市公式LINE等を活用し、生活習慣病予防等に関する情報発信を行いました。</p> <p>【こころの健康づくりに関すること】</p> <p>◆こころの健康づくり講演会の実施</p> <p>・「若者の生きづらさ」をテーマに講演会を実施しました。当事者と支援者の視点から話をしてもらうべく、2名の外部講師を招き実施しました。開催後も必要な方へ情報を届けられるよう、講演会の動画を、市ホームページ上に公開しました。</p> <p>◆ゲートキーパー養成研修の実施</p> <p>・高齢者、市役所職員を対象としたゲートキーパー養成研修は例年実施しておりますが、若い世代の自殺者数が全国的に増加傾向にあることから、令和6年度は高校生に向けた研修も実施しました。</p>
	<p>事業の成果・効果</p> <p>【生活習慣病をはじめとする疾患の予防等に関すること】</p> <p>◆令和6年度の出前健康講座は、11回・185人（年齢内訳：20歳未満9人、20～39歳未満12人、40～64歳未満57人、65歳以上86人、未回答21人）に実施しました。</p> <p>◆生活習慣病予防や野菜の摂取など食生活、がんの早期発見、感染症対策などに関する内容の依頼を受けました。アンケートでは、いずれも、自身の健康について見直す良いきっかけとなったと答えている方が多かったです。</p> <p>【こころの健康づくりに関すること】</p> <p>◆こころの健康づくり講演会の実施</p> <p>・当日の参加者は32人でした。参加者の中には教職員や医療従事者等もあり、当事者と支援者の視点から講演を行ったことで、参加者のニーズに合った講演会になったと考えます。</p> <p>◆ゲートキーパー養成研修の実施</p> <p>・高校生向けの研修について、アンケート結果をみると、特に理解してほしい「悩んでいる人への接し方」「（自分が悩んでいる時の）SOSの出し方」いずれも9割程度の参加者が理解できていました。自由記載からも、多くの生徒が多くを学び、とても満足している様</p>

	子もうかがえました。また、同行した教員からも、好評を得ることができました。
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>【生活習慣病をはじめとする疾患の予防等に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的には依頼者の希望に基づき健康教育を実施しているが、依頼を待つだけではなく、特に若い世代への健康教育を行い、将来的な疾病予防につながるよう、健康教育のPRも必要であると考えます。 <p>【こころの健康づくりに関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代の自殺者数が全国的に増加傾向にあることから、今後も若者を対象としたこころの健康づくりの取り組みについて強化したいと考えます。
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	109108 生涯にわたる健康づくり支援
所管課	母子保健課
区分	継続（第2期）
事業概要	ライフステージに応じた健康教育の充実や疾病予防などに関する正しい知識の普及啓発を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆妊娠届出・母子健康手帳交付時の面談で、妊婦健診の受診方法や定期的な受診の必要性等について助言しています。</p> <p>◆妊娠8か月頃には、里帰り出産の有無の確認、出産に備えての環境整備への助言、産前産後の育児支援サービスを案内しています。</p> <p>◆マタニティクラス、パパママクラスでは、妊娠期のマイナートラブルへの対応方法、食生活や口腔衛生、産後間もない時期や赤ちゃんとの過ごし方等について講義や実習を行っています。</p> <p>◆保健センターで実施する乳幼児期の相談や健診のほか地域子育て支援センターや児童センターにも保健師、栄養士、歯科衛生士が出張し、親子のふれあい、事故予防、食育、歯みがき指導等、こどもの月齢や年齢に応じたテーマでの健康教育を実施しています。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆妊娠から乳幼児期までの健康教育の機会を設け、正しい知識の啓発普及を行うことができています。</p> <p>マタニティクラス 6回 76人、パパママクラス 11回 257人 出前健康講座の実施 56回 延1,347人</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>引き続き健康教育の機会を設け、疾病予防などの正しい知識の普及を行っていきます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	109108 生涯にわたる健康づくり支援
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	ライフステージに応じた健康教育の充実や疾病予防などに関する正しい知識の普及啓発を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆歯科医・歯科衛生士による歯科管理検診を市内全校で実施しました。2校で歯科医による講演、32校で再検診を行い、定期健康診断後の経過を診ていただきました。小学校では歯科衛生士による歯肉炎や歯予防の指導を実施しました。 ◆毎月の保健だよりの配付等で、児童生徒・保護者へ健康教育に関する啓発を行いました。 ◆身体計測等の時間を利用して、保健指導資料を活用しながら、生活習慣病や感染症などの疾病予防・熱中症対策に関する指導を行いました。
	事業の成果・効果 ◆疾病予防に関する知識を学ぶことで、生涯にわたる健康づくりへの意識が高まりました。
	今後の課題・改善点 児童生徒の発達段階や実態に応じた保健指導が効果的に行われるようにするために、情報提供を進めていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	110109 生活習慣病の予防対策の充実
所管課	健康推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	健康維持・管理のための各種健康教室の開催や、スポーツ活動を通じての健康増進や体力づくりの推進を図ることで、生活習慣病の予防対策の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>【特定保健指導の実施】</p> <p>◆内臓脂肪型肥満に着目し、要因となっている生活習慣を改善するために、「特定保健指導」を実施しました。</p> <p>【糖尿病予防学習会の実施】</p> <p>◆糖尿病のリスクが高い方を対象に、「糖尿病予防学習会」を7月、1月の2回（計4日間）開催しました。延べ76人が参加され、生活習慣を改善するための行動変容ができるよう、糖尿病予防に関する正しい知識の普及に努めました。</p> <p>【知って得する食事教室の実施】</p> <p>◆食生活の改善を目指した「知って得する食事教室」を5回・18人に実施しました。食品の選び方や調理の工夫など生活習慣病の予防につながる正しい食生活の知識の普及に努めました。</p> <p>【運動事業に関すること】</p> <p>◆ヘルスアップ運動教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民が継続して運動する習慣を身に付けることにより、生活習慣病の予防及び改善を目指すことを目的として、「ヘルスアップ運動教室」を3クラス方式（運動入門クラス、有酸素運動クラス、筋トレクラス、計12回）開催し、延べ60人が参加されました。 <p>◆Sakura 10 Minutes Exercise（佐倉市オリジナル体操）の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年4月から本エクササイズ of YouTube 配信を行っていますが、令和7年4月末時点の総再生回数は19,099回となっております。 <p>事業の成果・効果</p> <p>◆特定保健指導は対面での個別指導です。対象者は目標を立て、その後継続して支援を行います。生活習慣の見直しや改善につながり、体重や腹囲が改善する方が多い印象です。</p> <p>◆一方、ヘルスアップ運動教室では、参加当日は「（自宅でも）取り組みそう」、「実践したい」等の声が多かった。</p>

	<p>今後の課題・改善点</p> <p>特定保健指導は令和7年度から民間委託となり、分割実施の回数が増えるので、指導を受けやすくなる。</p> <p>運動事業について、教室開催のみならず、市民の運動の習慣化につながるよう、身体活動・運動に関する正しい知識の提供のため、周知啓発方法などを検討してまいります。</p>
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	110109 生活習慣病の予防対策の充実
所管課	生涯スポーツ課
区分	継続（第2期）
事業概要	健康維持・管理のための各種健康教室の開催や、スポーツ活動を通じての健康増進や体力づくりの推進を図ることで、生活習慣病の予防対策の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ピラティス教室</p> <p>趣旨：ピラティスを通じて、市民の健康増進と運動にかかわる機会を提供することで、運動への関心を高め、日常生活の中で積極的に運動を取り入れることを推進する。</p> <p>日時：令和6年7月16日・23日・30日・8月6日 13時30分～14時30分</p> <p>会場：志津コミュニティセンター 大会議室</p> <p>講師：吉田 香澄 氏</p> <p>参加人数：延べ76名（定員100名）</p> <p>◆SAKURA Friday Night Fitness 2024</p> <p>趣旨：複数の種目を通じて、子どもから高齢の方まで幅広い市民の健康増進と運動にかかわる機会を提供することで、運動への関心を高め、日常生活の中で積極的に運動を取り入れることを推進する。</p> <p>株式会社オークスベストフィットネスとの包括連携協定書に基づき、連携して市民のウェルビーイング(Well-Being)の増進を図る。</p> <p>日時：令和6年10月25日 17時30分～19時00分</p> <p>会場：岩名運動公園球技場</p> <p>講師：土井 さやか 氏</p> <p>参加人数：キッズダンス11名（定員100名）、ピラティス&ヨガ19名（定員150名）</p> <p>◆ヨガ教室</p> <p>趣旨：ヨガ教室を通じて、市民の健康増進と運動にかかわる機会を提供することで、運動への関心を高め、日常生活の中で積極的に運動を取り入れることを推進する。</p> <p>日時：令和6年11月7日・14日・21日・28日 全4回 13時30分～14時30分</p> <p>会場：根郷公民館 大ホール</p> <p>講師：押部 有美 氏</p> <p>参加人数：延べ96名（定員120名）</p> <p>◆マラソンクリニック</p> <p>趣旨：市民に、佐倉マラソンに向けた走り方や、ジョギングの指導を行うことで、各々の目標達成を目指す。そして、市民が日常生活の中で継続的に運動を取り入れる</p>

ことを推進する。

日時：令和7年1月18日（土）、2月1日（土）、2月8日（土）13：30～15：30

会場：中央公民館大ホール、スポーツ資料館 他

講師：NP0 ニッポンランナーズ

参加人数：47名（定員 各日50名程度）

◆みんなでエンジョイ！ニュースポーツまつり

趣旨：子どもから高齢の方まで、気軽に参加できるニュースポーツを体験できる機会を提供し、健康・体力づくりに対する理解と関心を深め、ニュースポーツの普及に努める。

日時：令和6年7月13日 9：00～12：00

会場：佐倉市民体育館

参加人数：148名

◆令和6年度さくらスポーツフェスティバル

趣旨：市民の誰もが、気軽に参加できるプログラムを提供し、健康・体力づくりに対する理解と関心を深め、積極的に体育・スポーツを実践するとともに、参加者相互の融和を図る。

日時：令和6年10月14日 9：00～11：30

会場：岩名運動公園 球技場

参加人数：269名

事業の成果・効果

◆各種教室（アンケート一部抜粋）

- ・姿勢の大切さを改めて感じられたこと
- ・子どもがのびのびと楽しみながら体を動かすことができ、定期的に教わりたいなと思いました。
- ・久しぶりのピラティスで運動不足を実感した。健康維持の為にもっと運動する機会やきっかけが欲しいし、習い事の様に参加したい。
- ・親子で楽しく身体を動かせた。また、プロの方たちによる大人でも驚くような知識やテクニックを聞けて、大変勉強になった。
- ・全くの素人なのでストレッチ方法など勉強になった。

◆みんなでエンジョイ！ニュースポーツまつり（アンケート一部抜粋）

- ・みなさんとてもさわやかに対応してくださり、とても楽しかったです。
- ・オリンピックでボッチャ気になって体験できてよかった。
- ・知らない種目にもたくさん体験できて楽しかったです。

◆令和6年度さくらスポーツフェスティバル

- ・小さな子にもやさしく、ありがたかった。
- ・もっと多くの人に知って参加してもらいたい。
- ・すごく気持ちがよくて最高でした。みんなと運動できるのも楽しかった。

	<p>今後の課題・改善点</p> <p>生涯スポーツ課として、「各種イベントの開催 年 10 回」という目標を掲げ、毎年様々なイベントを企画・実施しております。令和 6 年度については、目標数を達成することができました。</p> <p>これまでどおり、市民の健康増進と老若男女の分け隔てなく、多世代の方々が気軽に運動にかかわる機会を提供するとともに、今後は、スポーツを通じて佐倉の魅力を発信し、地域の活性化や交流人口の拡大に結びつく事業を検討していくことが必要であると考えます。</p>
指標	(目標) 各種イベントの開催 年 10 回 (実績) 年 14 回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	生涯スポーツ課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	110109 生活習慣病の予防対策の充実
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	健康維持・管理のための各種健康教室の開催や、スポーツ活動を通じての健康増進や体力づくりの推進を図ることで、生活習慣病の予防対策の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆学校においては、体育、保健体育、道徳、特別活動、さらには教育活動全体を通じて、心の健康や性、感染症対策等について、発達段階に応じた形で啓発を図りました。 ◆がんに関するパネル掲示を実施し、がん教育の充実を図りました。
	事業の成果・効果 ◆児童生徒の発達段階に応じた健康教育を行うことにより、疾病予防などに関する理解を深め、健康に対する意識を高めることができました。
	今後の課題・改善点 児童生徒の基礎体力については課題が見られます。小学校体育科、中学校保健体育科で連携し、児童生徒の体力向上を図る必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	Ⅲ 安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	① 安心して妊娠・出産できる環境整備

1 事業の概要

事業 No.・事業名	111110 生と性の健康についての意識啓発と浸透
所管課	母子保健課
区分	継続（第3期）
事業概要	学校保健と地域保健とが連携をとりながら、思春期の健康に対する意識の啓発と浸透を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆佐倉市教育委員会の養護教諭研修会に参加し、佐倉市健康増進計画・健康さくら21（第3次）における学童期・思春期保健の目標やプレコンセプションケアに関する周知、地域保健との連絡窓口を案内しています。</p> <p>◆養護教諭と保健師が協働で、希望する小学校に対して、赤ちゃん人形を用いて、命の大切さについての授業を行いました。母子健康手帳により妊娠中からの健康管理がされていること、マタニティマークについての周知を行いました。実施学校数：3校 99人</p> <p>◆教育委員会が実施する子育て理解講座に、当課が所有する赤ちゃん人形と妊婦体験ジャケットの貸し出しをしています。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆授業に参加した児童から「お母さんが大変な思いをして産んでくれたことが分かった」、「大変な中産んでくれてありがとうと思った」、「赤ちゃんが意外と重かった」、「自分の家庭に生まれてきて良かった」等の感想が聞かれました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>学校と連携を図りながら学童期・思春期の健康に対する意識の啓発を進めていきます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	111110 生と性の健康についての意識啓発と浸透
所管課	指導課
区分	継続（第3期）
事業概要	学校保健と地域保健とが連携をとりながら、思春期の健康に対する意識の啓発と浸透を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆生活習慣病のリスクの高い「定期健康診断で肥満度 30%以上の児童生徒」の中で、希望者に生活習慣病予防検診を行い、医師による「保護者向け予防講演会」と運動指導士による「児童生徒向け運動指導」を行いました。 ◆各学校において健康教育を進め、養護教諭・栄養教諭・学校栄養職員による個別指導の他、文書による啓発や給食・周開示の全体指導を行いました。
	事業の成果・効果 ◆生活習慣病の予防について、集団での指導に加え、個別の指導を行うことで、児童生徒および保護者の理解が深まりました。
	今後の課題・改善点 今後も「定期健康診断で肥満度 30%以上の児童生徒」の中で、希望者に生活習慣病予防検診を行い、医師による「保護者向け予防講演会」と運動指導士による「児童生徒向け運動指導」を行う予定です。 家庭教育学級での啓発活動についても検討していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	112111 妊娠・出産・子育て期における伴走型相談支援の充実
所管課	母子保健課
区分	継続（第2期）
事業概要	妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆令和6年4月から「こども家庭センター」を設置し、妊娠期からの切れ目のない支援を実施しています。特に支援が必要な家庭については、児童福祉と一体的な相談支援を行っています。</p> <p>◆妊娠期には、母子健康手帳交付時の妊婦面談、妊娠8か月頃に産前産後に活用できる子育て支援サービスに関するチラシの送付、保健師・助産師による電話支援を実施しています。</p> <p>◆出産して間もない時期には、産後ケア事業、産婦健康診査、新生児・乳児家庭全戸訪問事業の実施により、安心して育児ができるよう相談支援体制を整えています。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆妊婦との面談や乳幼児期の相談等で、支援ニーズを把握し、地域の子育て支援施設やサービスにつなぐことができています。</p> <p>◆産後2週間と1か月頃に実施する産婦健康診査で、産後うつ傾向にあると判定（EPDS 9点以上）された人は受診者654人のうち51人（7.8%）でした。早期に電話や面談等による保健師支援を実施し、産後ケア事業の利用にもつなげています。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>妊婦や子育て家庭の支援ニーズを把握するための、専門職の支援スキルの向上や最新の地域資源の把握に引き続き努めていきます。</p> <p>面談や健診等で支援が必要と判断された方には、早期に介入し、安全・安心な出産や児童虐待防止のための支援を行います。</p>
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	113112 妊産婦への理解と協力
所管課	母子保健課
区分	継続（第3期）
事業概要	周囲の人々の妊産婦への理解と協力を得るために、妊産婦に対する正しい知識の普及を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆妊娠届出をした全ての妊婦にマタニティマークのストラップを配付しています。 ◆広報、ホームページなどで、受動喫煙防止や優先的な座席の確保等の妊婦に必要な配慮、マタニティマークに関する啓発に努めています。 ◆小学校で実施する「おへそのひみつ」、「生命誕生」の健康教育において妊婦の心と体の変化やマタニティマークの説明、赤ちゃん人形の抱っこ体験を行うことで、妊婦への配慮に協力を求めています。 ◆マタニティクラス、パパママクラスでの妊婦体験ジャケットの着用や小・中学校への赤ちゃん人形の貸し出しを行っています。
	事業の成果・効果 ◆4 か月児の保護者への問診で、「妊婦中、マタニティマークを知っていた」と回答した人は 97.0%、さらに「知っていた」と回答した人でマタニティマークを身に付けたりするなどして利用したことがあると回答した人の割合は 86.9%でした。 ◆赤ちゃん人形を用いた授業では、小さいきょうだいがいる小学生が、同級生に赤ちゃんの抱き方を教えたり、人形に対して優しく声をかけている場面がみられました。
	今後の課題・改善点 WE ラブ赤ちゃんプロジェクトと共に妊産婦に対する理解を進めていきます。 妊婦体験ジャケットや赤ちゃん人形を積極的に活用し、地域全体で妊産婦や子育て家庭への理解を進めていきます。
指標	（目標）マタニティマークを使用したことがある母親の割合 90%（令和 17 年度） （実績）86.9% ※健康さくら 21（第3次）の指標

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	113112 妊産婦への理解と協力
所管課	社会教育課
区分	継続（第3期）
事業概要	周囲の人々の妊産婦への理解と協力を得るために、妊産婦に対する正しい知識の普及を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市内中学校 11 校で、主に中学校 3 年生を対象に子育て理解講座事業を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆アンケートより ・男子も女子も妊娠のことや、子育てのことについて学ぶのはとても大切でこれからの人生のために身につけなければならないものだなど改めて思いました。 ・改めて親が産んでくれたことに感謝しました。 ・私たちの将来にはたくさんの選択があり、そのなかで「子育て」は軽い気持ちで選択してはいけないと気づかせてくださったことに感謝を言いたいです。
	今後の課題・改善点 生徒数の多い学校だと、赤ちゃんのふれあいや、経産婦へ直接質問できる生徒が少ないことが課題です。 講座の内容や形式を工夫し、より学習効果を高めます。
指標	（目標）市内中学生対象の講座の実施 年間 11 校 （実績）11 校

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会教育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	Ⅲ 安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	② 子どもの健全育成の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	114113 子育て支援グループの育成
所管課	こども政策課
区分	継続（第3期）
事業概要	子育てを支援するボランティアグループや子育てサークルの育成支援と各団体に対して情報提供を行い、情報の共有化を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆2025 年度日本生命財団「児童・少年の健全育成助成」について情報提供及び、申請手続きを行います。
	事業の成果・効果 ◆2025 年度日本生命財団「児童・少年の健全育成助成」について情報提供を行ったところ、1 件の申し込みがありました。
	今後の課題・改善点 引き続き、情報提供に努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども政策課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	115114 育児・子育てについての相談体制の充実
所管課	こども保育課
区分	継続（第2期）
事業概要	育児や子育て相談に関する情報提供及び相談体制を充実します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆利用者支援事業や地域子育て支援拠点事業等において、身近な相談機関として子育て世代が気軽に相談できる場所を市内各地域に設置しています。</p> <p>・平日のみでなく土日祝日も開設し、講座やイベントも休日に併せて開催することで、様々な生活形態の家庭も利用をすることができ、相談へも繋がりやすくなるように配慮しました。（子育て交流センター、子育て支援センター、ユウカリベビー、SansSouci 広場）</p> <p>・オンラインやメールでの相談を実施することで、「いつでも」「誰でも」「どこでも」利用できるように、相談方法の選択肢を広げて体制を整えました。（利用者支援事業：さくらコンシェル／地域子育て支援拠点事業：子育て愛らんど）</p>
	<p>事業の成果・効果</p> <p>◆土日祝日も開設をしている施設があることで、母親のみでなく父親の利用も多く、遊び場での交流の中から相談に繋がることもありました。</p> <p>◆ミウズ共催「パパとあそぼう」の会には5組12人の参加があり、交流の時間では子育ての悩みを共有しあう姿がありました。</p> <p>◆オンラインでの相談は、令和6年度では10件（さくらコンシェルジュ）の実績がありました。令和6年度より実績を増やしており、時間や場所に制限されない形の利便さが利用に繋がったと考えます。</p>
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>対面相談のみの施設もある中、電話やオンライン、メールでの相談等、利用者が自身に合ったサービスを選べるように受け入れ体制を整え、幅広いニーズに応えていく必要があります。</p> <p>父母等問わず利用しやすくなるような雰囲気づくりに努め、子育てに関わる人が誰でも参加の機会を持てるような講座やイベントなどを開催し、そこから相談に繋げられるような工夫を検討していきます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	115114 育児・子育てについての相談体制の充実
所管課	こども家庭課
区分	継続（第2期）
事業概要	育児や子育て相談に関する情報提供及び相談体制を充実します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆令和6年4月より、母子保健機能と児童福祉機能を統合させた「こども家庭センター」を設置しました。新たに配置した統括支援員の調整のもと、妊娠期から子育て期にわたる様々な相談に対応しています。また、両機能の担当職員で支援計画やサポートプランを作成して支援を進めるとともに、個々のニーズに応じた情報提供や関係機関の紹介等を行いました。</p> <p>◆こども保育課が所管する事業を提供する関係者等に対し、児童虐待防止活動及び「こども家庭センター」についての講義を行いました。</p> <p>→実施内容：ファミリーサポートセンター提供会員研修 年2回</p> <p>◆外部研修・会議等に参加し、家庭児童支援員及び職員の知識・技術の向上に努めました。</p> <p>→外部研修・会議等への参加 延べ69人</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆育児や子育て等の相談について、個別の状況等に応じた対応を行っています。</p> <p>◆関係者等に、子育てに関する知識等を深めていただくことにより、情報提供体制の充実等につながります。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>複雑、多岐にわたる課題を抱える家庭への相談・支援に対応するため、関係機関と円滑に連携していくとともに、外部研修への参加などにより職員の知識・技術の向上等にも努めていきます。</p>
指標	（目標）来所・電話・訪問相談 随時 （実績）家庭児童相談対応件数 令和6年度 1,026件

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	115114 育児・子育てについての相談体制の充実
所管課	母子保健課
区分	継続（第2期）
事業概要	育児や子育て相談に関する情報提供及び相談体制を充実します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆乳幼児期の相談や健診事業で、こどもの発達や保護者の関わり方について、家族で共有できるようにリーフレットによる情報提供を行っています。（乳児期：たばこ等の誤飲・転落や溺水防止、幼児期：発達状況に応じた関わり方やコミュニケーションについて）</p> <p>◆女性カウンセラーによるママパパこころの相談を実施しています。（24回、延53人が利用）</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆広報やホームページでの周知、リーフレット等の配付により、こどもが健やかな環境の中で育てられるよう相談体制を整えています。</p> <p>◆こころの相談では、夫婦関係や子育てに関する悩みが主な相談内容となっており、必要に応じて保健師が継続的に相談支援に対応したり、メンタルクリニックへの受診勧奨や他の相談機関へのつなぎ等を行っています。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>こどもや子育て家庭が、安心できる環境の中で暮らせるよう、相談体制を維持していきます。</p>
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	116115 公共施設における乳幼児同伴の保護者に配慮した施設設備の推進
所管課	資産経営課、施設保全課
区分	継続（第2期）
事業概要	公共施設の新設、改築等を行う際に、乳幼児同伴の保護者に配慮した施設整備に努めます。また、既存施設についても改修整備の可能性について状況把握に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆小中学校 5 校のトイレ改修にあわせて、トイレの個室内にベビーチェアを設置するとともに、おむつ替えが行えるよう整備しました。
	事業の成果・効果 ◆利用者の利便性向上
	今後の課題・改善点 今後も継続して、大規模改修工事等の機会を捉えながら、施設設置の検討及び実施を進めていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	資産経営課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	Ⅲ 安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③ 男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	117116 自立支援と社会参加の促進
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	ユニバーサルデザインやノーマライゼーションの理念に基づき、高齢者や障害のある人が自立して、その人らしく地域で暮らすことのできるような環境整備に努め、社会参加の促進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆公益社団法人佐倉市シルバー人材センターにおいて、高齢者の社会参加を進めるとともに、長年培った高い技能や豊かな経験・知識を活用できるよう、定期的な入会説明会や会員対象の就業相談会の開催等を行い、また、女性会員向けの入会説明会も実施することで、高齢者の就業機会の確保に努めました。
	事業の成果・効果 ◆会員数 1,035 人（男性 714 人、女性 321 人）／就業延人数 96,495 人 [令和7年3月31日]
	今後の課題・改善点 今後、少子高齢化の進展や人口減少が予測される中、高齢者の就労支援を積極的に行う必要があると考え、今後も高齢者の持つ技能や経験が活用できるよう継続してシルバー人材センターに対する支援を行ってまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）	○	

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	117116 自立支援と社会参加の促進
所管課	障害福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	ユニバーサルデザインやノーマライゼーションの理念に基づき、高齢者や障害のある人が自立して、その人らしく地域で暮らすことのできるような環境整備に努め、社会参加の促進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆障害者週間（12/2～12/9）に、「パラスポーツと心のフェスティバル」事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和6年12月7日（土）10時～15時 ・会場：志津コミュニティセンター ・参加者数：117名 ・内容： <p>○パリ2024パラリンピック出場 山崎晃裕選手に「本音で何でも聞いてみよう！」</p> <p>○パラスポーツの体験（ボッチャ、競技用車いす、ディスゲッター、フライングディスク、身体障害者野球）</p> <p>○VR体験（発達障害）</p> <p>○障害福祉サービス事業所による製作販売</p> <p>○まちのバリア点検会 展示（佐倉市障がい者団体等連絡会）</p> <p>○障害に関するマークの周知啓発</p> <p>○2024パリパラリンピック、2025東京デフリンピックのパネル展示</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆パリ2024パラリンピックに出場された山崎選手の講話をはじめ、パラスポーツの体験などを通じて、障害のある人とない人の交流が生まれ、社会参加の促進や障害の理解促進を図ることができました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>障害のある人の社会参加がより活発になるためには、障害や障害のある方への理解が深まることや、障害特性に応じた意思疎通支援、防災・防犯対策等の推進が必要です。引き続き、障害理解の促進を図ると共に、ホームページを活用した情報発信の充実を図ります。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	118117 高齢者の地域活動と社会参加への支援
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	高齢者が自らの能力や経験を生かしながら多様な社会参加ができるよう、自主的な活動や就労への支援を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆60 歳以上の市民で構成する団体を対象に、高齢者の知識と経験を活かした就労や収入等につながる技術の習得を図るための活動の場として利用されている高齢者福祉作業所について、シルバー人材センターと連携を図りながら場所の提供を行いました。
	事業の成果・効果 ◆利用団体数（延べ）217 団体／利用者数（延べ）1,665 人〔令和7年3月31日〕
	今後の課題・改善点 当該作業所の利用促進に繋げていくためにも、シルバー人材センターと緊密な連携を図りながら、効果的な周知を行ってまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	119118 障害のある人への相談、情報提供の充実
所管課	障害福祉課
区分	継続（第3期）
事業概要	障害者の要望、相談に対応できる環境の整備やそれぞれの障害に応じた情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆障害者総合支援法に基づく障害者相談支援事業を実施しました。 ◆具体的には、社会福祉法人へ委託を行い、市内の5圏域ごとに相談支援事業所を設置し、障害者やその家族等からの相談対応を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆相談の内容に応じて、関係機関と連携を図りながら、適切な障害福祉サービスの利用につなげる等を行っています。
	今後の課題・改善点 障害者数の増加や、相談内容の複雑化・多様化に対応するため、障害者相談支援事業所の支援体制の強化を図る必要があります。 このため、障害者相談支援事業所を構成員とする障害者相談支援事業所における情報共有や各種研修の受講促進等を図ります。
指標	（目標）障害について学ぶ講座等の開催 年2回以上 （実績）2回開催

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	120119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆高齢者等が認知症になっても周囲の方が尊厳を守りあたたかく見守ることができる地域づくりのため、認知症の方が地域において行方不明になったとの想定で、発見時に適切に声掛けをするための「認知症高齢者声掛け訓練」を実施しました。 ◆令和6年度は初めて小学生を対象に実施することとし、内郷小学校の児童に参加いただき、声掛け訓練を行った。
	事業の成果・効果 ◆市内4地区で実施し、77人が参加しました。 <実施地区及び参加人数> ・西志津地区社会福祉協議会 24人 ・内郷小学校 24人 ・井野小学校区まちづくり協議会 18人 ・表町町内会 11人
	今後の課題・改善点 継続して実施している圏域がある一方、未実施が続いている圏域もあるため、実施できていない圏域での開催ができるよう、事業の啓発等に努めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.7 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	120119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	中央公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市民カレッジの実施により、市内の高齢者に学習の機会と生きがいづくり、仲間づくりの場を提供しました。 ・佐倉市民カレッジは学年定員 100 人の四年制の市民大学であり、5 月の入学式・始業式から翌年 2 月の卒業式・修了式までの年間を通したカリキュラムの中で、カレッジ生間の交流を促進する文化祭も実施しています。文化祭は実行委員会を組織し、カレッジ生が主体となって計画段階から参加しており、実行委員の人選については男女を問わず選出しています。
	事業の成果・効果 ◆佐倉市民カレッジの実施により、学びと仲間との交流の場を提供し、地域との交流活動も支援することができました。
	今後の課題・改善点 令和 6 年度の佐倉市民カレッジについては、新型コロナウイルス感染防止対策の撤廃に合わせ、1 年生の定員を 80 名から 100 名に戻し、一日の授業を増やすなど、学び、仲間との交流の場を拡充しました。さらに、聴講制度を復活するなど、学び、交流の機会をさらに増やしました。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.5 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	120119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	和田公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆和田市民大学手芸教室（通年実施） 地域の親睦や生きがいづくりのため、毎月1回のペースで高齢者向けに手芸教室を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆参加者は、月1回の交流の場を楽しんでいました。
	今後の課題・改善点 対象が高齢者を中心としたものであり、今後も地域の親睦や生きがいづくりの場として継続的に実施していきたいです。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.7 _{/5} （評価 A）	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	120119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	弥富公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆弥富地区の地域団体が開催する、弥富地区の住民を対象とした「グラウンドゴルフ大会」の運営の支援をしました。（駐車場の提供、景品の保管等） 参加人数 弥富地区シニアクラブ主催 41人（女性26人・男性15人） 弥富地区青少年育成住民会議主催 49人（女性21人・男性28人）
	事業の成果・効果 ◆「グラウンドゴルフ大会」において、世代を超えて互いに打ち解け、仲良くなっている様子が見られました。
	今後の課題・改善点 性別や年代に関わらず、より多くの方々に参加しやすくなるよう、支援を続けていきます。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.6 _{/5} （評価A）	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	120119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	根郷公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢者を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆根郷寿大学の実施 高齢者が地域の中で連帯感を育み、生きがいを持って健康で充実した生活が送れるよう、健康の保持増進、生活文化、地域問題などの講義を通じて交流を図ります。 対象者 60歳以上 全10回 受講者80人（男 30人 女 50人 延べ 688人）
	事業の成果・効果 ◆アンケート ・班活動の在り方 ・先生の話が分かりやすく、これから習慣にする
	今後の課題・改善点 再受講が可能なため、講義内容や運営方法を検討していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.7 _{/5} （評価 A）	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	120119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	志津公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉学入門講座「成田道を歩く」 令和6年10月24日（男性6人・女性3人）、10月31日（男性3人・女性3人） 11月7日（男性6人・女性4人）、11月14日（男性5人・女性4人）
	事業の成果・効果 ◆本講座は初回に「成田道に関する総論」について講義を行い、2回目以降は座学で学んだ街道沿いの史跡散策を実施しました。受講生同士が意見交換を行いながら散策することができました。アンケートでは、歴史散策の楽しさを発見することができたとの感想をもらいました。
	今後の課題・改善点 引き続き学習機会の充実に努めます。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.8 _{/5} (評価 A)	

1 事業の概要

事業 No.・事業名	120119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	白井公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆講座名：地域学びあい講座（5講座） 内容：地域の歴史、文化、自然・環境を学び地域の豊かさや大切さを理解し、地域への愛着を涵養する学習をしました。 参加者：90名
	事業の成果・効果 ◆受講者の感想 ・初めて参加しましたが楽しかったです。高齢になって佐倉の歴史に興味を持ちました。 ・歴史が苦手な私には難しいところもありましたが、また、講座を聞きたいと思います。 ・今後も佐倉の歴史を学びたいと思います。
	今後の課題・改善点 高齢者の方にも関心が持て、参加していただける講座内容を引き続き検討してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.7 _{/5} (評価A)	

1 事業の概要

事業 No. ・ 事業名	121120 介護保険サービス事業者等の体制の充実
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第 2 期）
事業概要	要介護者や家族からの介護サービスに関する相談に応じるとともに、介護保険事業者に対する資質の向上と体制の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p><u>実施内容や改善した点</u></p> <p>◆介護相談員を市内施設等へ派遣し、介護保険事業者の資質向上に努めました。施設入所者等から受けた介護サービスに関する相談については、施設職員に報告し、個別に施設職員が対応しています。かた、介護保険事業者の資質向上等について、定期的に実施しているものではありませんが、苦情等を受けた場合には、その都度、保険者として指導を行っています。</p> <p>◆令和 6 年度は、新型コロナウイルス感染拡大を理由に相談員の受け入れを中止していた施設に声をかけ、徐々に受け入れを増やしていきました。</p>
	<p><u>事業の成果・効果</u></p> <p>◆【令和 6 年度 派遣実績】 23 施設（派遣対象施設 31 施設） 延べ派遣回数 406 回</p>
	<p><u>今後の課題・改善点</u></p> <p>介護保険事業者の理解や協力を得ながら、状況を踏まえた対応を執る必要があります。介護相談員の学習会を開催し、介護相談員の知識・技術向上にも努めてまいります。</p>
指標	（目標）学習会の開催 年 1 回以上 （実績）令和 6 年度 3 回開催

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	122121 介護支援専門員等の育成
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	要介護者や介護を行う家族が必要なサービスを的確に受けられるよう、介護支援専門員等の資質の向上を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆市内 5 カ所の地域包括支援センターが、圏域内の介護支援専門員や医療関係者を集めて研修会を開催しました。
	事業の成果・効果 ◆令和 6 年度実績 32 回
	今後の課題・改善点 介護報酬改定による変更等を踏まえた研修会等を引き続き開催し、介護支援専門員等の資質の向上に努めてまいります。
指標	（目標）学習会の開催 年 2 回以上 （実績）令和 6 年度 32 回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	Ⅲ 安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	④ 女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	123122 女性の視点を盛り込んだ防災計画づくり
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	佐倉市地域防災計画に女性の視点が盛り込まれているかを点検するとともに、計画策定段階での女性の参画を更に推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズ講座「生き残るための防災対策」～自分の命は自分で守る～ 日時：令和6年5月25日（土） 10時30分～15時00分 会場：ミウズ学習室 対象：市内在住在勤で、テーマに関心のあるかた 講師：今井和代（八街市社会福祉協議会 ボランティアコーディネーター） 参加者：13名 ◆令和6年度、佐倉市防災会議委員に、任期2年で男女平等参画審議会より委員を推薦しました。
	事業の成果・効果 ◆講座では、いざという時に自分とまわりの命を守れるように防災の知識、対処方法を学んでいただくことで、地域の防災計画に関心を持っていただく機会を設けることができました。参加者アンケートでも、「思考を改め、準備していきたい」との声がありました。
	今後の課題・改善点 今後も地域防災計画の修正時には、男女平等参画の視点に立って策定されているかの確認を行い、危機管理課と協力して防災分野における男女平等参画を推進していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	123122 女性の視点を盛り込んだ防災計画づくり
所管課	危機管理課
区分	継続（第3期）
事業概要	佐倉市地域防災計画に女性の視点が盛り込まれているかを点検するとともに、計画策定段階での女性の参画を更に推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性に配慮した避難所運営などについて、佐倉市地域防災計画・避難所運営マニュアルに盛り込まれています。
	事業の成果・効果 ◆千代田小学校避難所運営委員会の活動では、避難所運営における女性への配慮について、参加する市民や職員に啓発していることから、周知が進んでいると思われます。
	今後の課題・改善点 今後も地域防災計画や避難所運営マニュアルを修正する際には、女性の視点が盛り込まれているかを随時チェックしていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	危機管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	124123 女性の自主防災組織への参画の推進
所管課	危機管理課
区分	継続（第3期改定）
事業概要	広域災害が発生した際の、自主的な防災活動を行う組織に、女性の参画を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆地域の防災訓練や講話のなかで、実災害時の女性が抱える課題等の周知を行いました。 ◆自主防災組織の活動にあたり、女性の視点を取り入れる重要性を周知しました。
	事業の成果・効果 ◆防災訓練や講話を通じ、女性の視点を取り入れることの重要性の周知が進んでいると思われます
	今後の課題・改善点 引き続き講話等により、災害時に女性の視点を取り入れることの重要性を周知してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	危機管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	125124 要配慮者の安全確保
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第4期）
事業概要	女性や、高齢者・障害者・乳幼児・妊産婦・LGBTQ+当事者等といった特に支援を必要とする人、外国人等に配慮した、地域防災計画や避難所運営マニュアルの整備を行い、安全確保を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆支援の必要な人の視点を入れた「佐倉市避難所運営マニュアル」を、市ホームページで公開しています。
	事業の成果・効果 ◆「佐倉市避難所運営マニュアル」を作成・公開することで、支援が必要な人がいることやどういった支援を行う必要があるか等を知る機会になると考えています。
	今後の課題・改善点 状況に合わせて「佐倉市避難所運営マニュアル」の内容を更新していく必要があります。 また、マニュアルがなくても行動できるよう、知識として理解してもらえる継続的な啓発をしていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	125124 要配慮者の安全確保
所管課	危機管理課
区分	継続（第4期）
事業概要	女性や、高齢者・障害者・乳幼児・妊産婦・LGBTQ+当事者等といった特に支援を必要とする人、外国人等に配慮した、地域防災計画や避難所運営マニュアルの整備を行い、安全確保を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆避難所運営マニュアルの見直しを行い、より分かりやすく図で示しました。 ◆防災アプリの導入により、多言語に対応した情報提供が可能となりました。
	事業の成果・効果 ◆現状での成果・効果はわかりませんが、引き続き情報提供に努めます。
	今後の課題・改善点 引き続き、支援を必要とする人に配慮した計画やマニュアル等を整備・見直すとともに、地域での防災講和により周知・啓発してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	危機管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	Ⅲ 安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	⑤ ひとり親家庭への支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	126125 ひとり親家庭に対する相談支援体制の充実
所管課	こども家庭課
区分	継続（第2期）
事業概要	ひとり親家庭が自立して生活ができるよう相談体制の充実を図り、またそれぞれの家庭状況に対応した支援策を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ひとり親家庭自立支援員（週4日、1名）を配置し、ひとり親家庭支援に関する専門相談を実施しています。相談の実施については、市ホームページ、子育て支援ガイドブック及びひとり親家庭向けしおりにて各種施策と併せて周知しました。</p> <p>◆相談内容に応じ、他の相談機関等との連携を図ることにより、それぞれの家庭の課題に対応しています。【令和6年度相談件数】470件（母子世帯448件、父子世帯22件）</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆ひとり親家庭に特化した相談対応を行うことで、ひとり親家庭や離婚前後の方々が相談しやすい環境が整備され、孤立感の解消や生活の変化が大きい時期の不安の解消につながっています。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>相談者個々の状況に応じた相談対応を行う必要があり、他の相談機関等と連携を図ることにより、それぞれの家庭の課題に対応していますが、子育てや教育に関する支援制度が充実する中で、支援員の情報収集や対応能力の向上が課題となります。</p>
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

基本目標	Ⅲ 安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	⑥ ひきこもりの状態にある人への支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	127126 ひきこもりの状態にある人に対する支援の実施
所管課	障害福祉課
区分	継続（第4期）
事業概要	ひきこもりの状態にある人の自立及び社会参加の促進を図るための支援策を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆「佐倉市ひきこもり訪問サポーター派遣事業」を活用し、ひきこもりの状態にある本人及び家族に対しアウトリーチ支援を行いました。 令和3年度までは、ひきこもり訪問サポーターが対象者本人と接触できることを前提条件としていましたが、令和4年度から家族のみの支援も可能としております。 令和6年度実績：ひきこもり訪問サポーター派遣 延べ件数4件
	事業の成果・効果 ◆佐倉市社会福祉協議会においても「生活困窮者自立支援事業」としてひきこもりの状態にある方への就労に向けたアウトリーチ支援を行っております。市で実施する支援事業とのすみ分けにより、支援者の実情に沿った支援につながっています。
	今後の課題・改善点 多種多様なひきこもりの形態に対応できるよう、関係機関の役割分担と連携の強化を図ってまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	Ⅳ 推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	① 庁内推進体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	128127 男女平等参画を推進する庁内推進会議の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	条例の基本理念及び計画の実効性を高めるため、庁内推進会議の充実を図ります。また、併せて研修会を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆令和7年1月に、人権施策・男女平等参画施策推進会議を開催しました。（庁内推進組織。構成員は関係部署の管理職。） 男女平等参画基本計画【第4期】の進行管理結果及び佐倉市男女平等参画審議会による評価結果等の報告のほか、令和5年度分審議会等の女性委員比率、佐倉市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度になどについて報告しました。 また、部落解放同盟千葉県連合会将門支部の吉田あけみ支部長を講師に、研修会を併せて行いました。
	事業の成果・効果 ◆推進会議を行うことにより、男女平等参画推進の進捗等について全庁で情報共有ができます。
	今後の課題・改善点 今後も推進会議を開催し、男女平等参画推進の進捗状況について全庁で情報共有を行っていきたいと考えています。
指標	（目標）庁内推進会議の実施 年1回 （実績）年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

基本目標	Ⅳ 推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	② 市職員に対する男女平等参画意識の啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	129128 市職員への研修機会の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画の視点に立って施策を推進できるよう関連機関と連携し、職員研修の実施に努めます。また、必要に応じて国、県等の実施する講座、研修への積極的な参加を促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆新規採用職員を対象とし、佐倉市の人権施策と男女平等参画施策、行政職員としての人権意識について、研修を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆人権施策と男女平等参画施策について学んでもらう事で、状況に応じた適切な対応・配慮を身に付けることができます。
	今後の課題・改善点 新規採用職員は特に、人権施策と男女平等参画施策に触れてこなかった者も多いので、なるべくわかりやすい研修をしていく必要があります。
指標	（目標）職員への研修 年1回 （実績）年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	130129 市職員への意識啓発
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	男女平等参画の視点に立って施策を推進できるよう、基礎的な事項に関するアンケート調査を通じて、職員の意識度合いを把握します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆市職員の男女平等参画についての意識度合いを把握するため、「人権・男女平等参画に関する職員自己点検」を行いました。 ・実施時期及び方法 令和7年2月4日～3月7日に、個人アンケート形式（匿名回答）で実施。 ・構成 全20問（うち1問は属性項目。19問は自己点検） ・対象 1,016名 ※特別職を除く全職員（再任用職員を含む） ・回答率 87.4%（令和5年度：80.44%） ※本調査の母集団には、期間中に回答することが不可能な職員（派遣職員、育休または休業等の職員）も含まれているため、意識の度合いにかかわらず、回答率は変動します。
	事業の成果・効果 ◆自己点検の一番の目的は、当課が「職員の意識度合いを把握し、今後の啓発の参考とすること」ですが、回答する過程で職員が人権・男女平等参画について考え、知ってもらうことも目的にしています。今後も質問項目については毎年精査しつつ、継続して職員の意識啓発に努めていきたいと考えています。
	今後の課題・改善点 ◆継続することが大切だと考えているため、毎年同じ内容で実施しておりますが、人権や男女平等参画の課題は時代の変化に沿って多様化し、変化していくため、質問項目については、毎年精査しつつ、適宜見直しを行っていきます。回答率が上がるよう周知方法の工夫も行いたいと思います。
指標	（目標）アンケート調査の実施 年1回 （実績）1回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

3 委員からの評価

令和6年度分 総合評価	コメント
4.9 _{/5} （評価 A）	

基本目標	Ⅳ 推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	③ 男女平等参画推進センターの充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	131130 女性のための相談事業の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	「女性のための相談」及び「女性のための法律相談」の充実と関係機関との連携強化を図ります。また、男性や LGBTQ+ 当事者を対象とした相談事業についても調査、研究します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ミウズで、毎週金曜日に「女性のための相談」を実施しました。内容に応じて、関係機関への紹介や引継ぎを行いました。</p> <p>◆ミウズで、月1回ほど「女性のための法律相談」を実施しました。相談者に対して、法的側面からの対処法・法的手続きの仕方などのアドバイスをしました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆「女性のための相談」では、内容に応じて、関係機関への紹介や引継ぎを行いました。</p> <p>◆「女性のための法律相談」は、実施場所を2か所から3か所へ増やし、また新たに土曜日に相談を実施するなど、利便性の向上を図りました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>男性や LGBTQ+ 等を対象とした相談事業について、近隣市町村の取組み等の調査・研究を行っていきます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	132131 学習会等の事業の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第4期）
事業概要	男性の家庭参加、政治・経済・社会の分野等における女性のエンパワーメント・性の多様性など、幅広い層を対象に男女平等参画の視点に立った学習会等の事業の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆<ミウズ男女平等参画セミナー> 「DV（ドメスティック・バイオレンス）からの回復～自分らしく輝くためには～」 「働く女性のパソコンスキルアップ講座」 「パパとあそぼう～パパも楽しむふれあいひろば～」
	事業の成果・効果 ◆ミウズのセミナーでは、女性のエンパワーメントや男性の家庭参加を促す内容で事業を行っています。
	今後の課題・改善点 幅広い層の方に興味を持ってもらえるよう、状況に合わせて開催方法や講座内容を検討していきます。
指標	（目標）学習会等の事業の開催 年5回 （実績）年3回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	133132 男女平等参画推進センターの周知と機能の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	拠点施設としての周知を図り、分かりやすく利用しやすい施設づくりのための管理運営に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ホームページの公開の他、ミウズ講演会等で、施設についてお知らせするパンフレットを配布して、周知を図っています。 年間利用者数：22,496名（令和6年度）。対前年比：117.73% ◆情報誌「ミウズ」を、11月末（6000部）・3月末（6000部）に発行し、関係機関や市内出先機関に配置、学習会や自治会の回覧板に配置・配布をしました。 ◆利用しやすい施設づくりのため、利用者アンケートを実施しました。 集計枚数：178枚
	事業の成果・効果 ◆施設周知や利用者アンケートを行うことで、利用者数の増加に繋げ、男女平等参画に関心を持つ市民が増えることを目指します。
	今後の課題・改善点 幅広い層に利用してもらえるよう、SNS等の活用も含め、施設の周知方法を検討してまいります。
指標	（目標）アンケート調査における施設利用者満足度 100% （実績）98.8%

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	134133 効果的な情報発信の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	情報誌や施設内掲示、関連図書等をはじめ、施設利用者はもとより、広く男女平等参画社会の形成につながる関連情報を発信します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ミウズのミーティング・スペースにおいて、男女平等参画に関する図書や他市情報誌等を配架しました。</p> <p>◆ミウズで親子でジェンダーを学べる、こどもが楽しめる絵本コーナーを設置しました。</p> <p>◆ミウズ掲示板を使って、テーマ展示やニュースクリップを実施しました。</p> <p>4月：4月は若年層の性暴力被害予防月間／5月：女性の視点も踏まえた社会保障制度について／6月：男女共同参画週間、都道府県版ジェンダー・ギャップ指数／7月：ジェンダー・ギャップ指数2024／8月：痴漢撲滅に向けて／9月：男女の人権を尊重した在宅避難／10月：女性とフェムテック／11月：女性に対する暴力をなくす運動について／12月：男性にとっての男女共同参画～はじめての一步は男性の家事・育児から！～／1月：女子生徒の理工系進路選択を阻むアンコンシャス・バイアス／2月：こどもの性被害のサインを見逃さないで／3月：3月8日は国際女性デー</p> <p>◆情報誌「ミウズ」を11月末（6000部）・3月末に発行（6000部）し、市役所をはじめ関係機関や市内出先機関に配置、ミウズ学習会でも配布しました。</p> <p>◆市広報誌、HPでミウズの開催するイベント情報を掲載しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆様々な方法で情報提供を行うことにより、男女平等参画について関心を持つ機会を増やします。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>今後も情報発信を継続して行うとともに、興味を持つ人が増えるような内容や手段の工夫を検討していきます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	135134 登録団体への支援と協働
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	登録団体との情報交換会を開催し、団体間の連携を図るとともに、登録団体との協働事業などを開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男女共同参画週間に合わせて、ミウズ登録団体と協力し、ミウズ入口に登録団体のパネル展示を行いました。（6月16日～30日、14団体、来館者約100名）
	事業の成果・効果 ◆登録団体と連携することは、団体内や地域で男女平等参画推進に関する理解を深める一助になると考えています。 ◆登録団体からは、パネル展示があることで、団体の紹介ができ、作品を作るうえでも励みになるとの声をいただいています。
	今後の課題・改善点 状況に合わせた事業や情報交換会の実施を検討していく必要があります。
指標	（目標）登録団体との情報交換、協働事業の開催〔指標No.104102を再掲〕 年1回以上 （実績）年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想
 提言なし

基本目標	Ⅳ 推進体制の整備・充実
個別課題	Ⅱ 国・県・関係機関との連携
施策の方向	① 国・県・近隣自治体との連携

1 事業の概要

事業 No.・事業名	136135 国・県と連携した施策の取り組みの推進
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	県が実施する男女共同参画地域推進員制度をはじめ、国や県・近隣自治体との協力・連携を図りながら新たな施策の取組を推進するとともに、効果的な事業の実施を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆千葉県男女共同参画地域推進員の活動支援を行いました。 佐倉市推薦の地域推進員：1名 会議：年10回</p> <p>◆事業への参加 北総地域の各市町を訪れ、男女共同参画の現状を確認しました。地域特異の課題を共有し、改善策を検討していく活動を行いました。 地域推進員と活動することで、各地域住民との連携も深めていくことができました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆各市町を訪れることで、佐倉市と他市町の男女共同参画の進捗比較ができました。北総地域内では、佐倉市は進んでいる印象を受けました。他市から参考になる取り組みを行い、積極的に情報共有を行うよう、取り組んでまいります。今年度は、パートナーシップに関する情報提供を積極的行いました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>今後も同様の活動支援を行っていきます。</p>
指標	（目標）地域推進会議の出席 随時 （実績）年10回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想 提言なし

1 事業の概要

事業 No.・事業名	137136 国や県が実施する学習機会の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	市民に対し、国や県の実施する学習会など啓発イベント情報の提供を随時行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆国や県が実施する学習会などのチラシ等を、ミウズ及び市関係機関に配布。また、県に千葉県男女共同参画地域推進員を推薦し、男女平等参画社会づくりの推進に向けた事業の企画、運営、実施について支援しました。
	事業の成果・効果 ◆国や県の啓発イベントの情報提供を行うことで、市民が男女平等参画に触れる機会を増やします。
	今後の課題・改善点 今後も情報提供を続けていきます。
指標	（目標）チラシの配架 随時 （実績）随時

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし

基本目標	Ⅳ 推進体制の整備・充実
個別課題	Ⅰ 国・県・関係機関との連携
施策の方向	② 関係機関・団体との協働・連携

1 事業の概要

事業 No.・事業名	138137 情報の収集及び提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	関係機関・団体と連携し、男女平等参画に関する情報交換などを積極的に行い、よりよい男女平等参画施策につなげます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男女共同参画推進センター等連絡会議の場で情報交換等を行いました。 ◆千葉県男女共同参画地域推進員の活動支援を行いました。 佐倉市推薦の地域推進員：1名 会議：年10回
	事業の成果・効果 ◆男女共同参画推進センター等連絡会議の場にミウズとともに出席し、他市との情報交換により、ミウズの運営に反映させることで、男女平等参画推進に繋がります。
	今後の課題・改善点 今後も継続して情報交換等を行っていきます。
指標	（目標）地域推進会議の出席〔指標No.136135を再掲〕 随時 （実績）年10回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

提言なし